鉄人28号
横山光輝
16
十字結社の野望

横山光輝

鉄人28号
原作完全版

16

十字結社の野望

KIBO
COMICS
スペシャル

鉄人28号 16

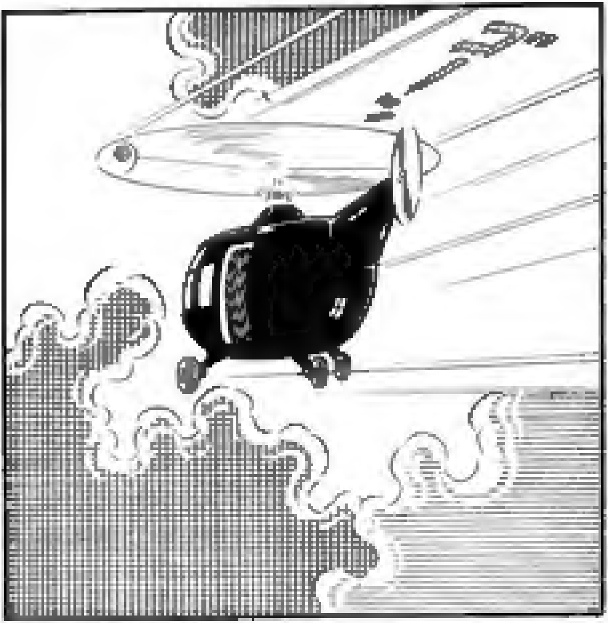
原作完全版

十字結社の野望

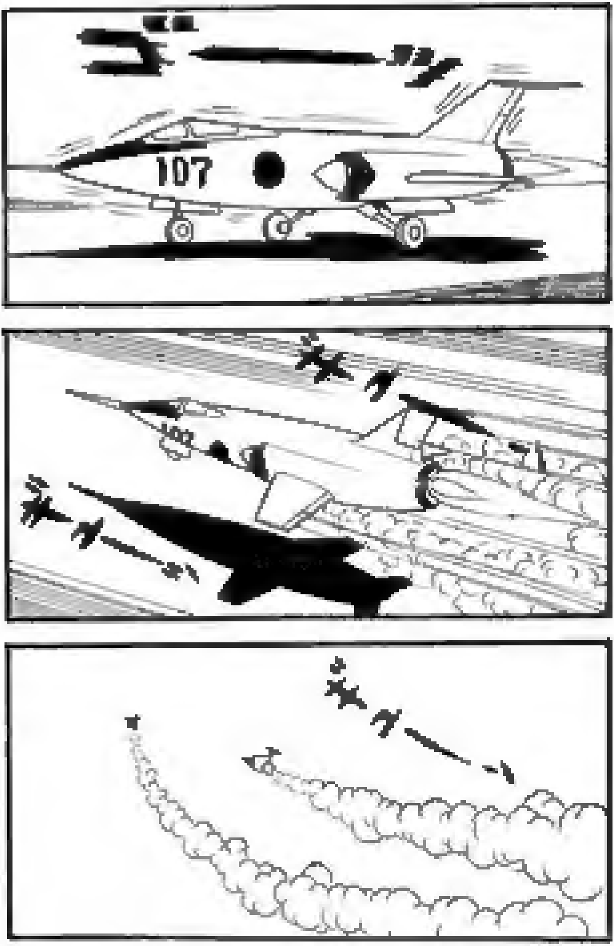
追撃 5
おそるべき鉄人 22
電波かくらん器 72
くるう鉄人 97
深夜の来訪者 157
十字結社 166
十字結社の暗躍 178
かきのこした手紙 [illegible]
神戸へ [illegible]

うずもれたトラック　216
あらわれたモンスター　251
モンスターを追って…　289

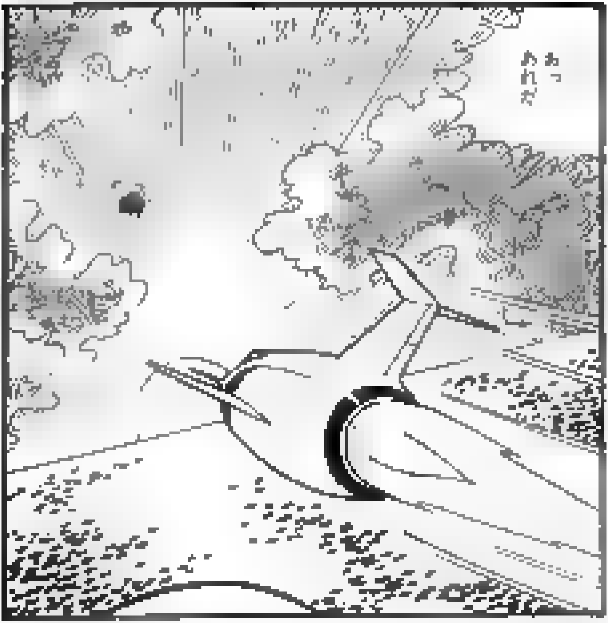
追　跡



怪人たちの
ヘリコプターを
キャッチ
しました
東京湾方向に
向かって
飛行中です
よし
すぐ
自衛隊機は
出動してくれ
ヘリコプターは
東京湾上空だ
それっ


ゴーッ

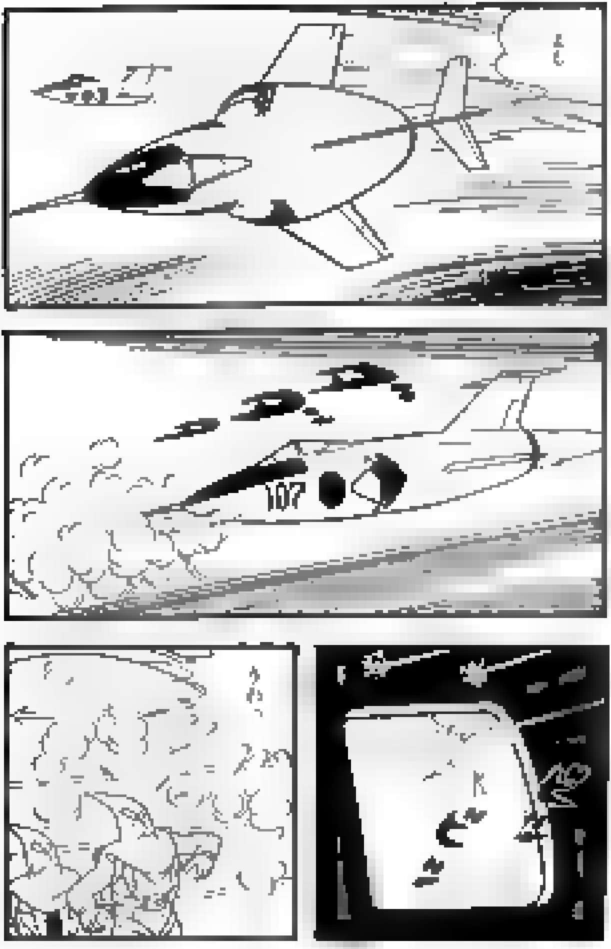
ただ今、レーダーのキャッチしましたところによりますと怪人の乗っているヘリコプターは東京湾上空を西に向かっています
二機が出動し追跡を開始しました

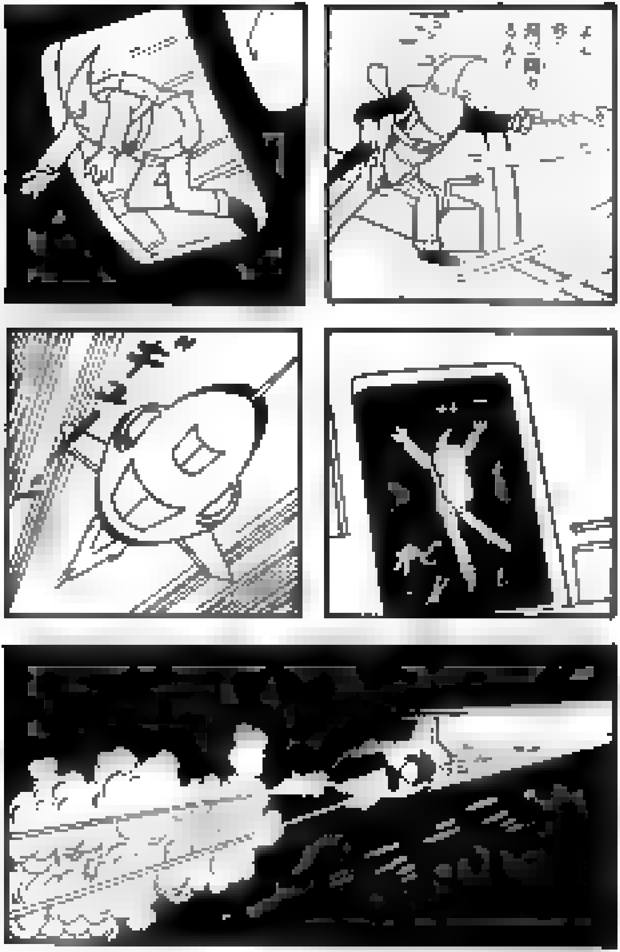

あっ あれだ

攻撃を加える

陛下 どうしましょう
うーむ
かまわん
え

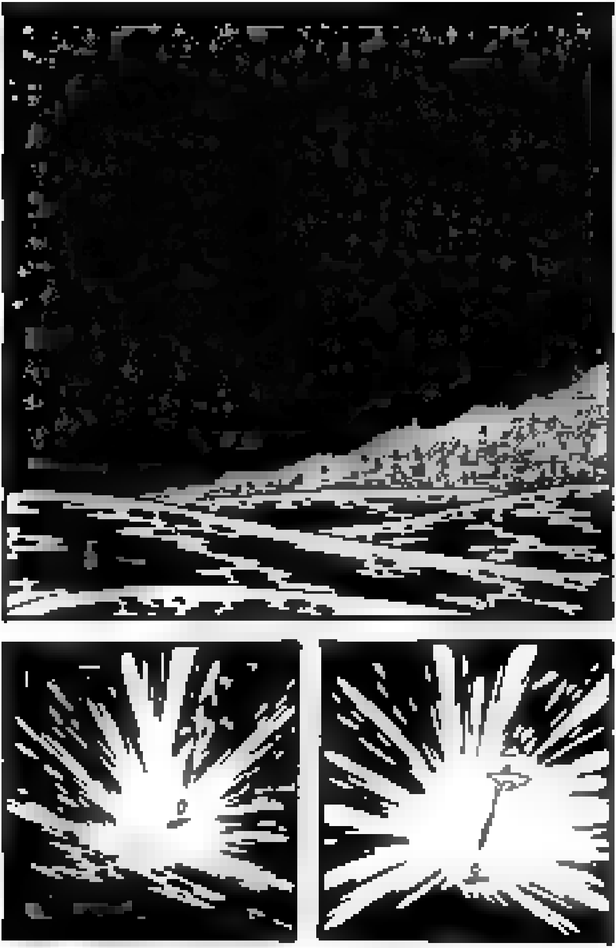
ハッハハ
お断り
だね


107

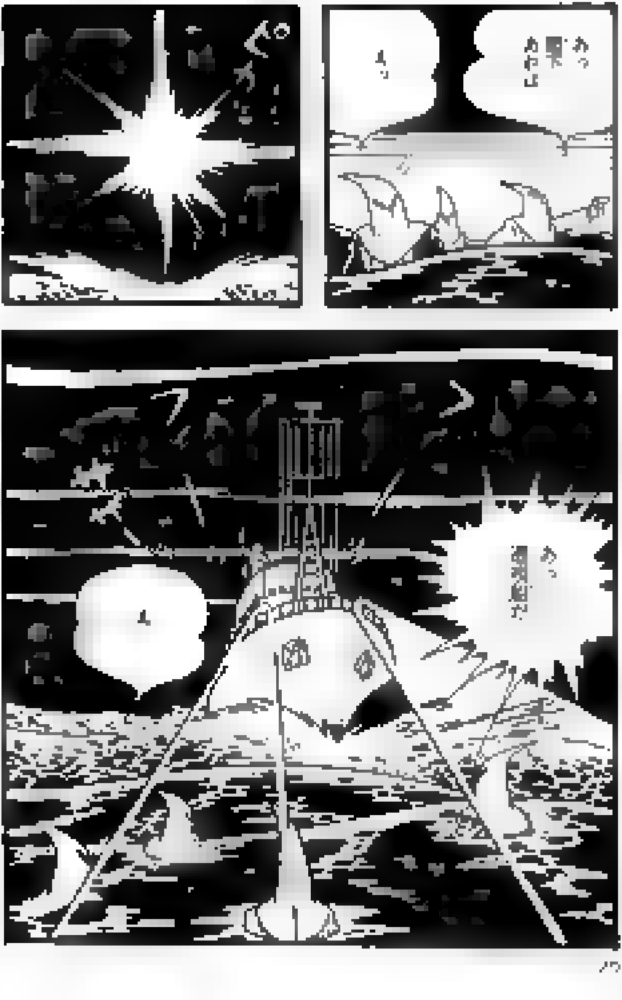


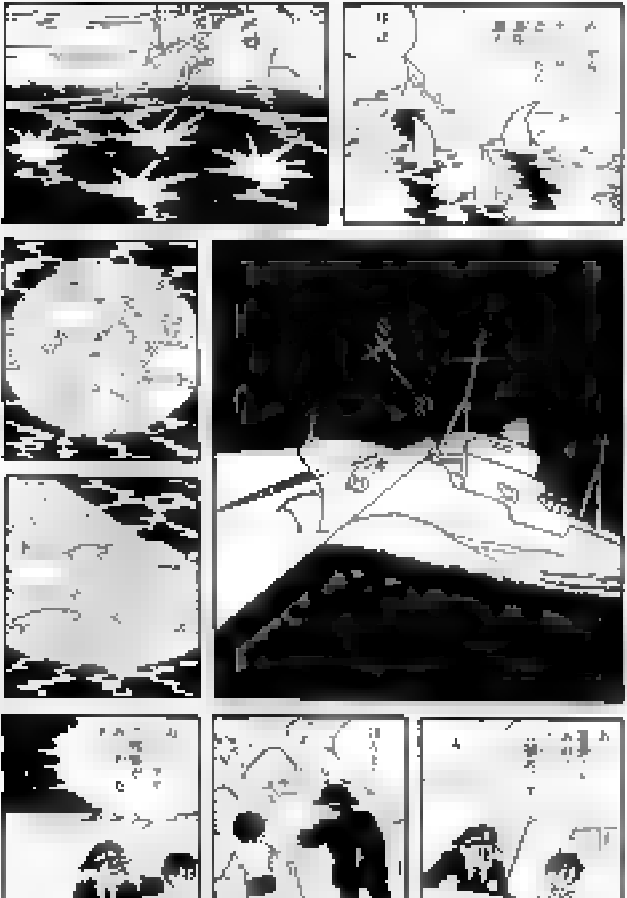
ガッ

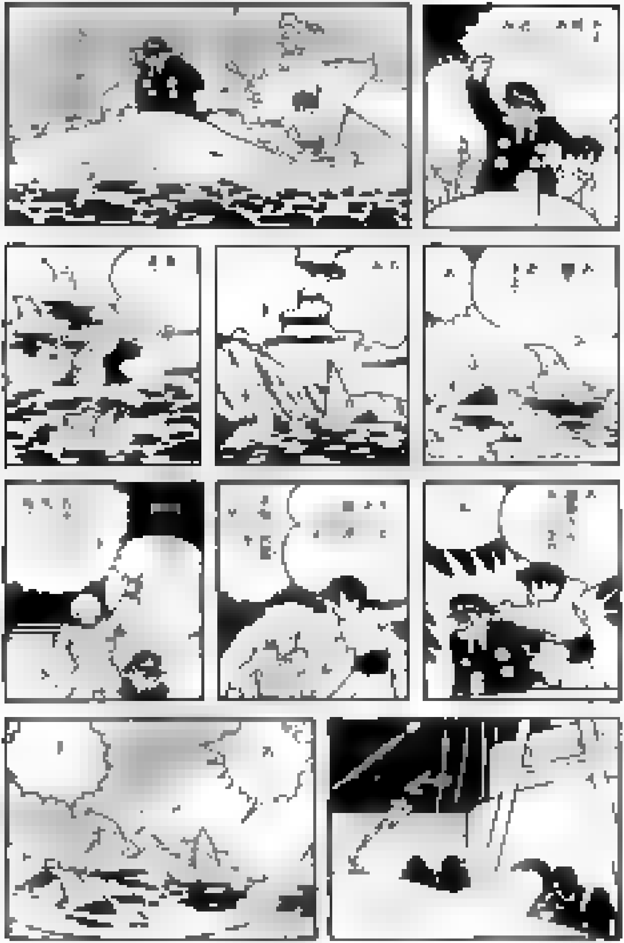
ひょっと
したら
ひとりくらい
生存者が
いるかも
わかりません

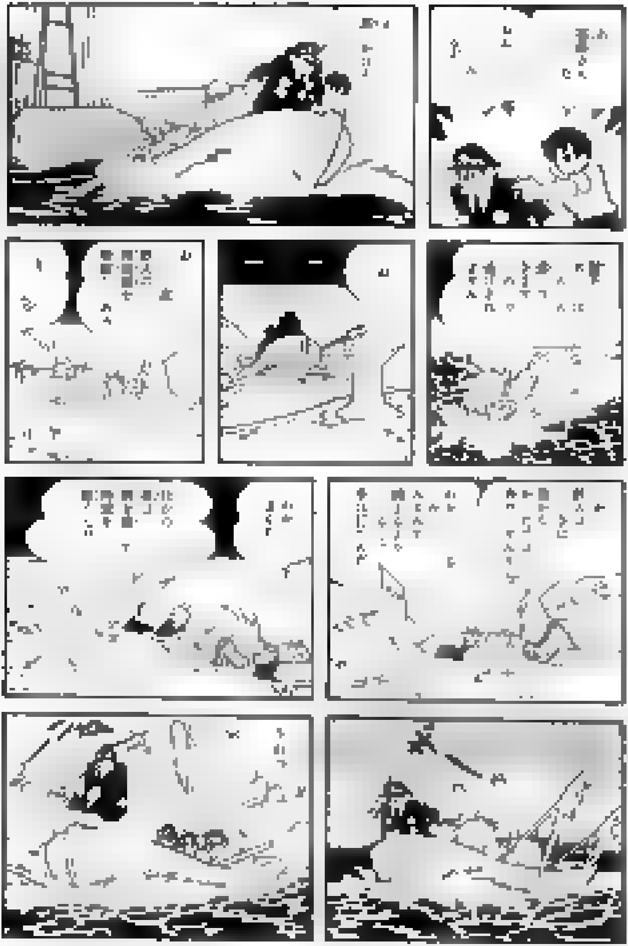


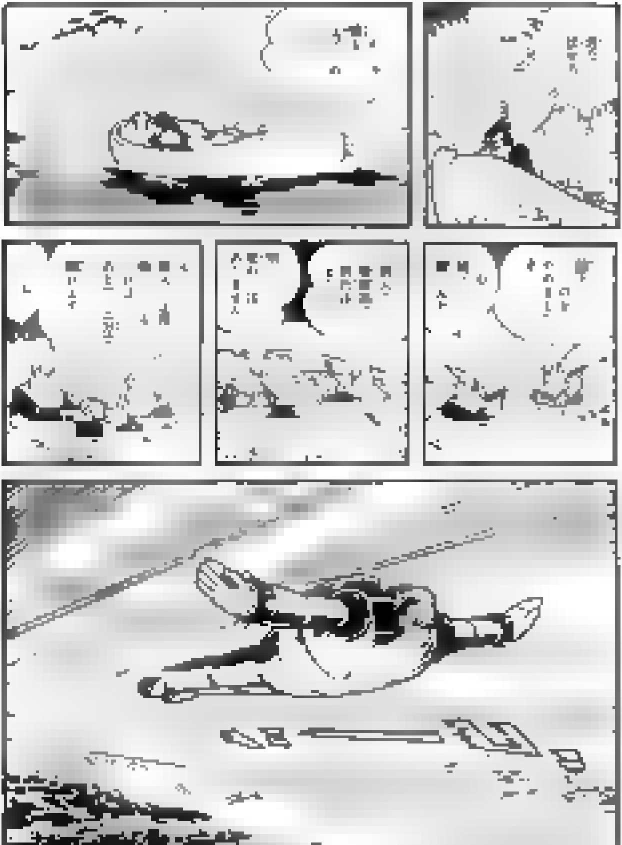
ワッ
よし


あっ 黒い あれは
えッ
あっ 潜水艦だ
え

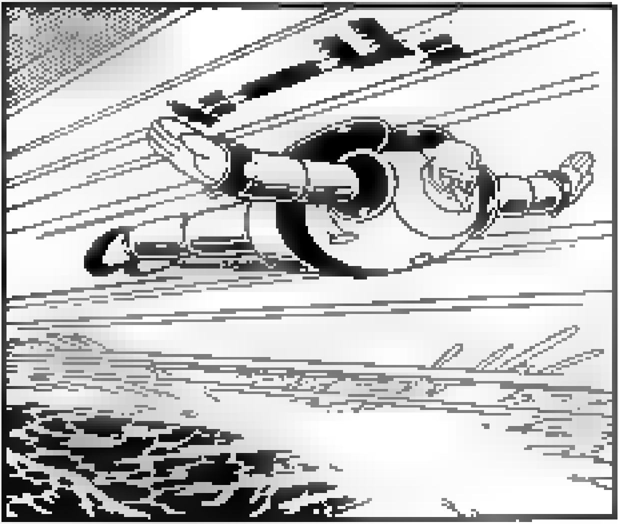




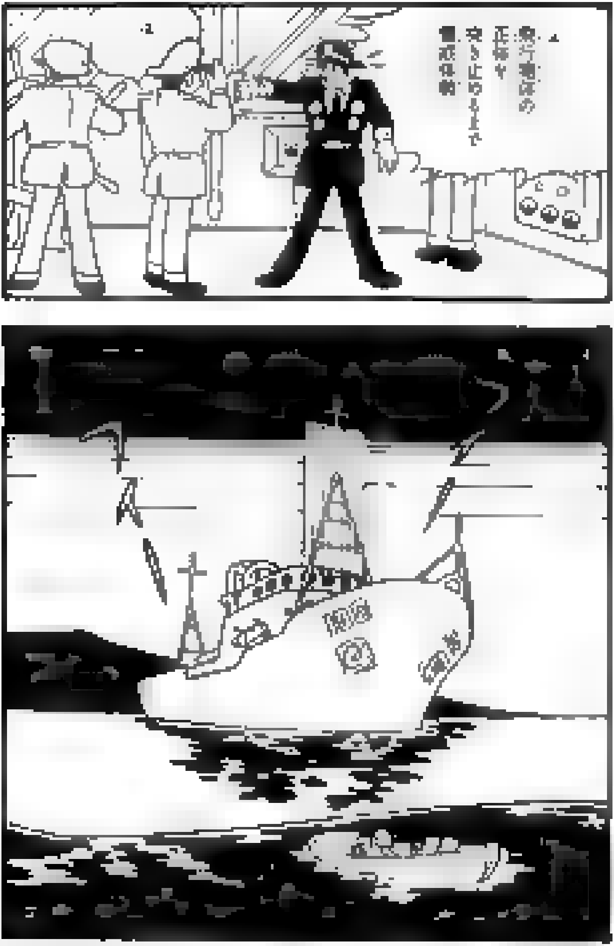




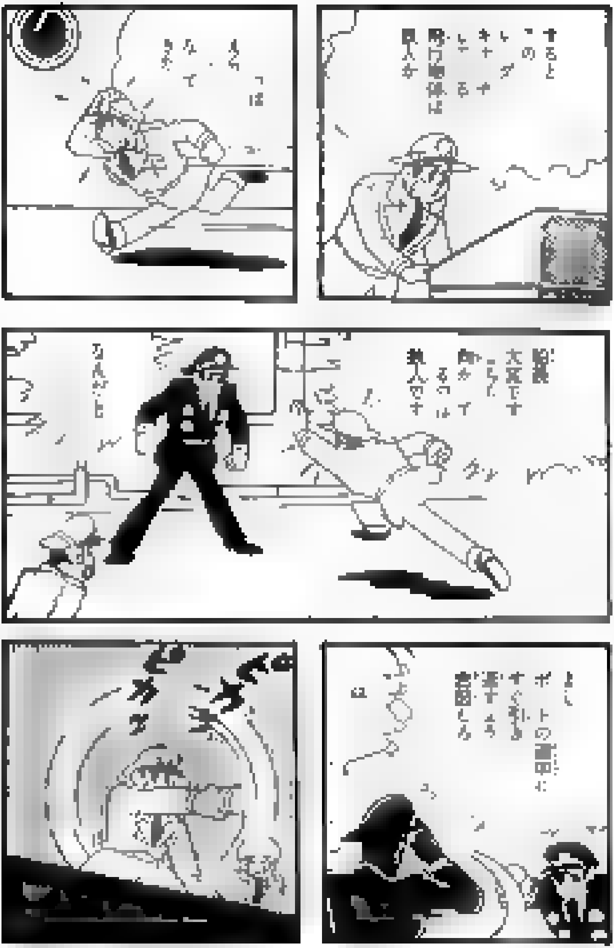
おそるべき鉄人



はっ
艦長が
呼んで
おります
なっ
すぐ
艦長に
知らせろ
はっ
艦長

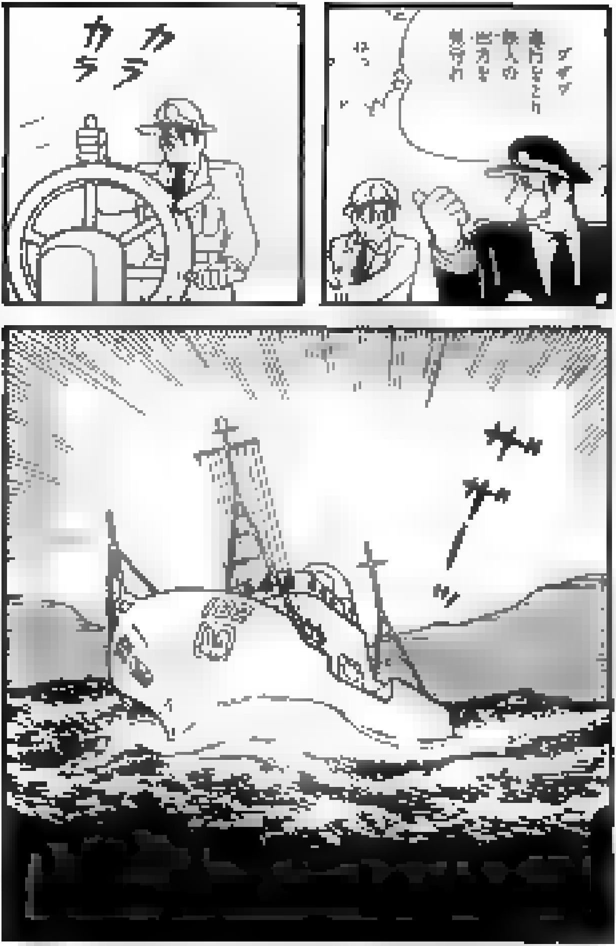

▲飛行物体の
正体を
突き止めるまで
警戒保持

おやっ
警部さん
大阪府の
様子が
おかしい
ですよ
ほんとだ
何か
起こったの
かな
あっ
本部から
無線だ


すると
この
よし
ボートの甲板に

おや
やはり
ボートを
こぎ出すと

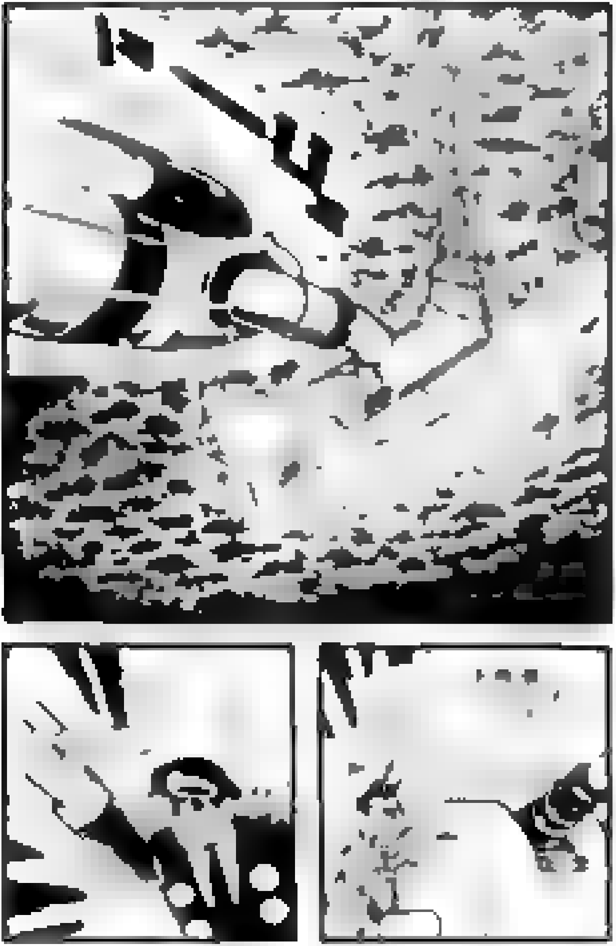
うわっ 巨人が 見えたぞ
もう ボートが 開つてるのを 待っておれん

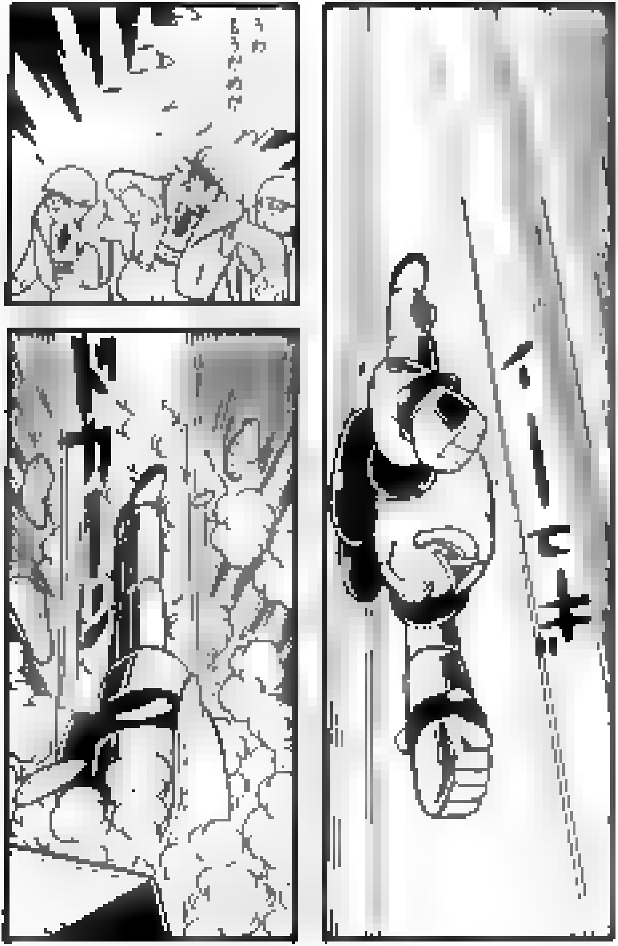

カラ
カラ
ダダダ
はっ

あっ

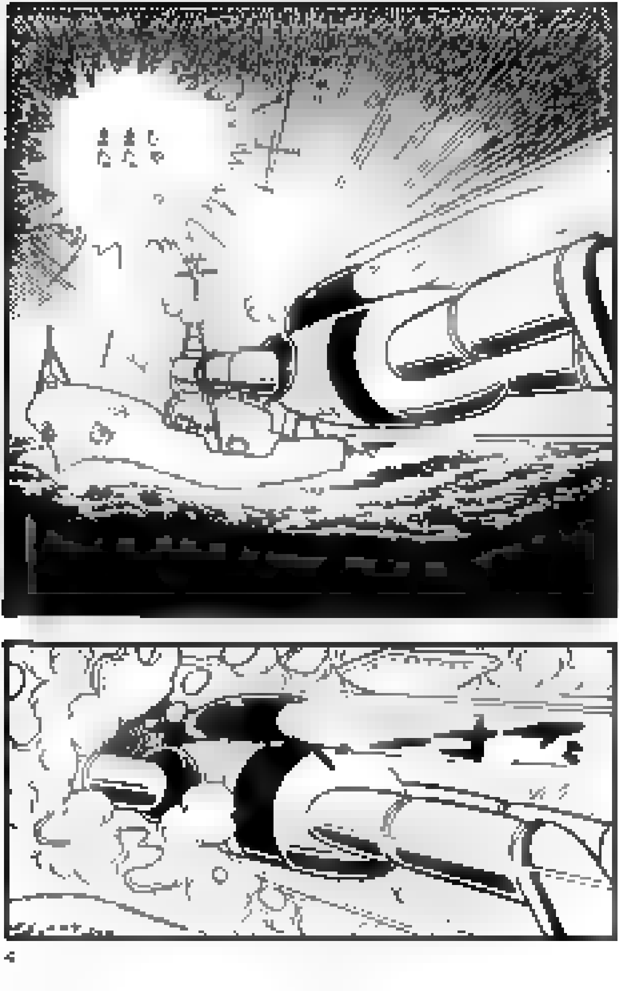
でも
まさか

どどどど
はっ

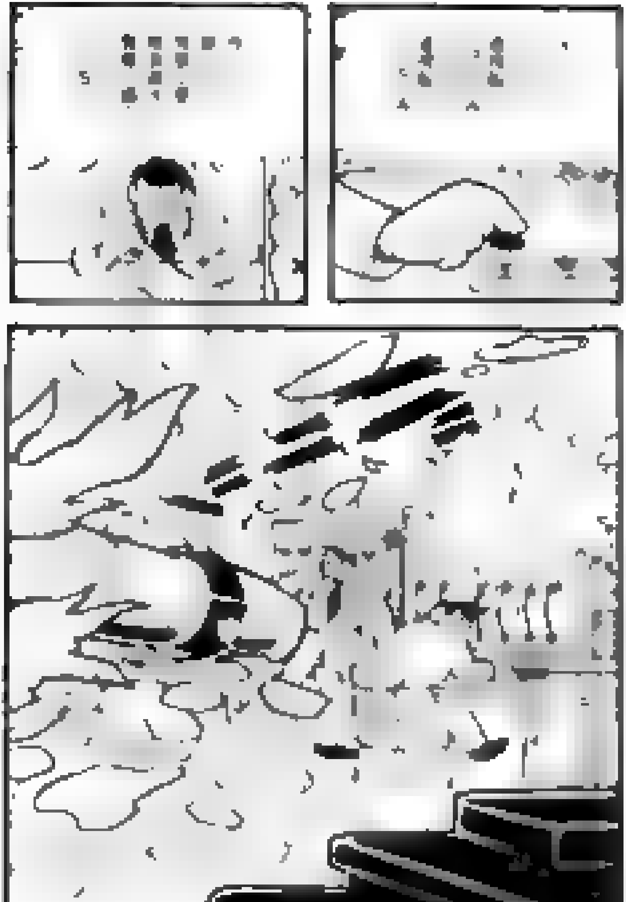


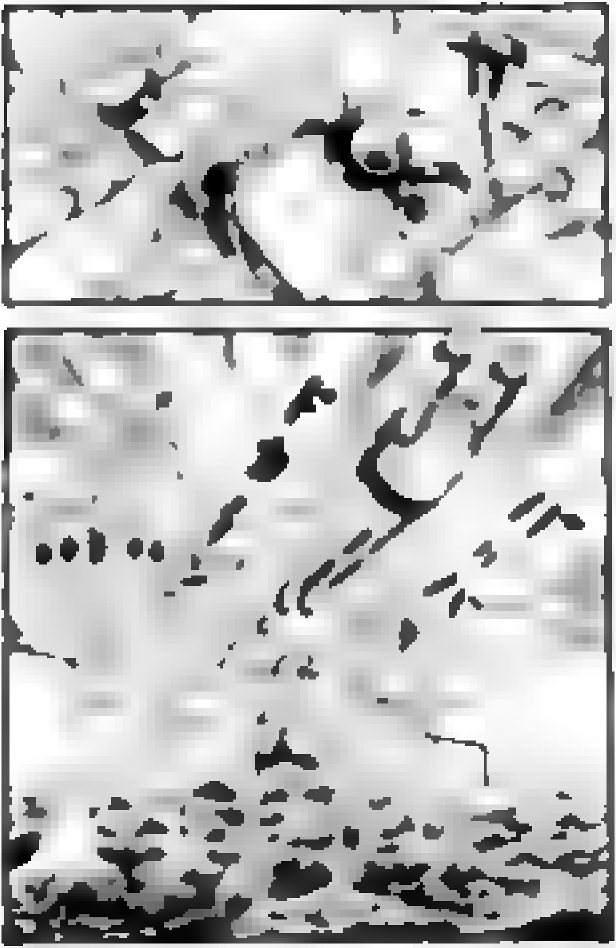

うわ
もうだめだ

うむ
はっ

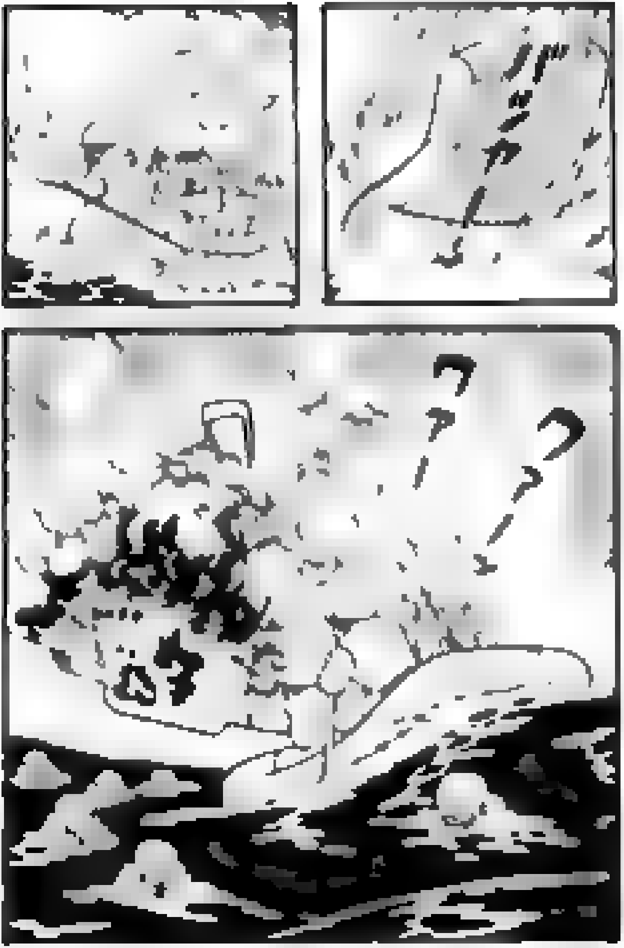


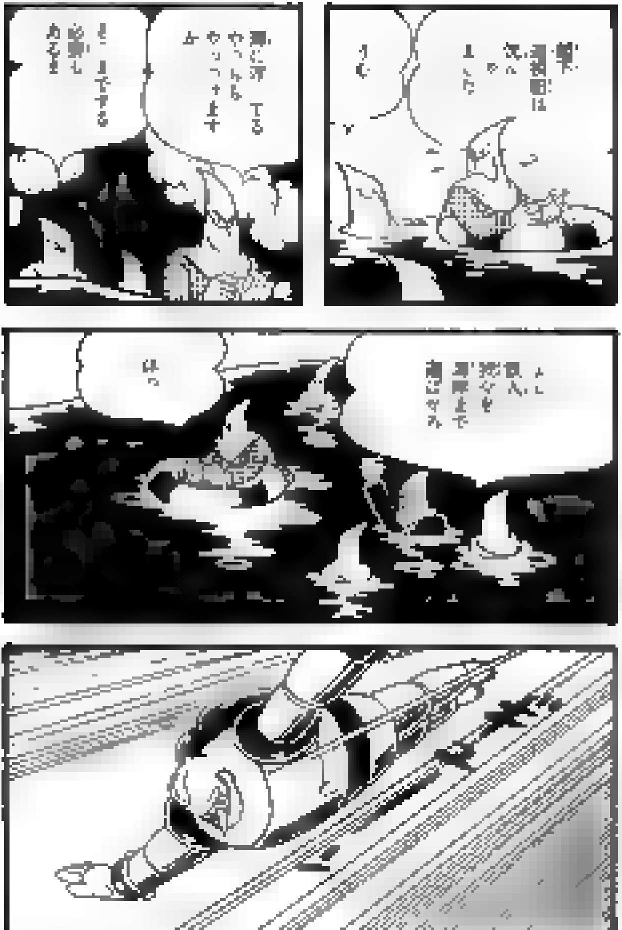
船長 左舷を やられました すごい勢いで 水が入ってきます
ポンプで 水を くみ出すんだ それから 本部へ SOSを 打つんだ





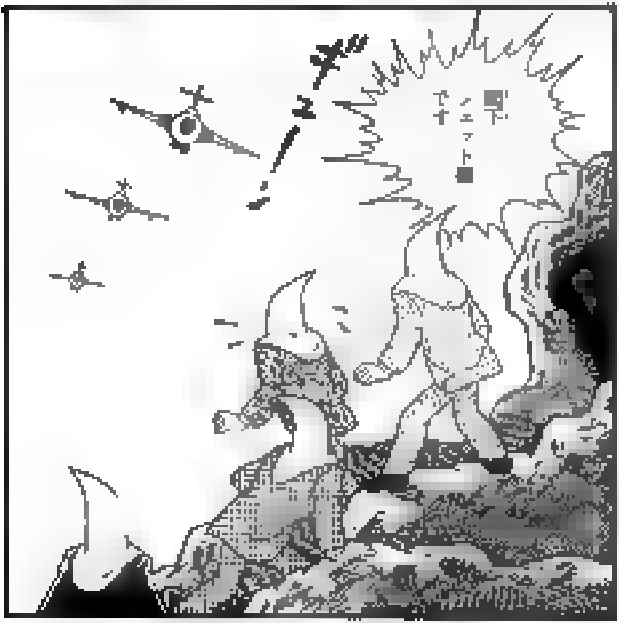
全員
退船せよ
全員
退船せよ
よし
はっ

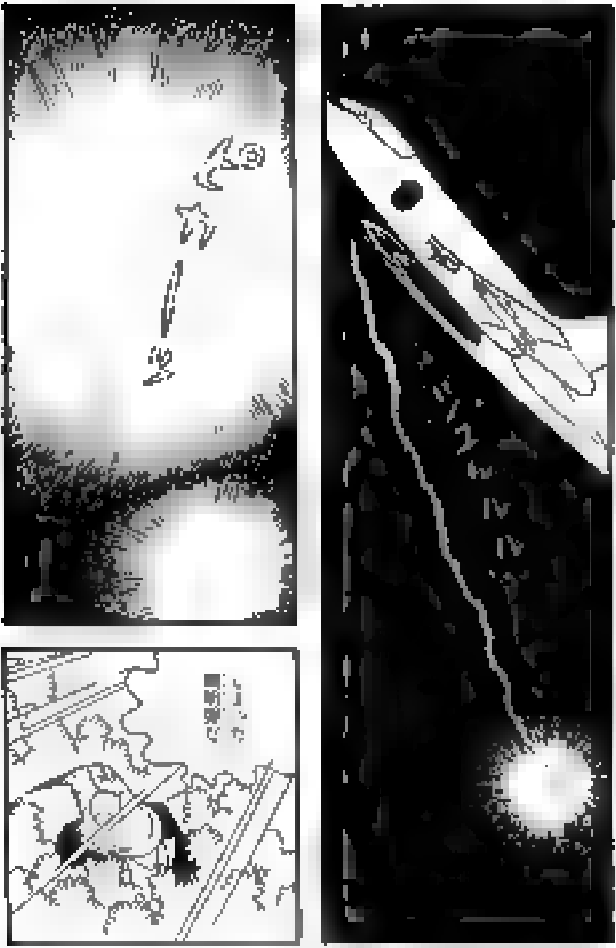


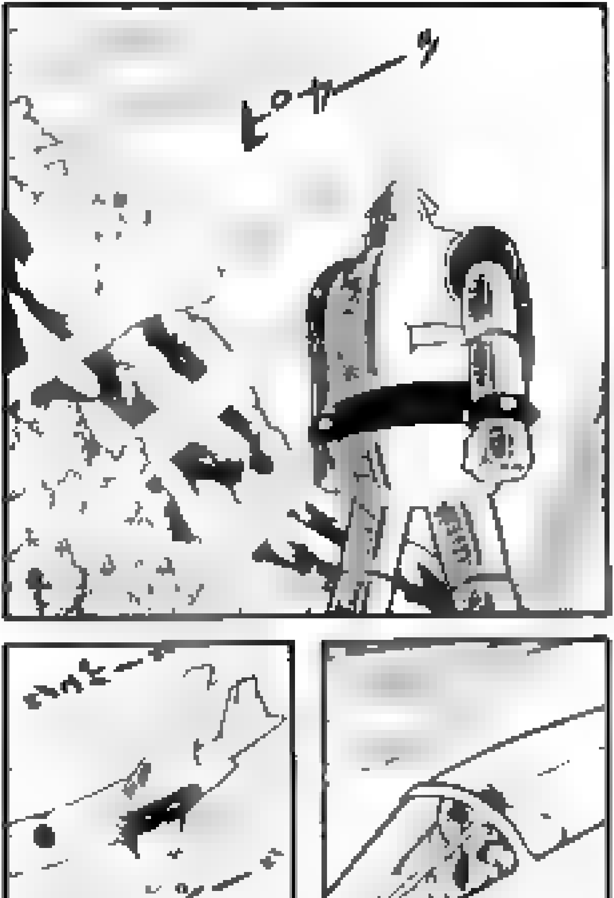

うむ
よし
ほっ

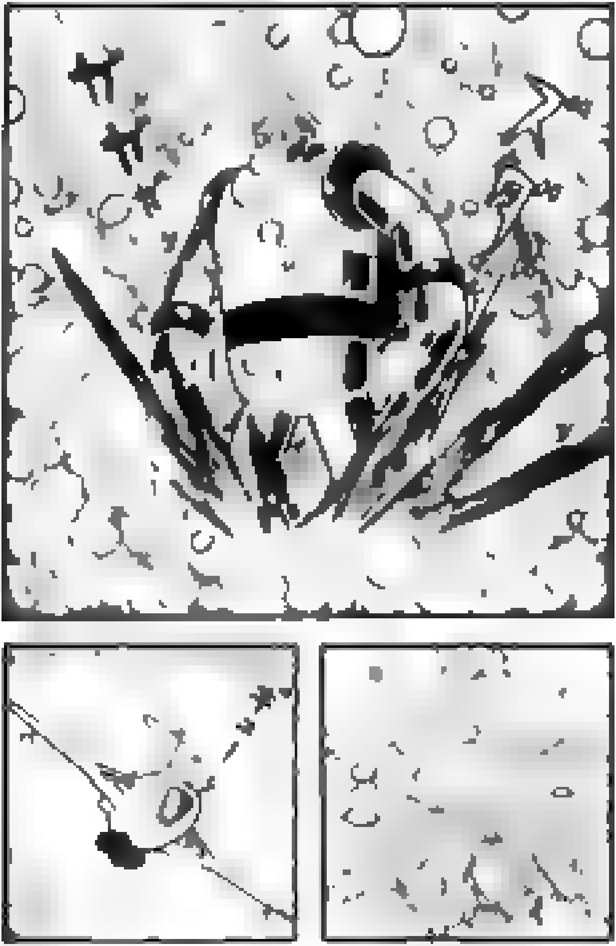
バシャッ

申し訳ありません
すみません

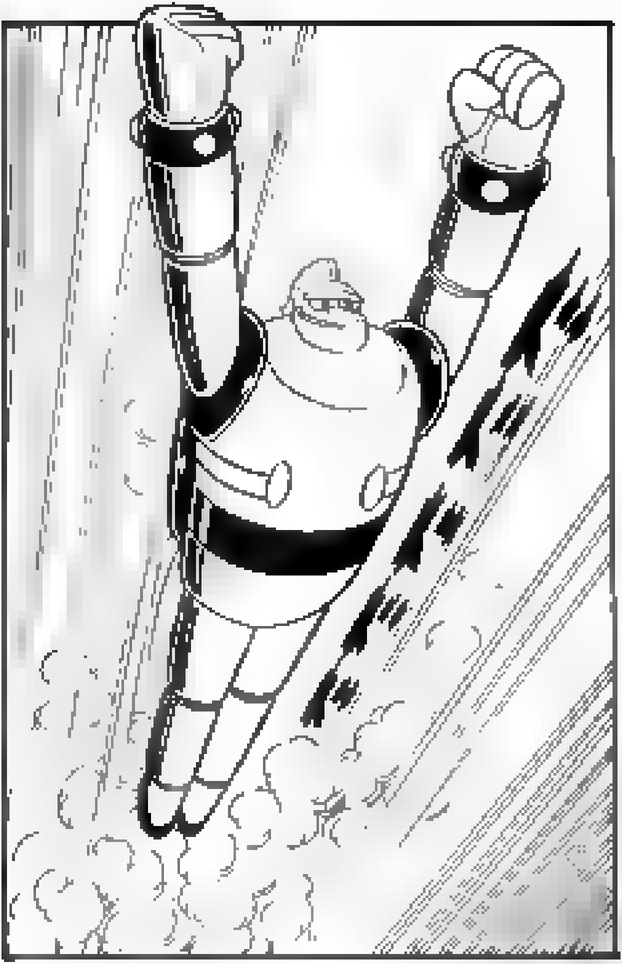


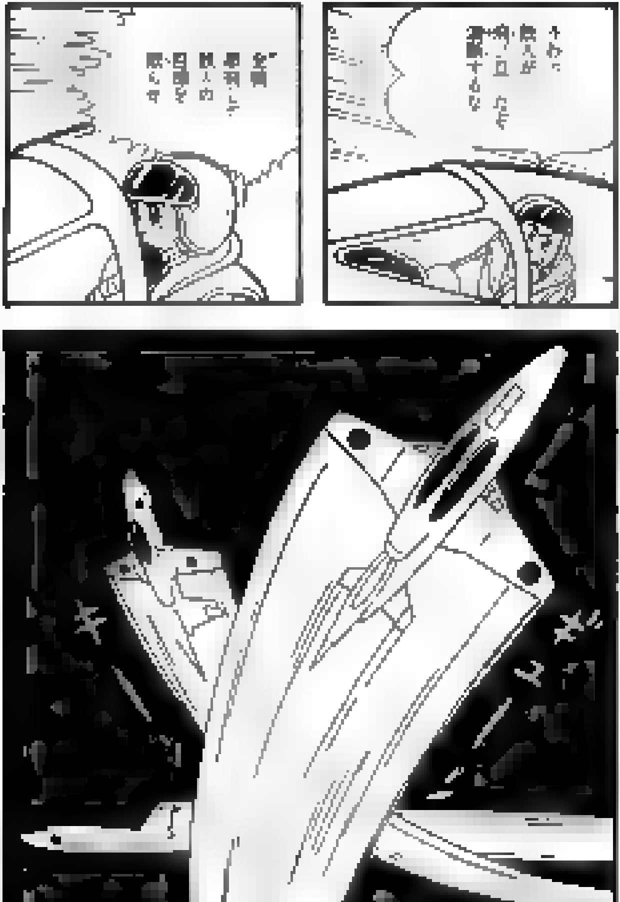


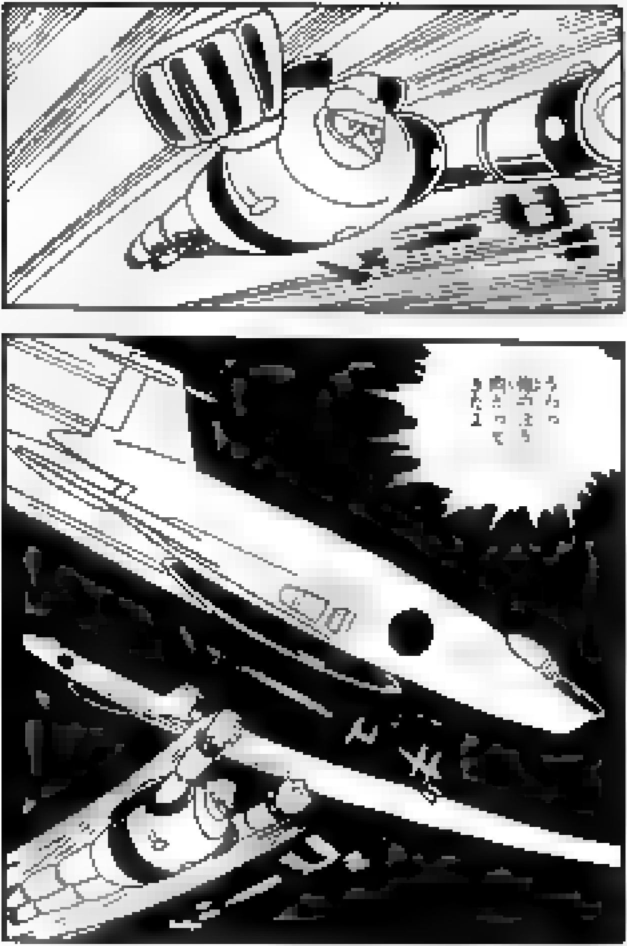

ピカ――ッ

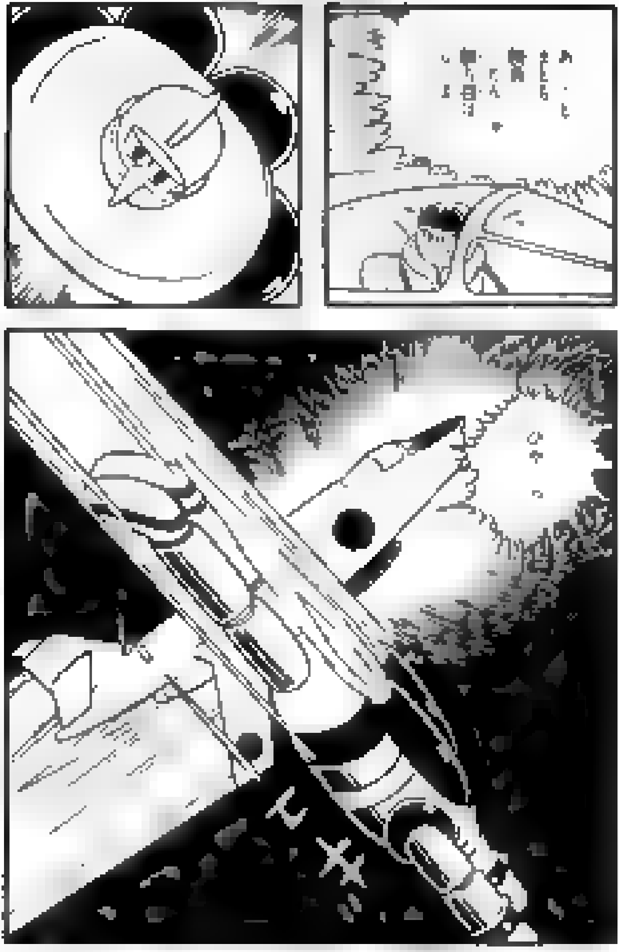


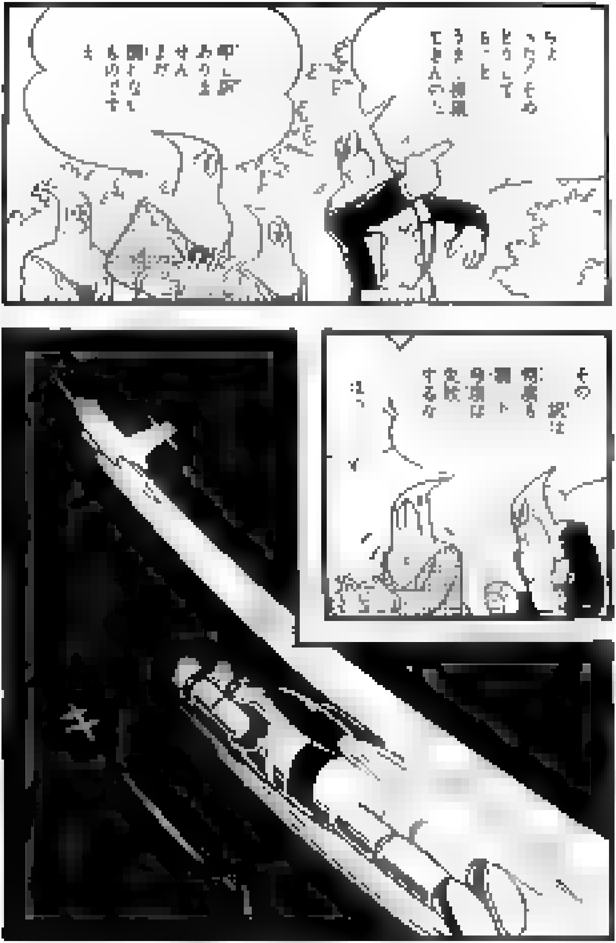
隊長 あいつらの 主人が 来るはずが いのを 知ってて どうして 攻撃するん でしょう
主人を 攻撃するん や 主人の近く 俺たちが ると思って 攻撃してる んだ
くすくす てると こちらが やられる 攻撃しろ
は

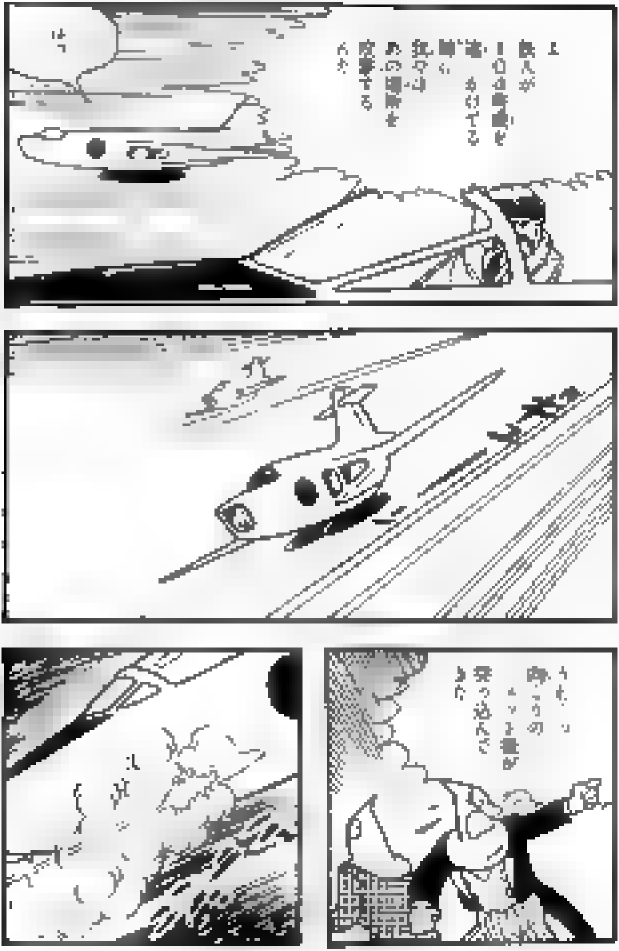


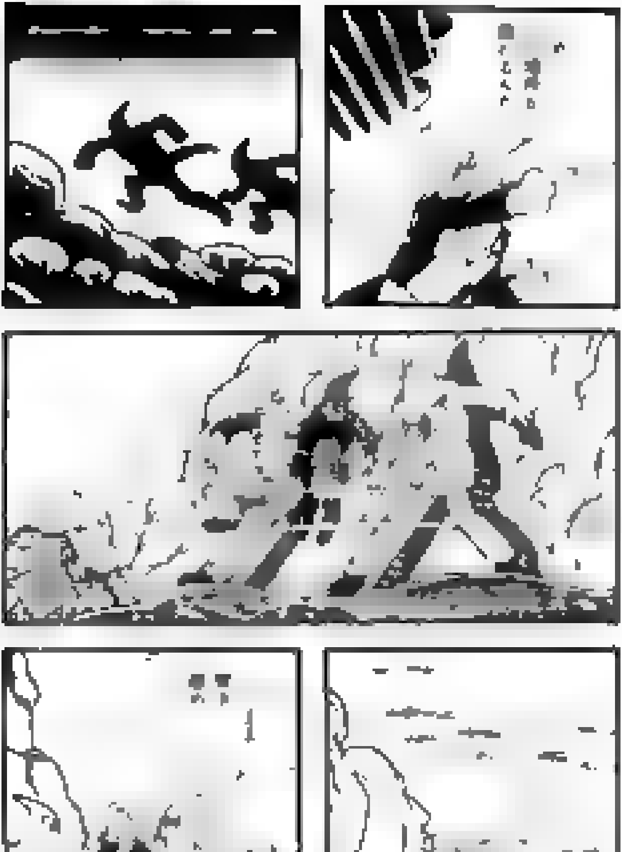



えんっ戦場から向かってきた！

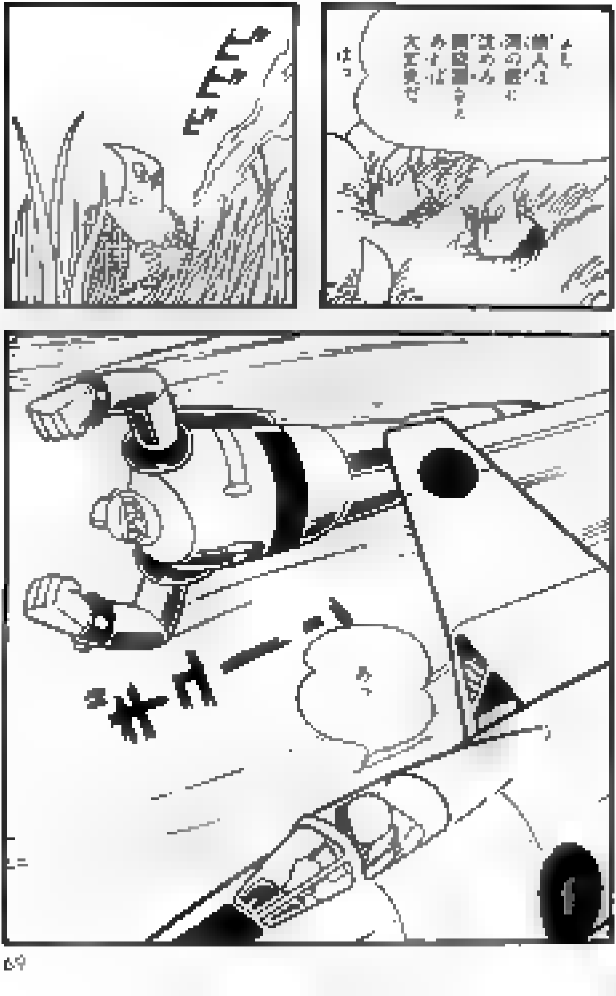


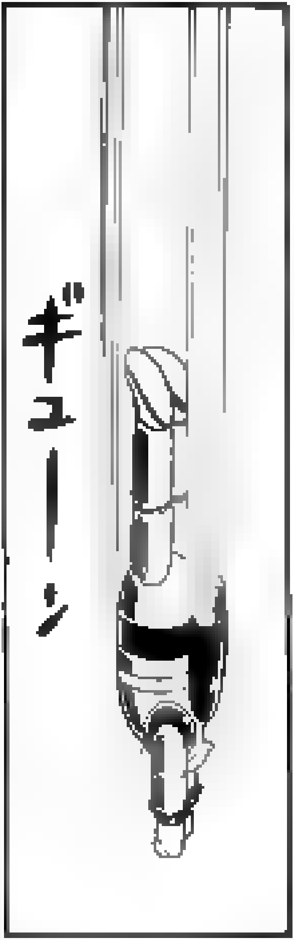
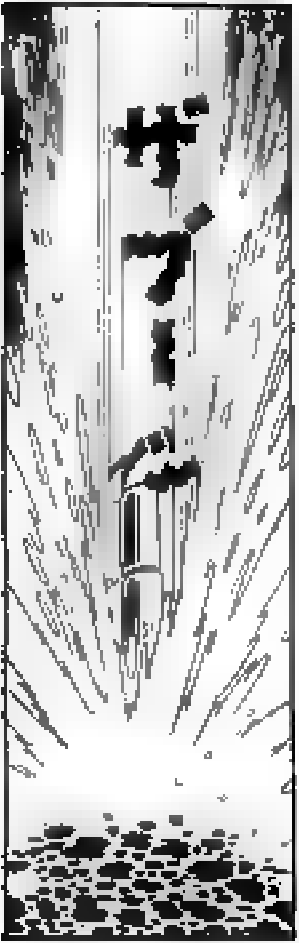



うむ！
奴らの
ヘッド機が
突っ込んで
きた



雨 まだ降ってや 注意して ますし
うし
しかし Jト機も 雨が止んだら 我々の居場所が ばれてしまいます
どうやら ジェット機の 爆撃からは 逃げられ そうだな


はっ
ホカーン
あっ


ギューーン

ザブー

よし
今のうち
逃げろ
ワアナ

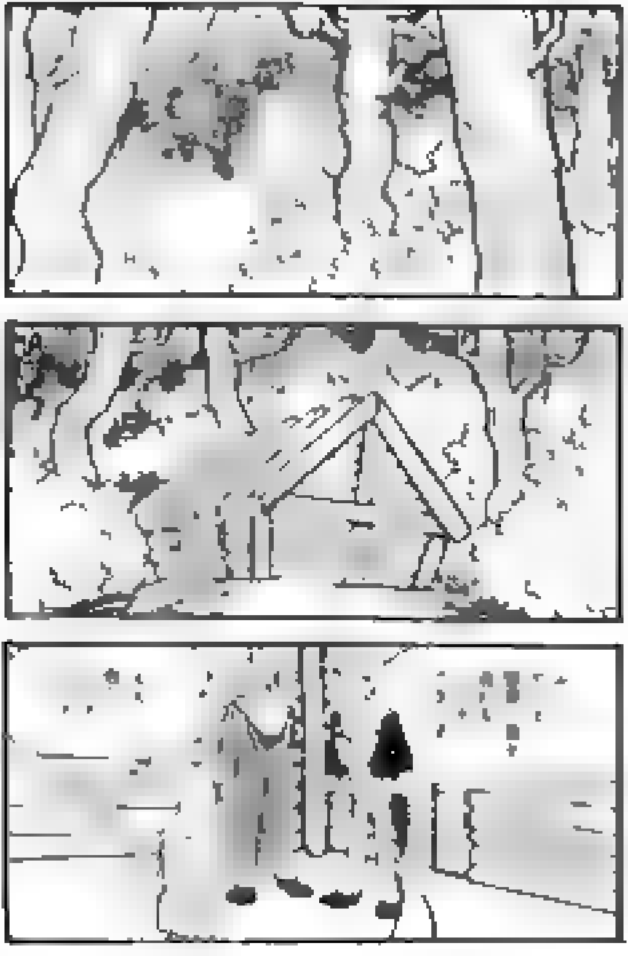
電波かくらん器

まんまと
しまった
そうです

正太郎くん
やあ
ええ

うむ
ひとつ方法がある
それなら あんたらが 殺人を

わかりました
ええ

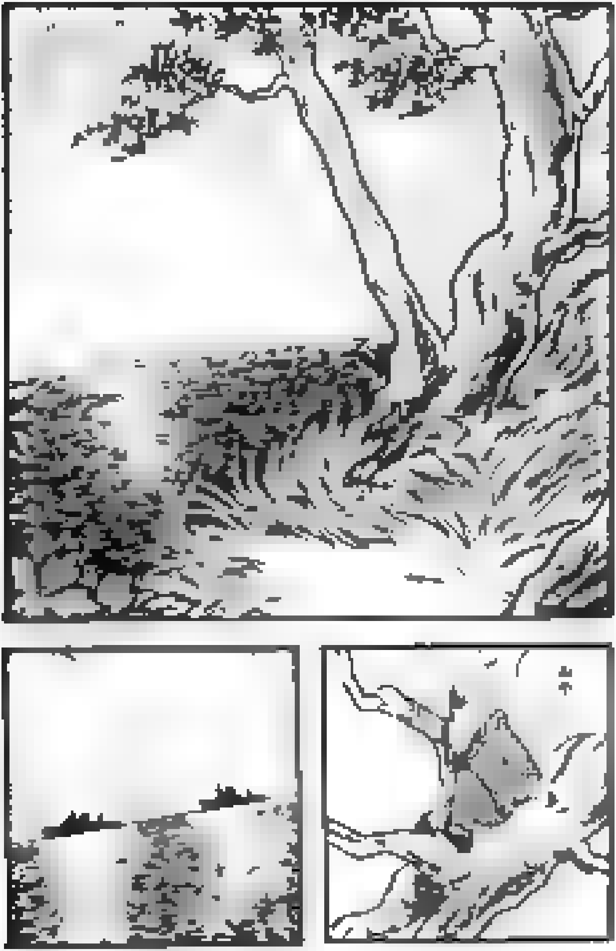


それで
あの
それまで
下手に
わかりました
あと五日か
それまでの
立つんだ
はっ

ゴオーッ
博士 かくらん器の作動はどうですか
やあ 順調にうごいています
はぁ これがそうです

明日まで
できあがります
ましたら
しょう
もう
ですな

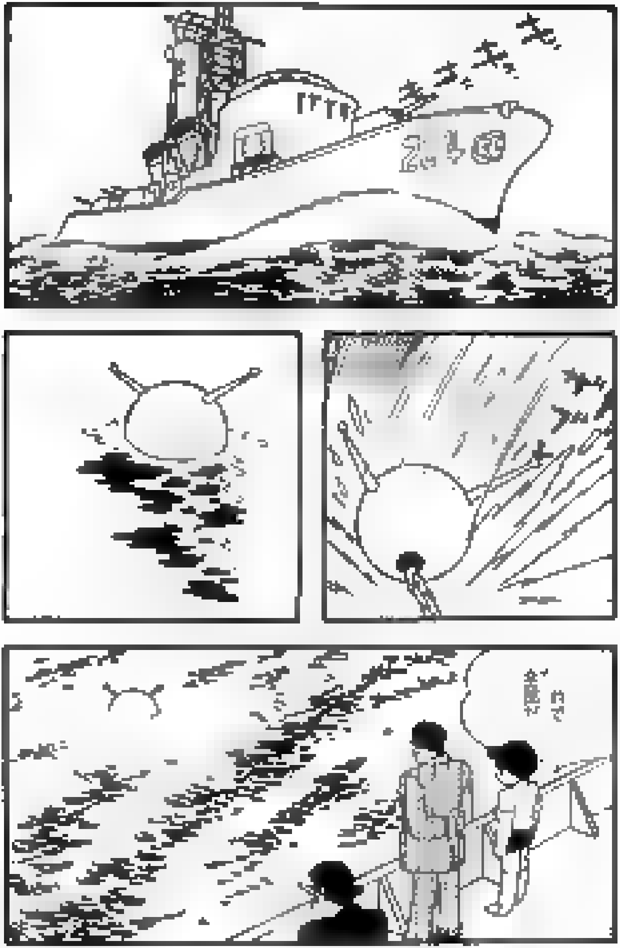
さあ
みんな
もうひと
がんばりや
しっかり

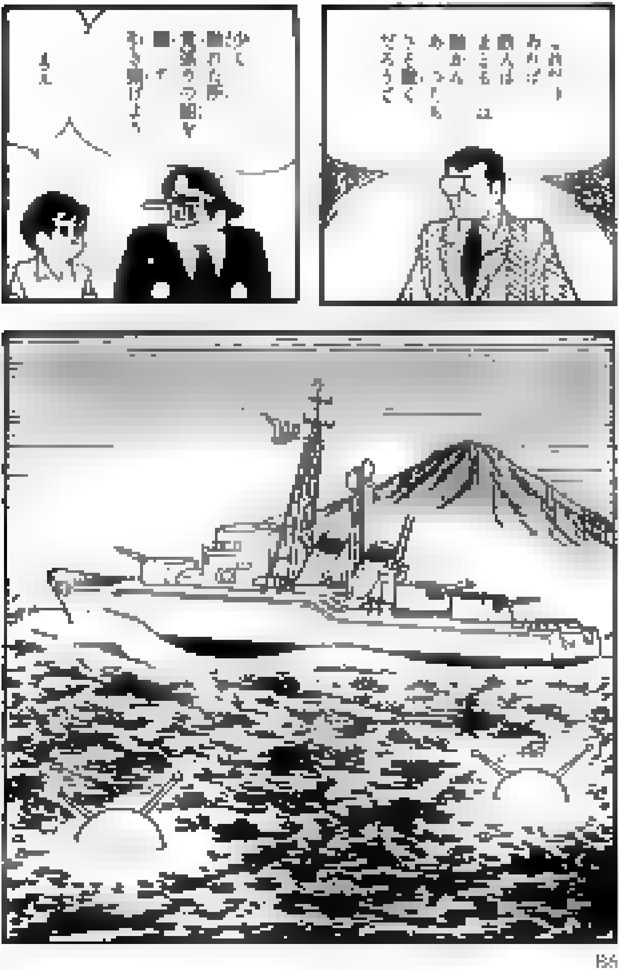


絵が

あれです
いっ
おやっ

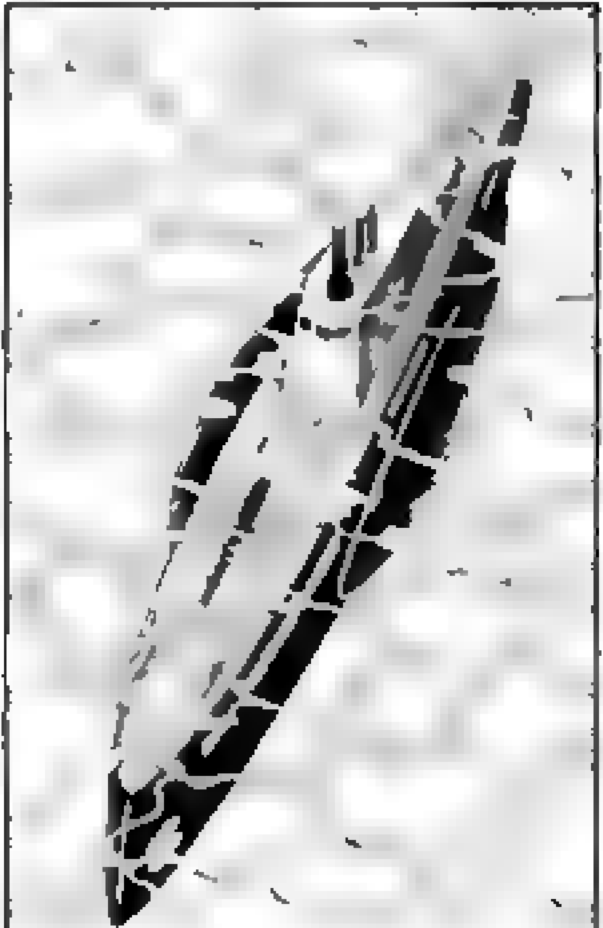
犯人の
割りに
アイを
投げ込んで
もんだ
なんとせ
何のためで
すかね
うむ
おそらく
犯人の
場所に
目印を
つけてあるん
だろう
それほど
気に
することは
なさそうだ

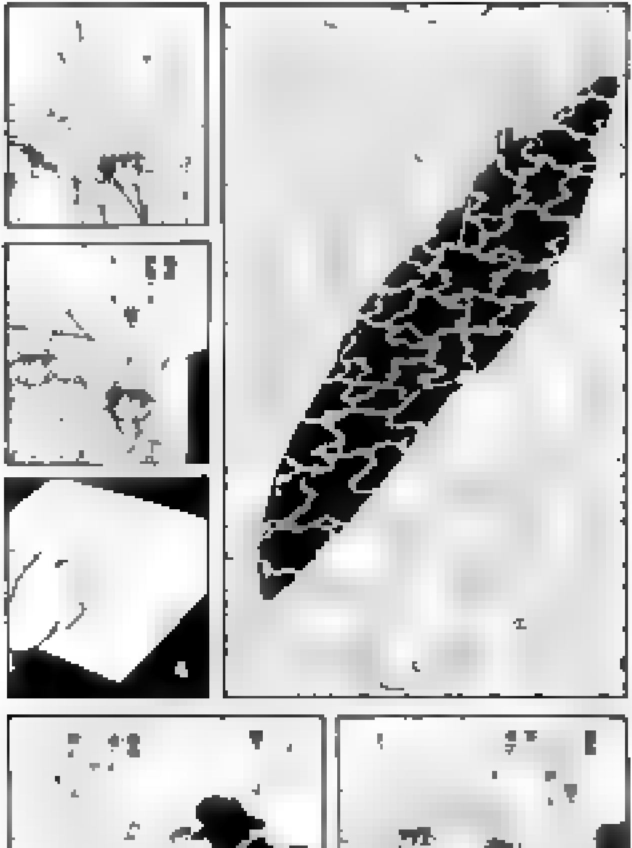


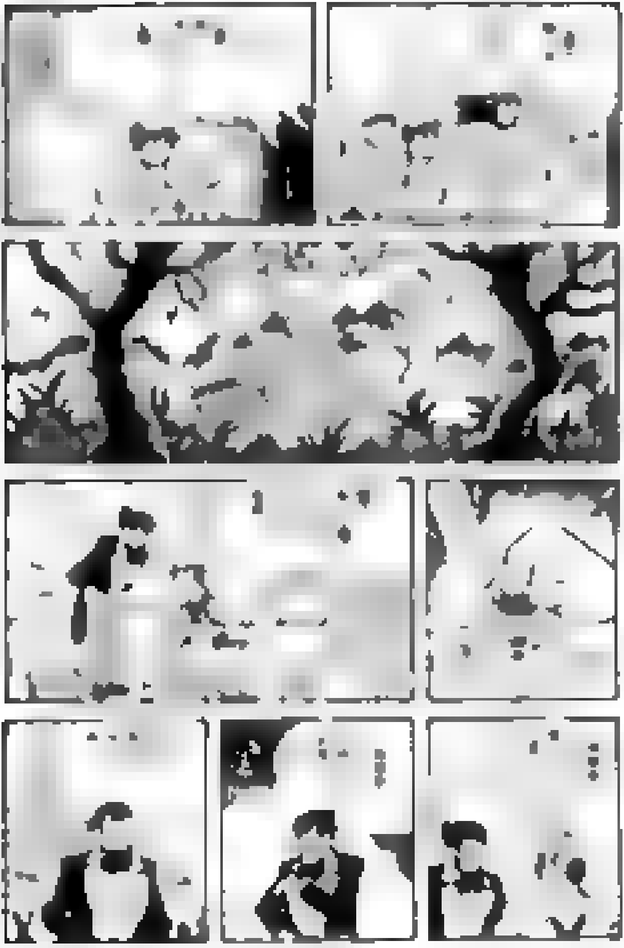

ええ

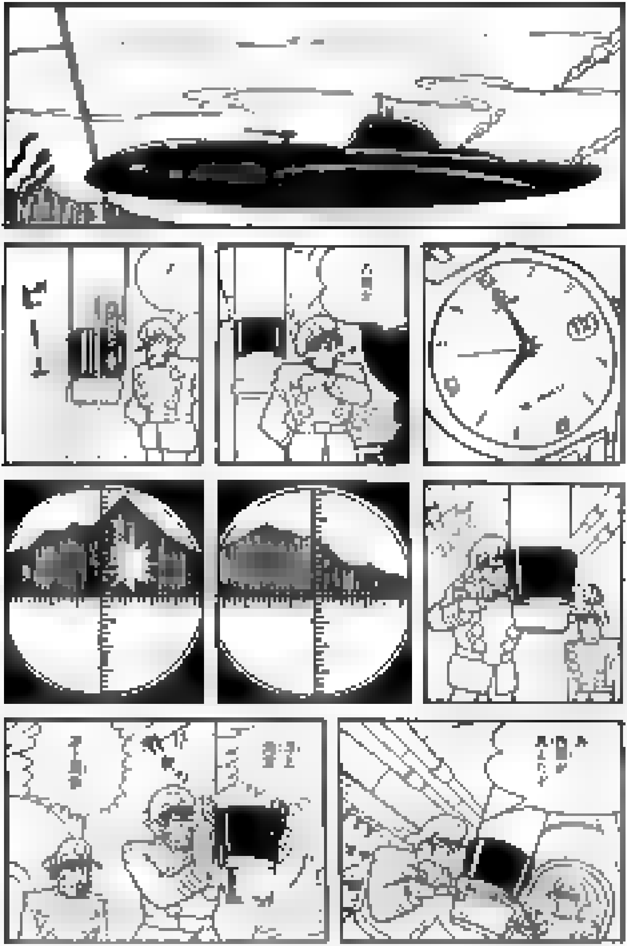
閣下 品物が 手に入りました
おう そうか 早く 作れ
八時の 船が 届くのは 午前八時だ それまで 説明せねば ならん
はっ
今度 八時で この町… 害虫たちも おさらばか
閣下が これほど 待ち遠しい のは 初めてだ

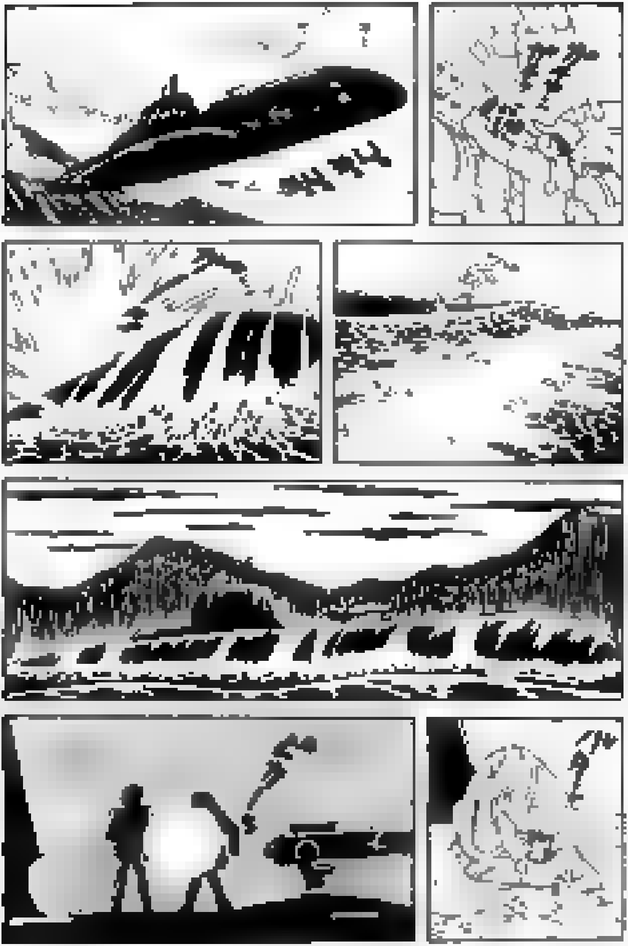
ピィ ピィ ピィ
カチリッ
閣下 脳波が 通じました
おおっ
ほんとか

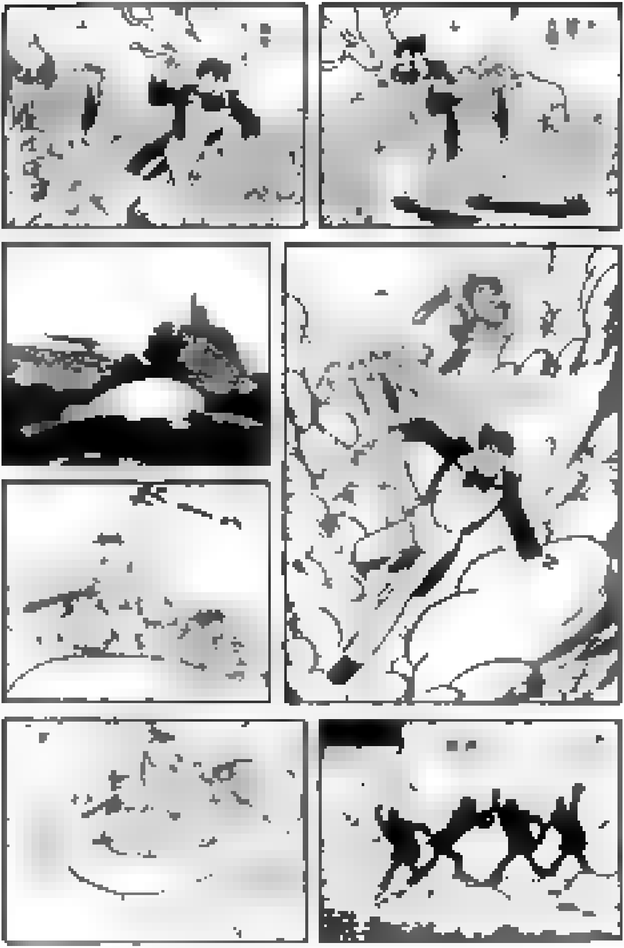




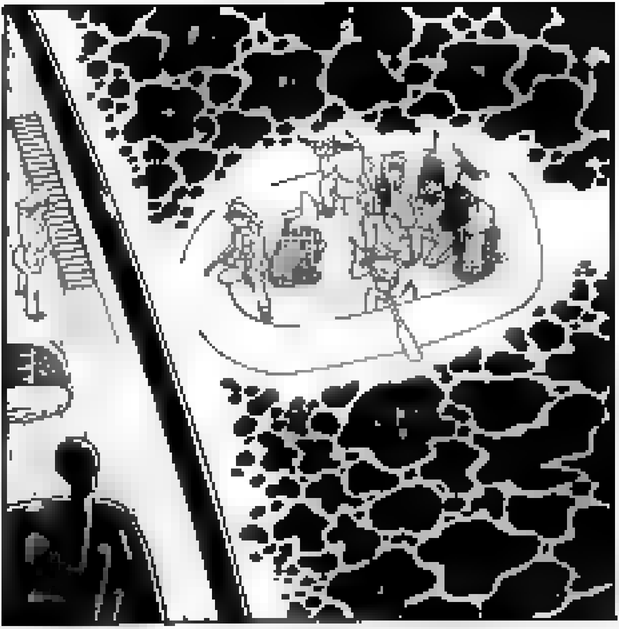


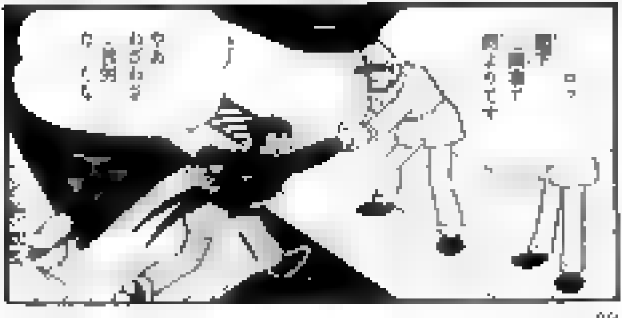


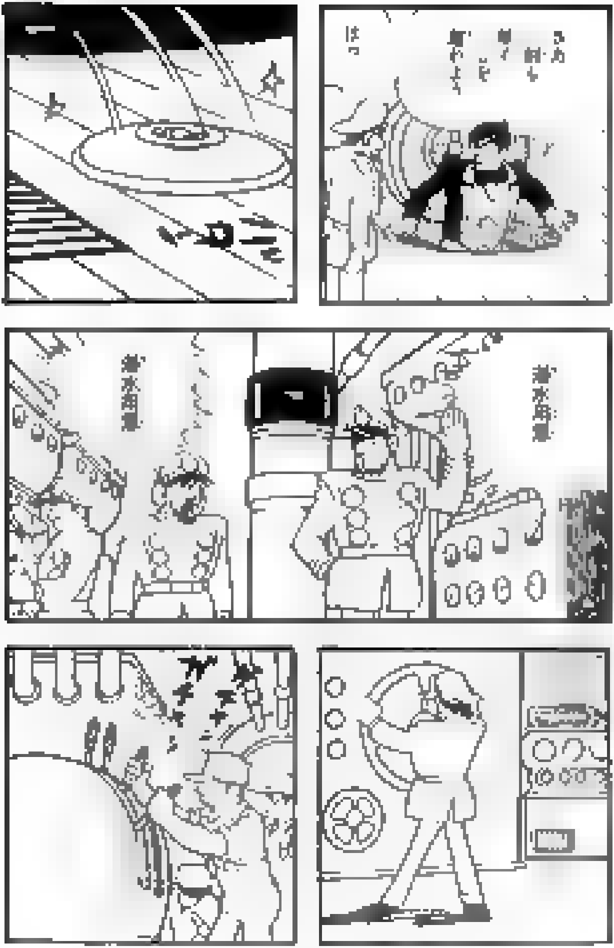


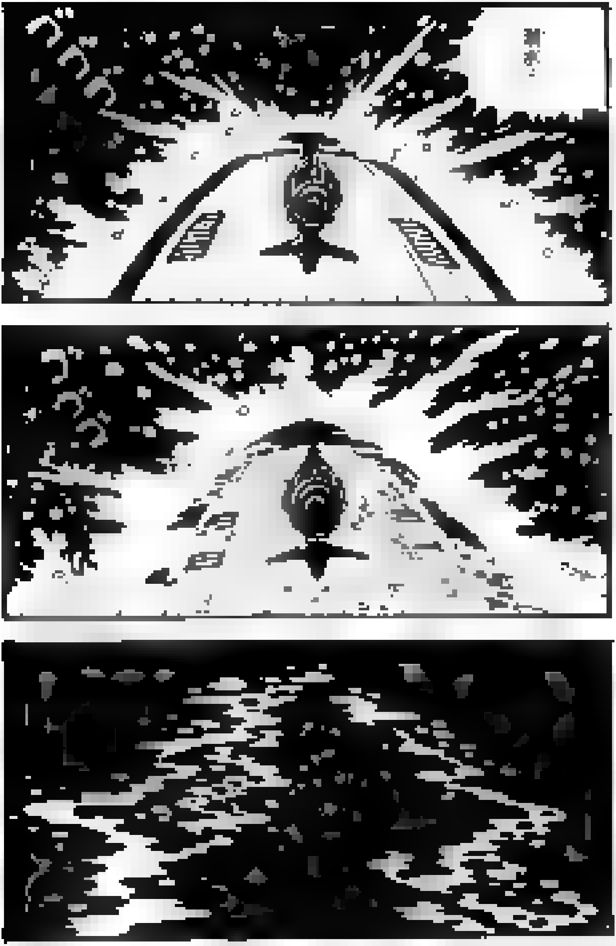


くろう鉄人
ふふふ 正太郎よ 鉄人は 我々が 持って 帰って じっくり 研究させて もらうぞ
チャプ
チャプ!

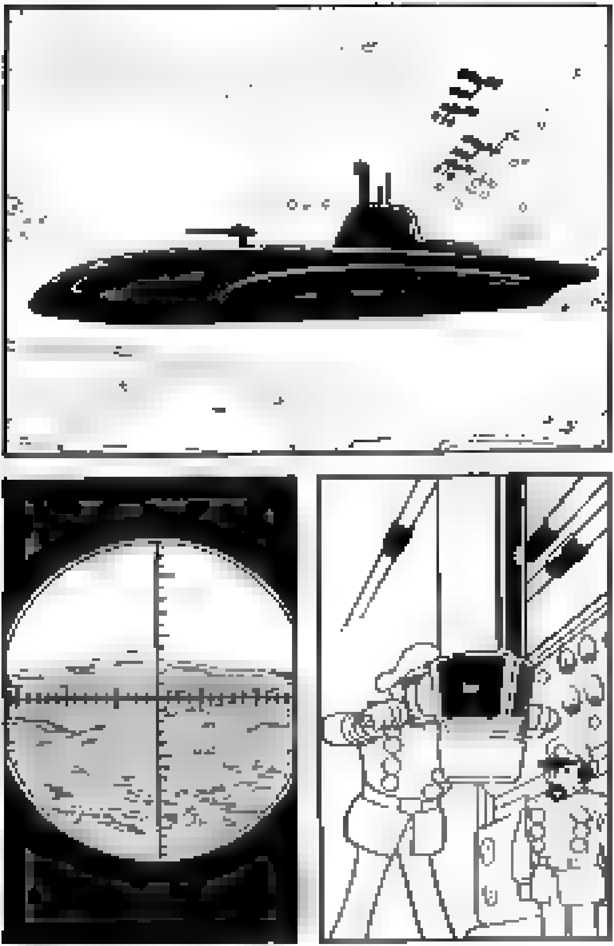


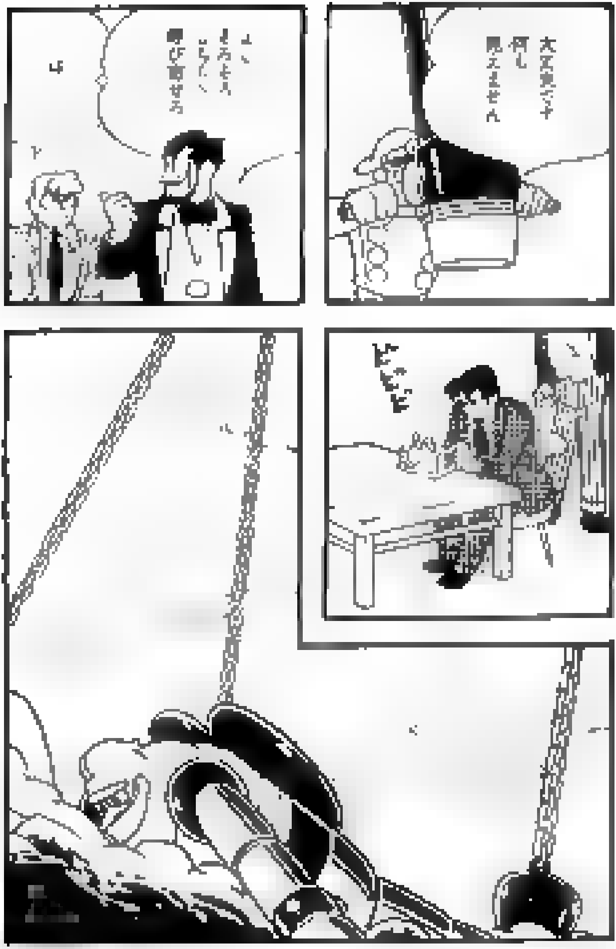

ロッ
やあ
わざわざ

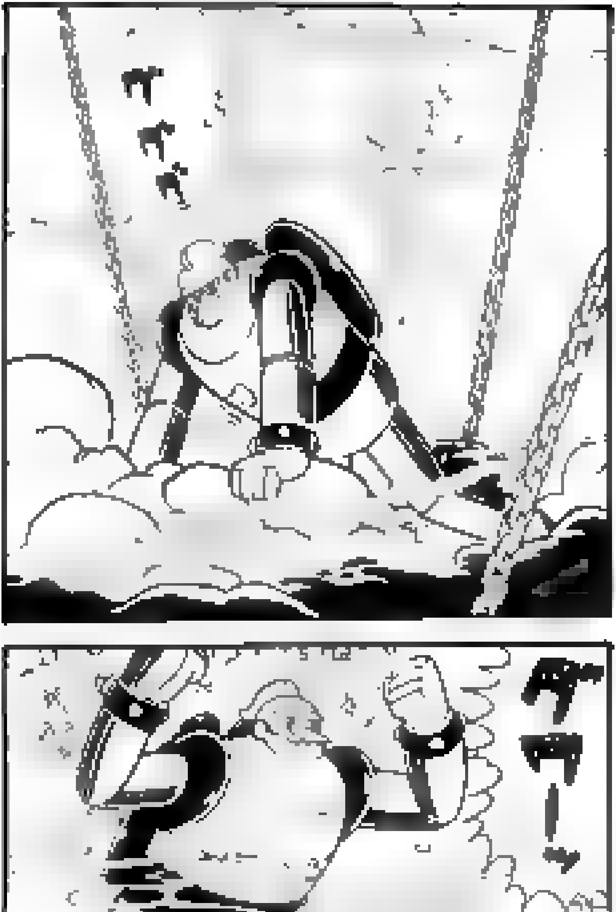

はっ

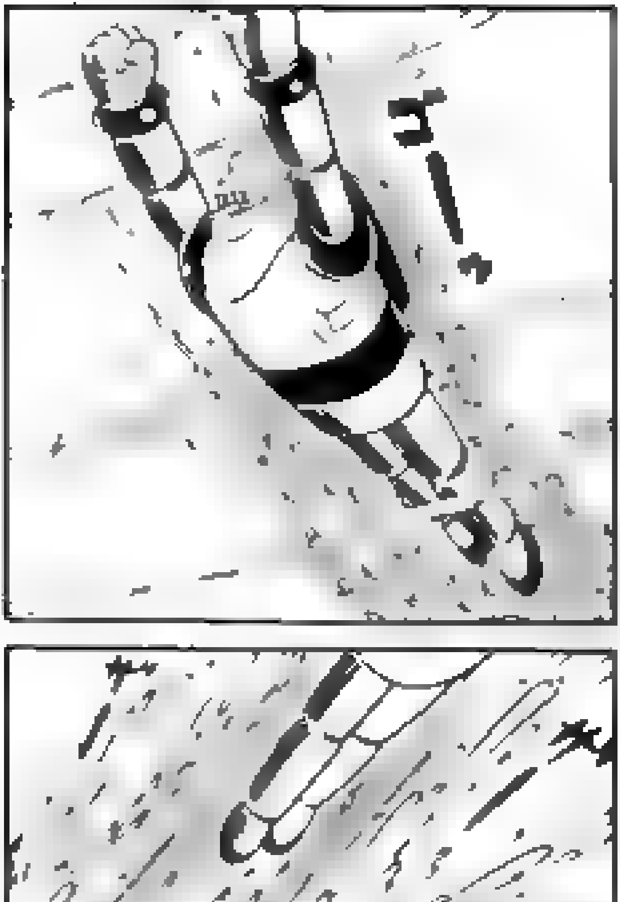

ゴゴゴ
ゴゴゴ

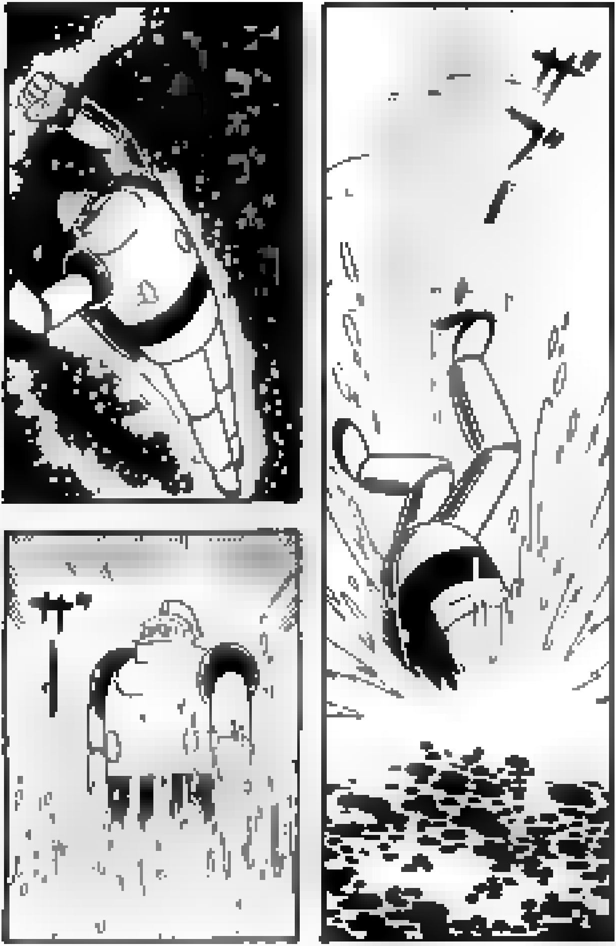
ゴボ
ゴボ
へえ
わが
鉄人の




大丈夫です
何も
見えません
呼び寄せろ



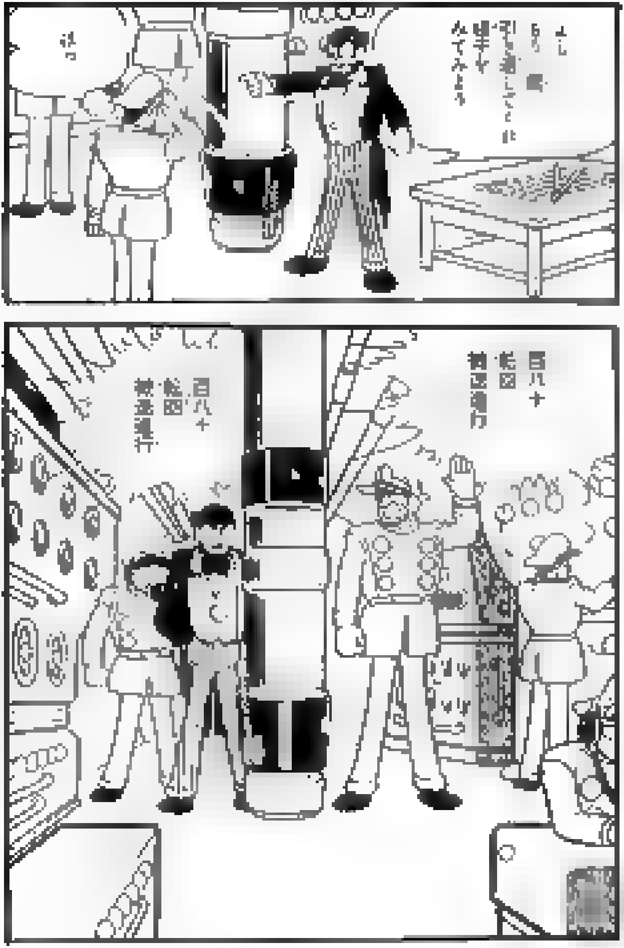


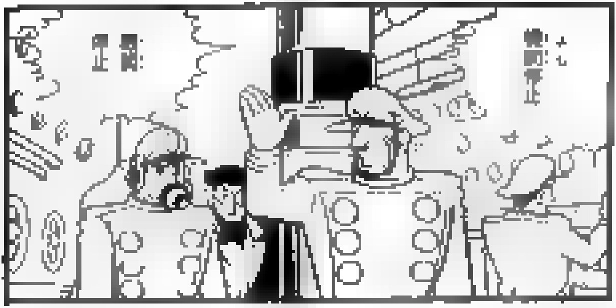

ザバ
ゴボゴボ
ザー

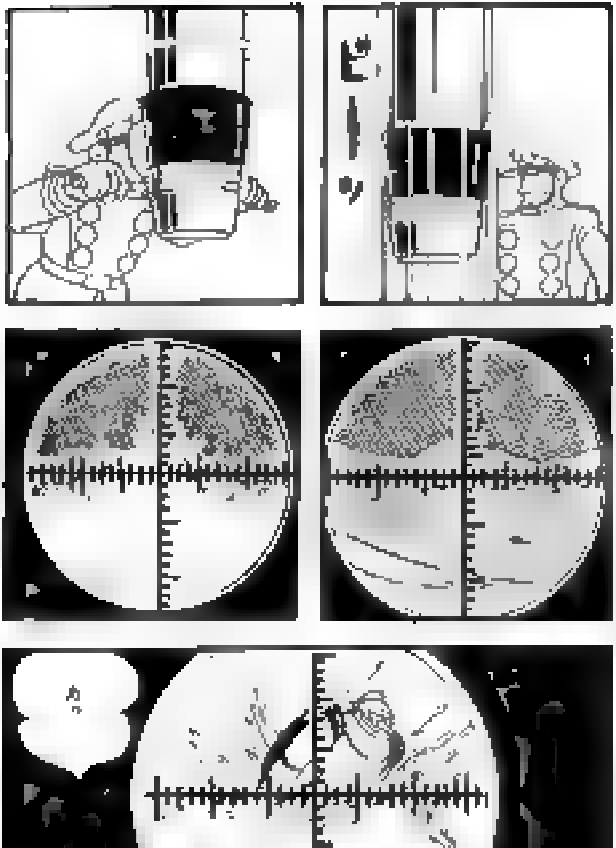
大変だ
犯人が
動き
始めたぞ
あっ

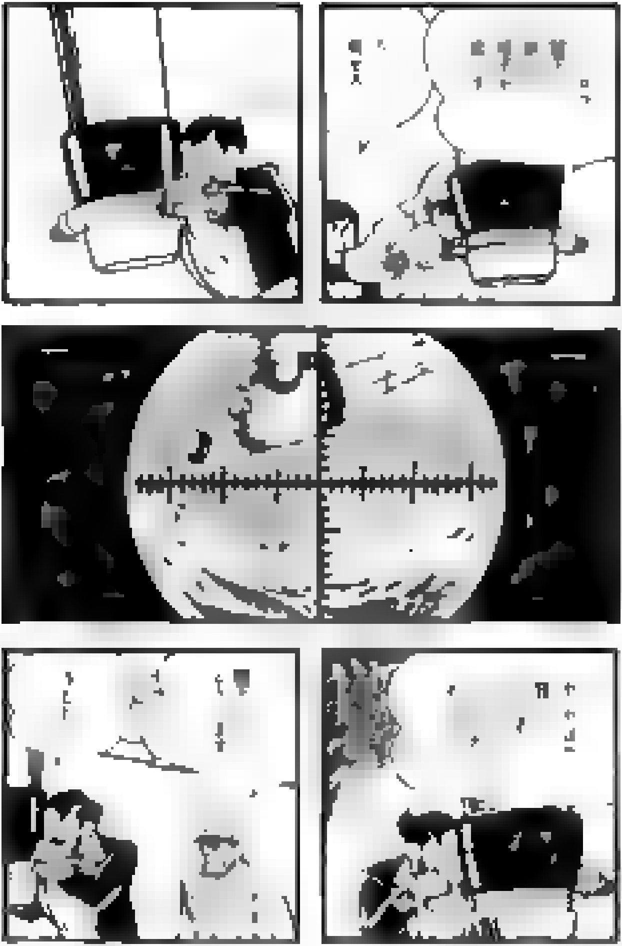
海上保安庁
ピ
ピー

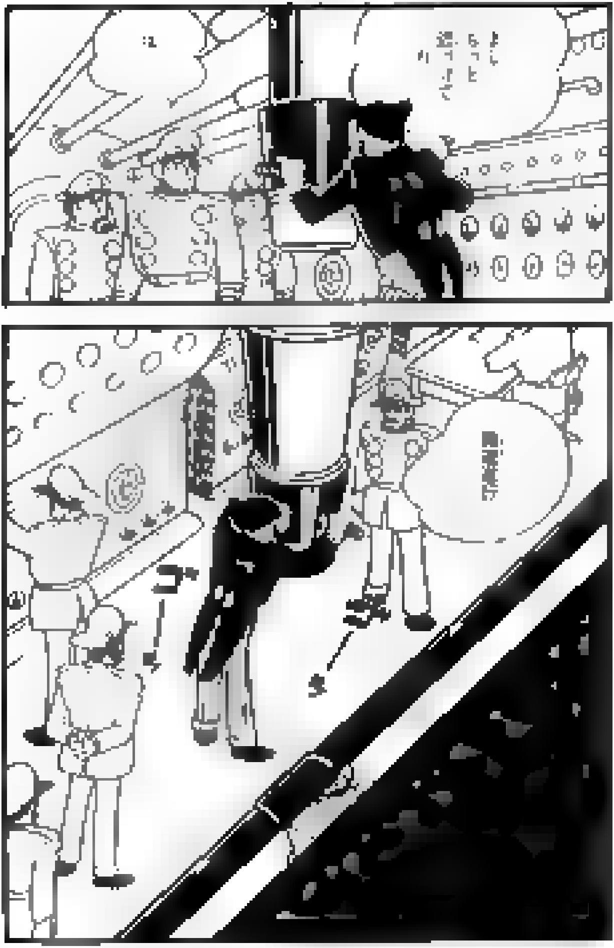
大丈夫 だろうな
です
はっ
ひょっとすると また
かもしれん
はっ
ことは ありません
うむ

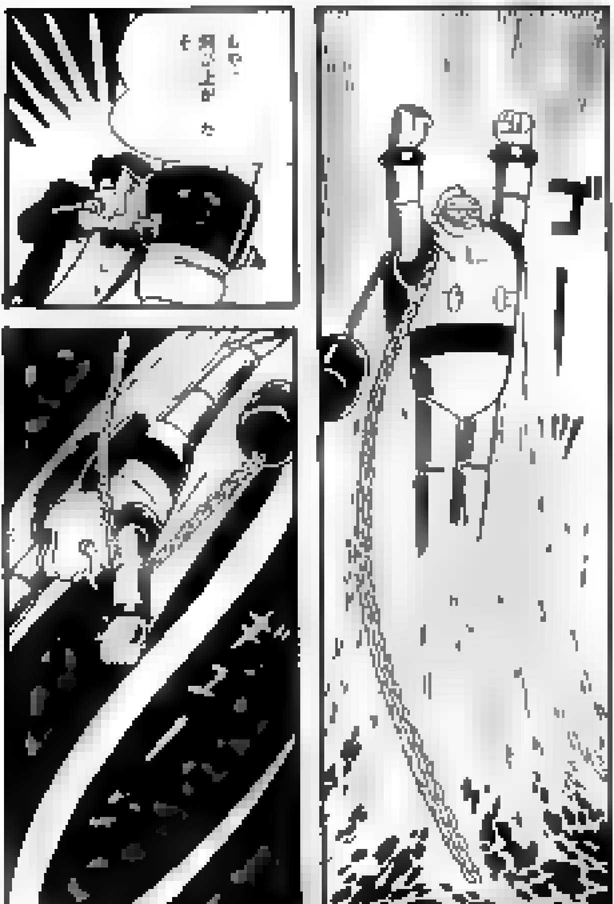

よし
5分間
引き返しておけ
様子を
みてみよう
はっ
百八十
転回
前進運行
百八十
転回
前進運行



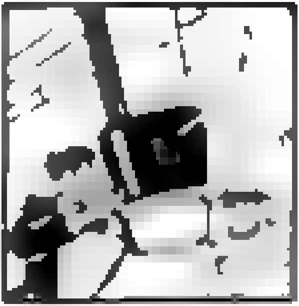


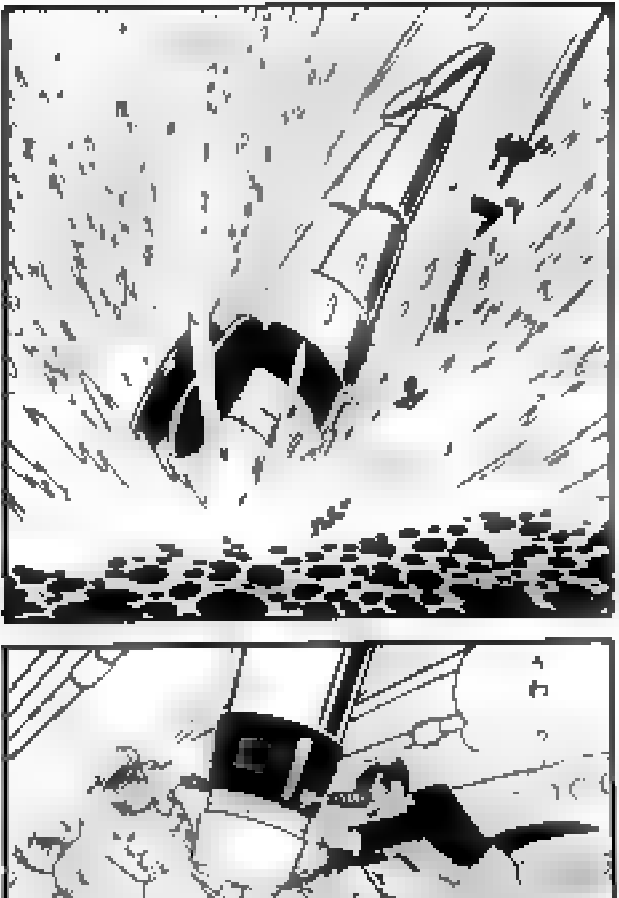


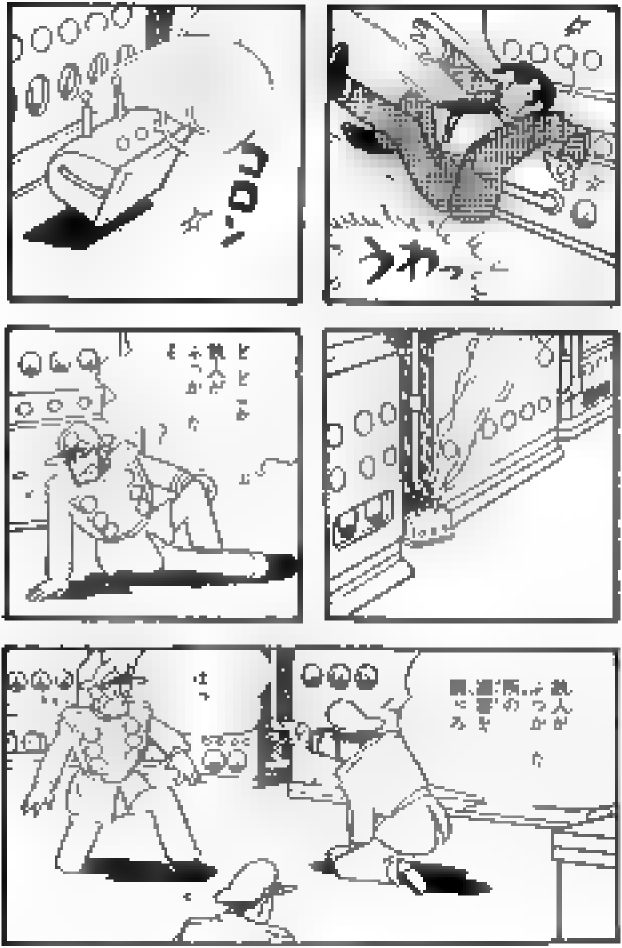


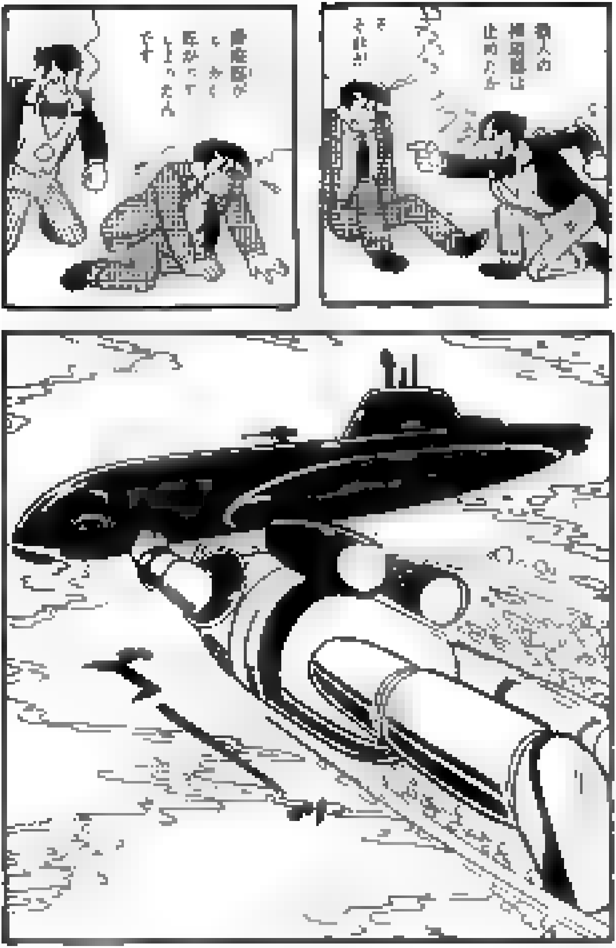


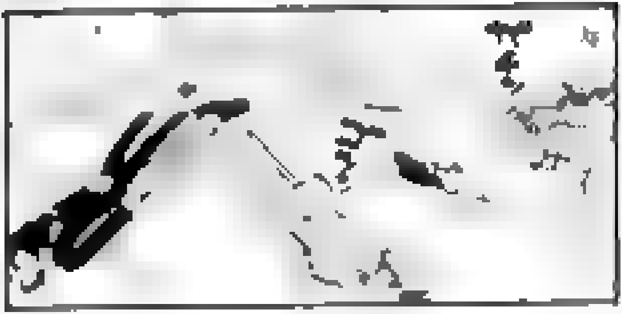
しや、何か上がった
ゴ



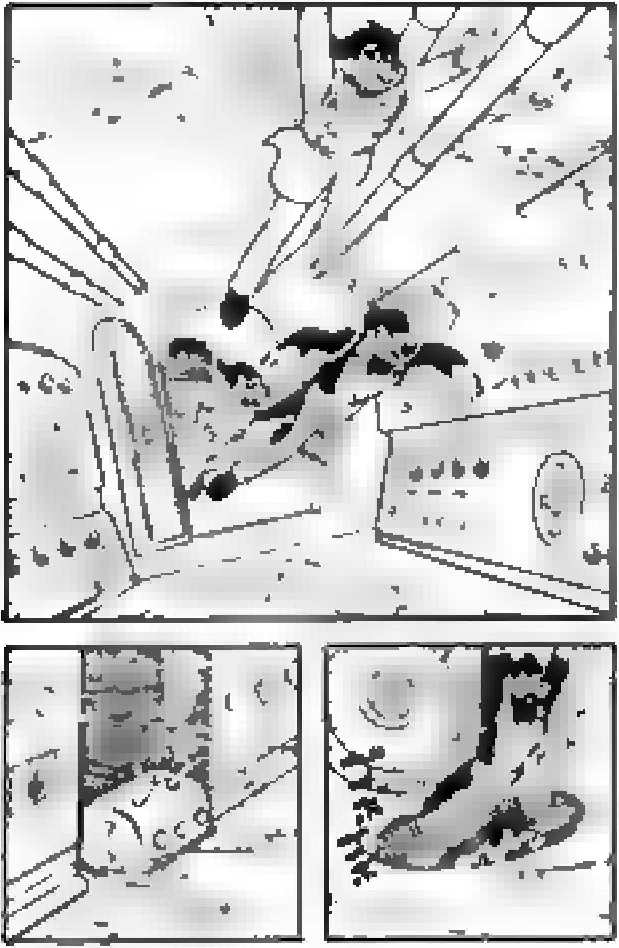


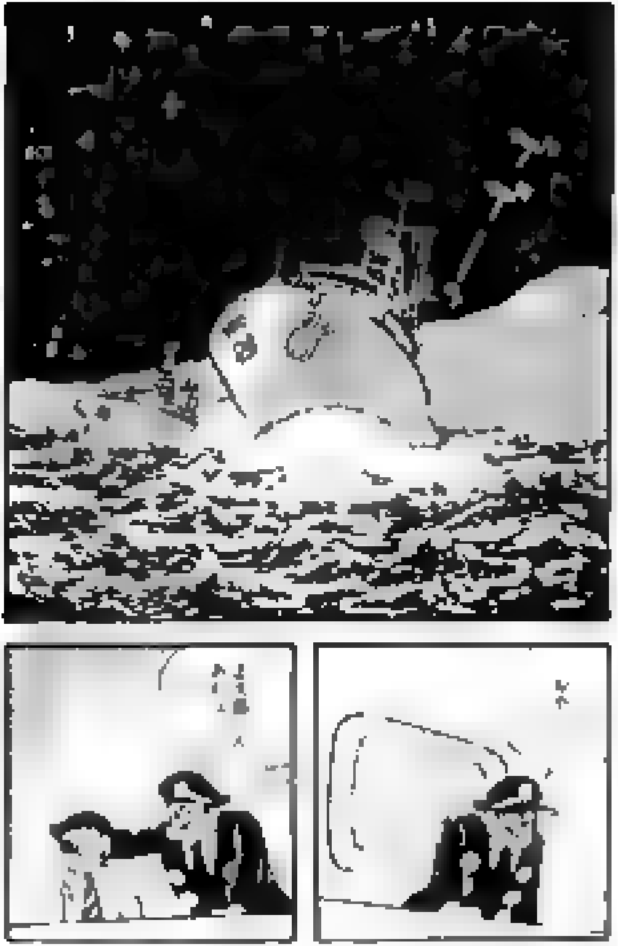



止めたか
とまったん
です



うわあっ
入れろ

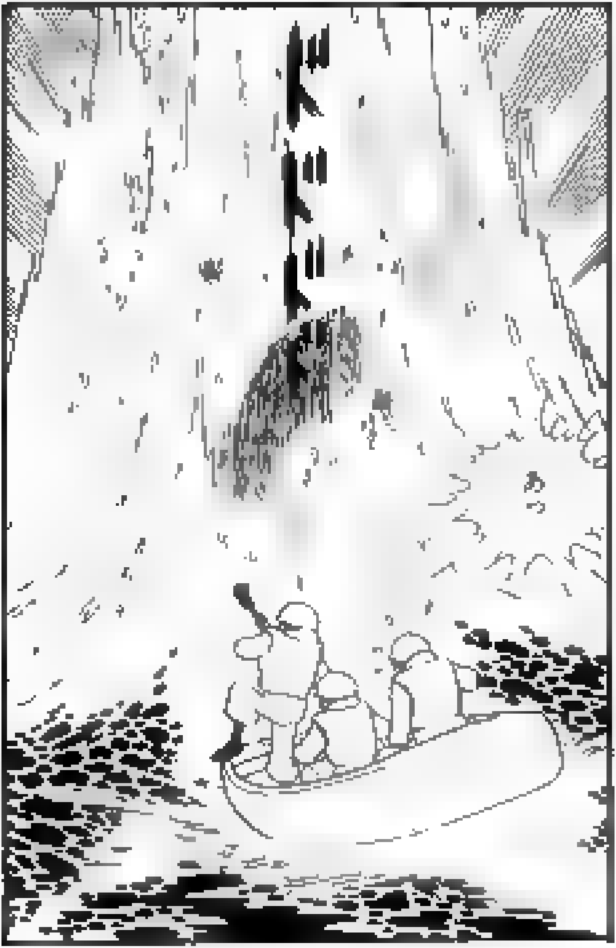


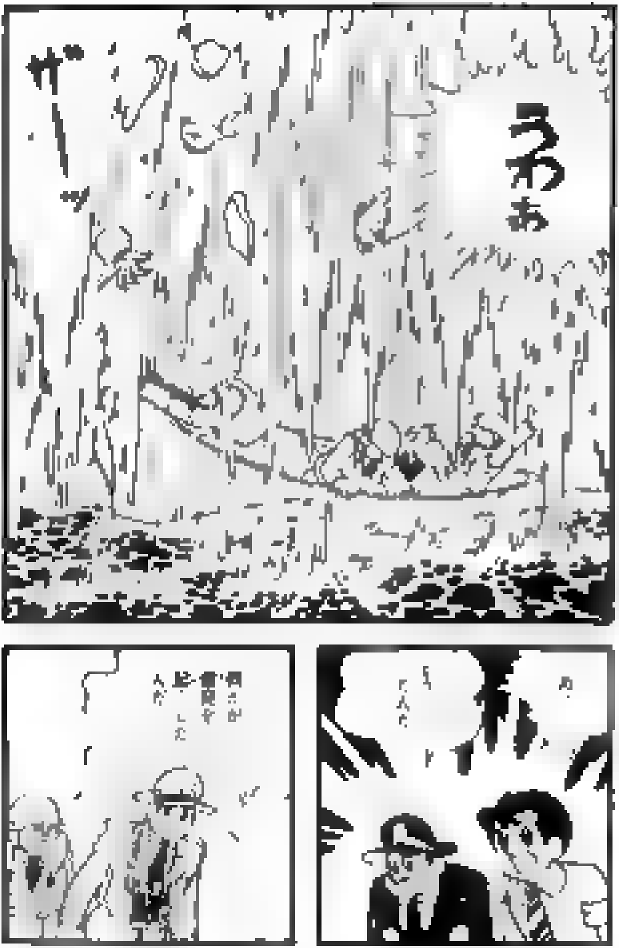


あっ

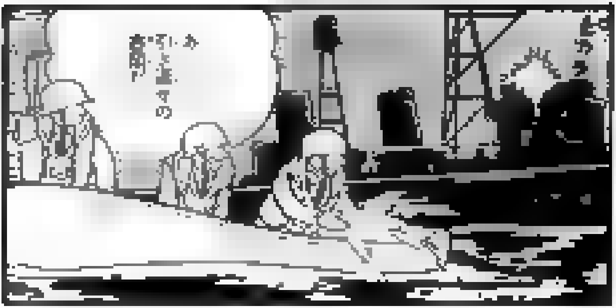
ボートを
ガラ
ガラ

あっ 動け出したよ
やはり
ひっ捕らえろ


ドドドド
あっ

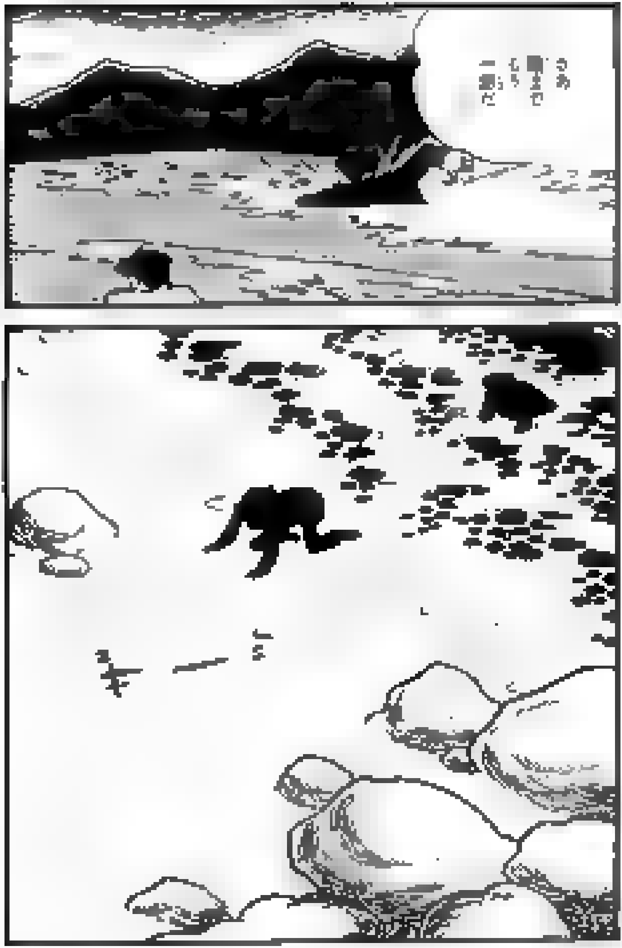

ザーッ
うわあ

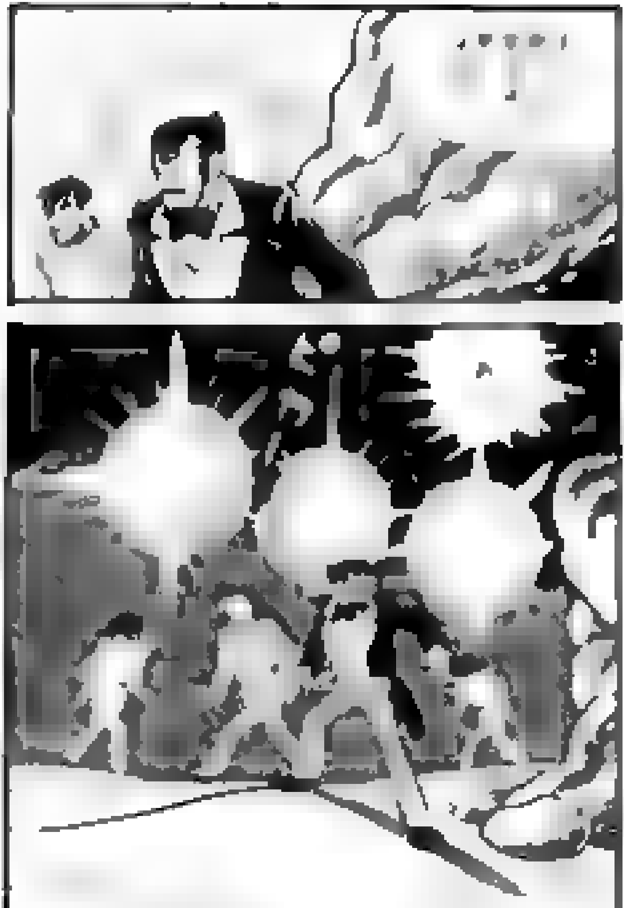
ボートは
大丈夫か
あっ



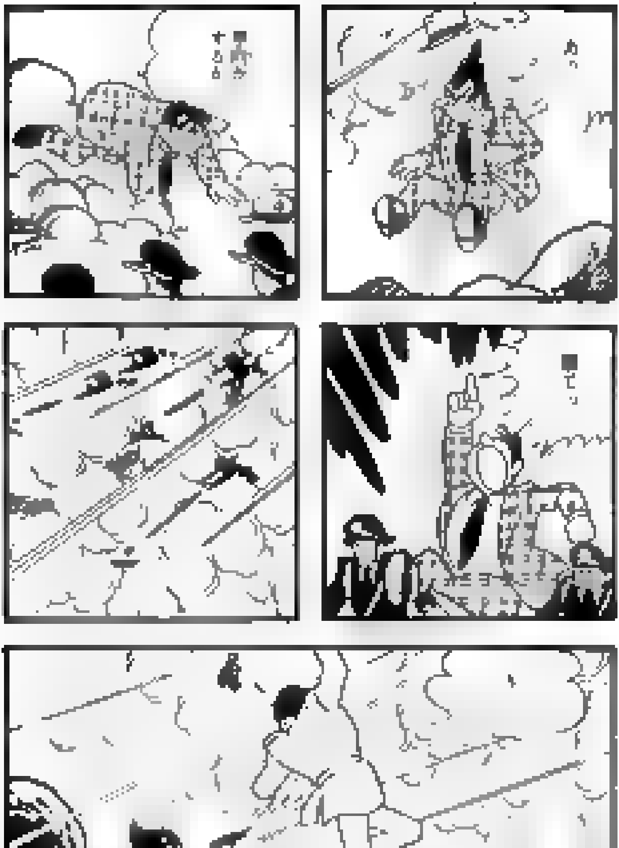
ほら のとおり ヒビ ています
事故の原因がわかるまで様子をみよう

そうです


さあ
もう



さあ



くそ
うわっ
君の面白顔に気つかったんだな
へへ
運ちゃん
うん

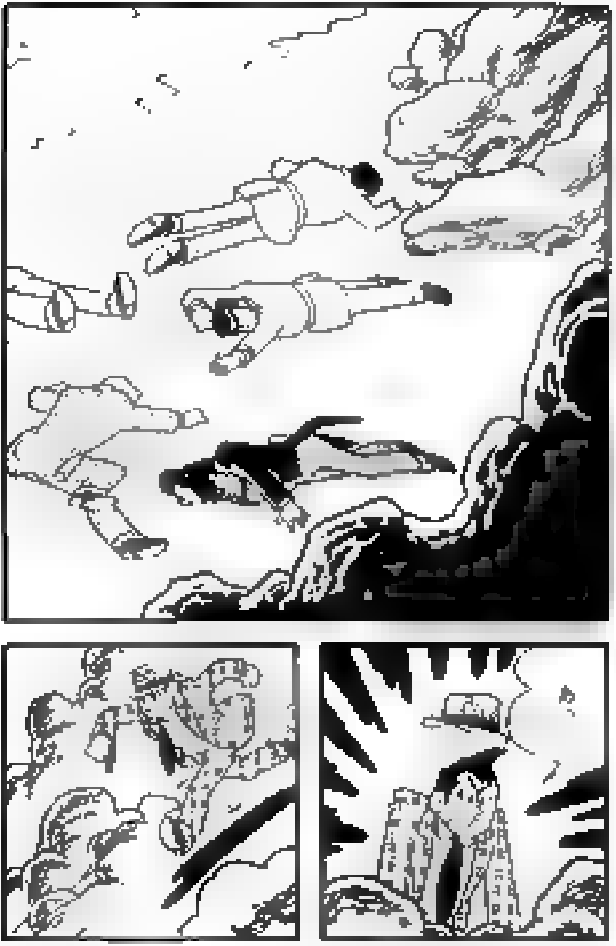
きませんな
うむ
はっ
フフフ
ばかな
やつらめ
わしたちが
思うか

みんなも
は

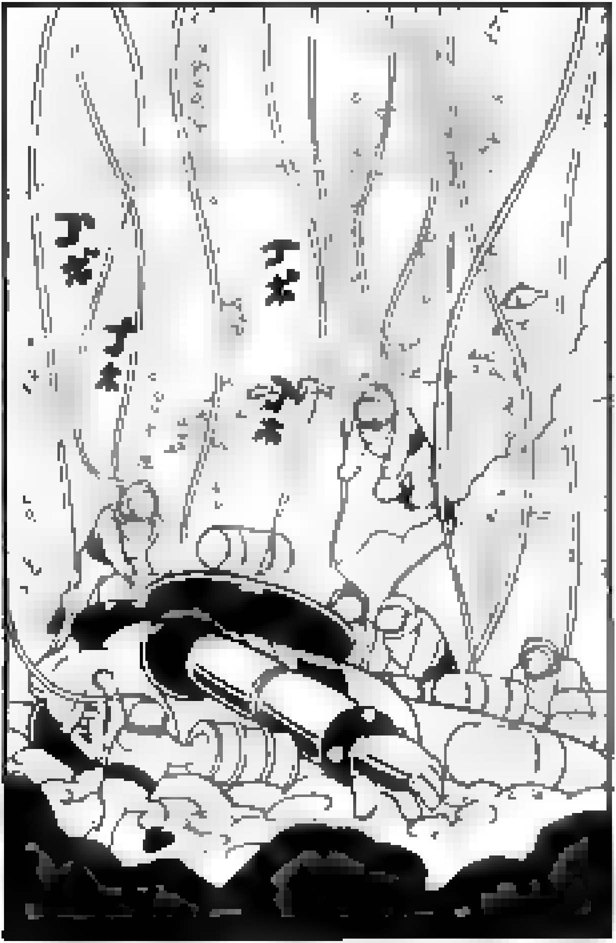
はっ

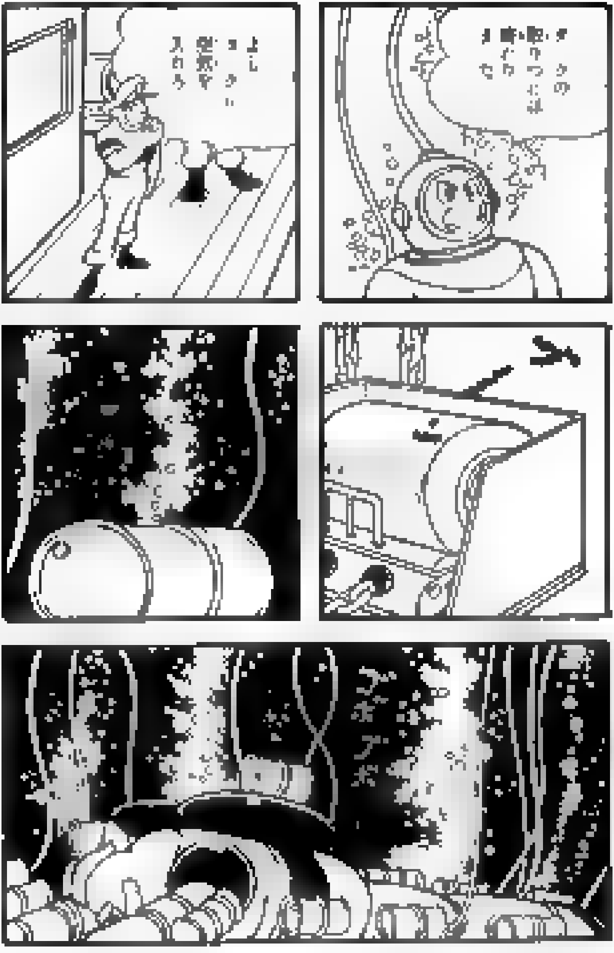
ではまず最初にわしが飲む

警部
何だか
様子が
変ですよ
警部
みんな
眠って
ます
なにっ
おやっ



あっ 自殺だ

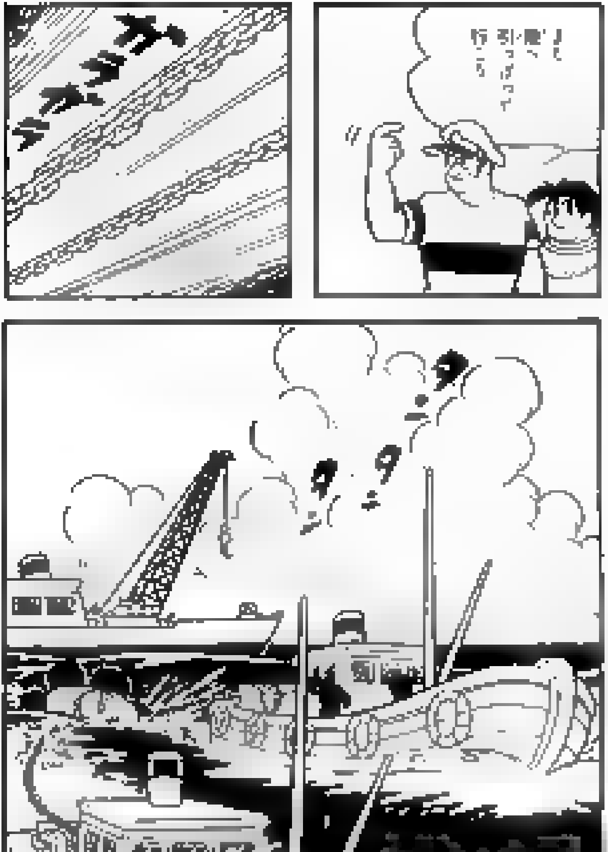



よし コック、空気を 入れろ
タンクの 取りつけは
ゴボゴボ

正太郎くん まもなく 人形が 浮き上がるよ
そうですか

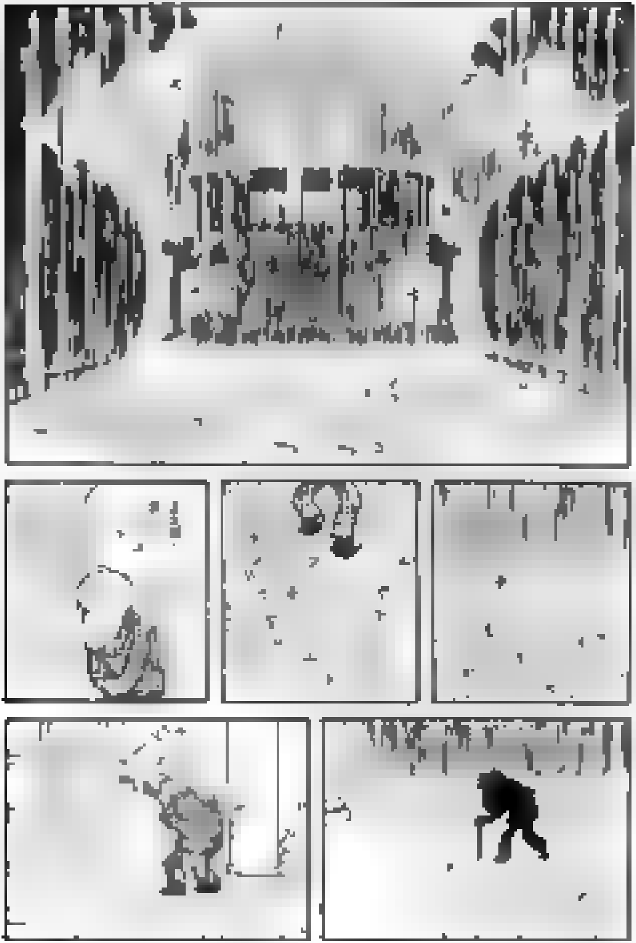
ゴボゴボ
あの男ったら
あっ
船長が
浮き上がって
きますよ
ゴボッ

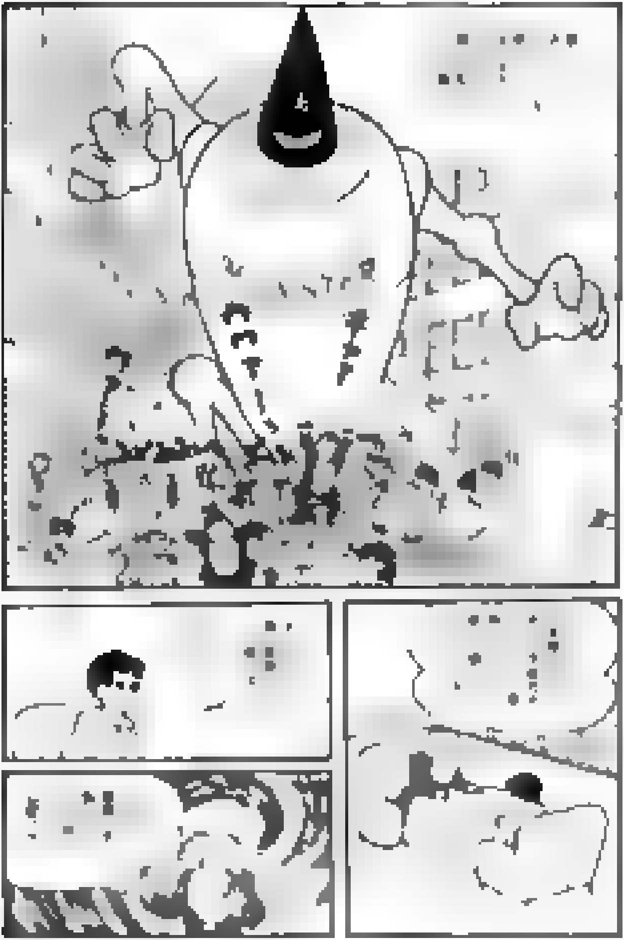
うわ
鉄人が
ちょっとやそっとで
正太郎くんが


よし急く引っぱって行こう

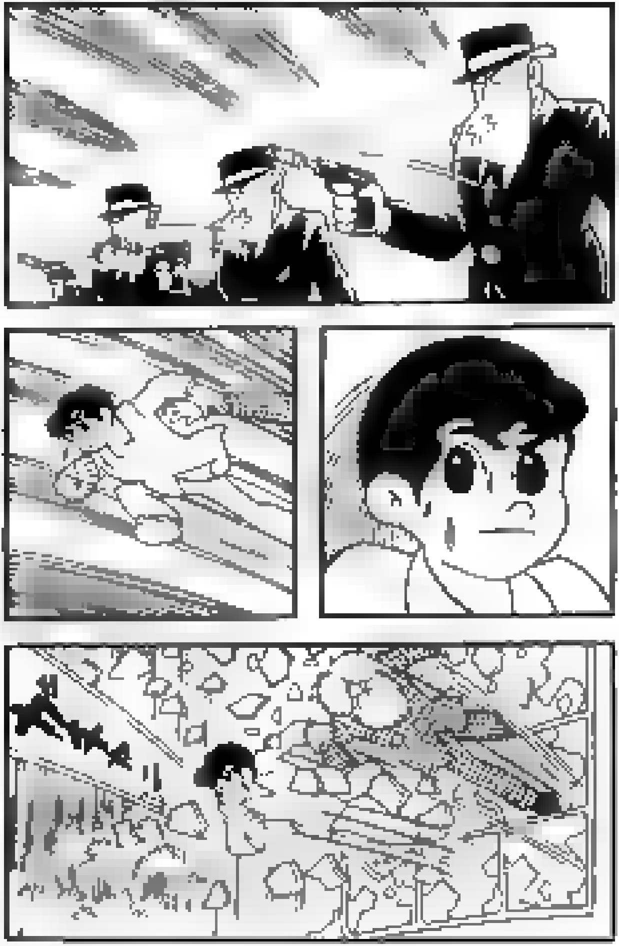
深夜の来訪者

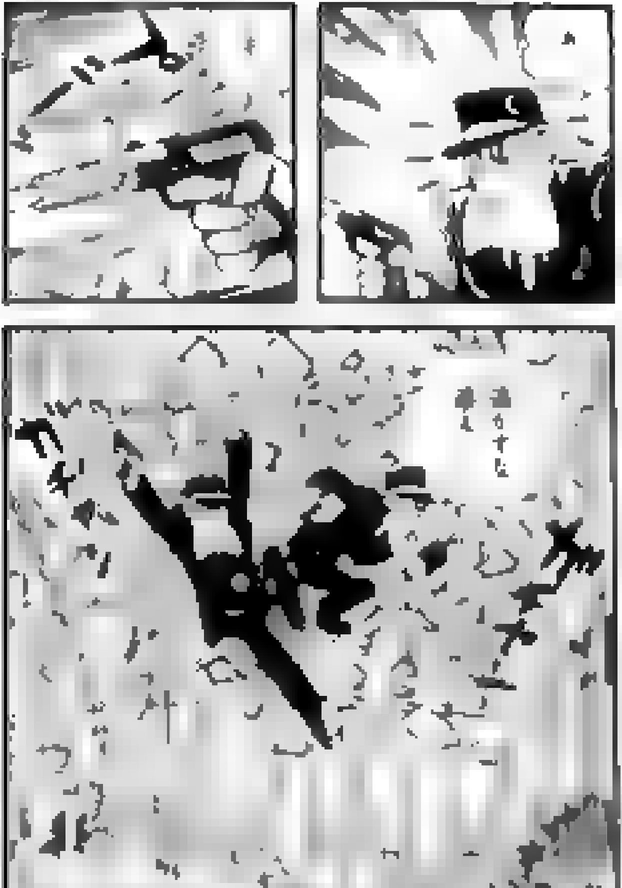
ザッ
ポツ
ザー
ザ



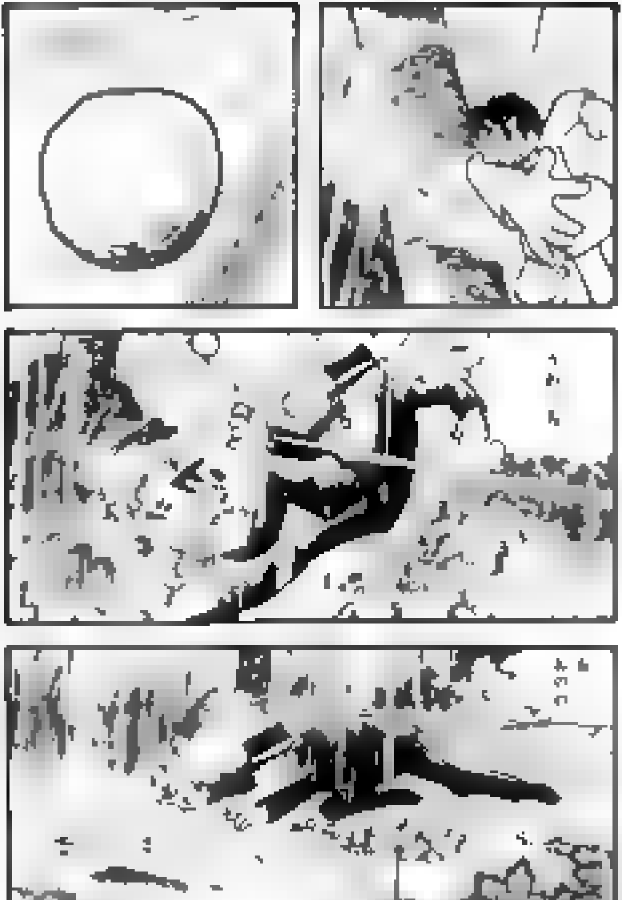


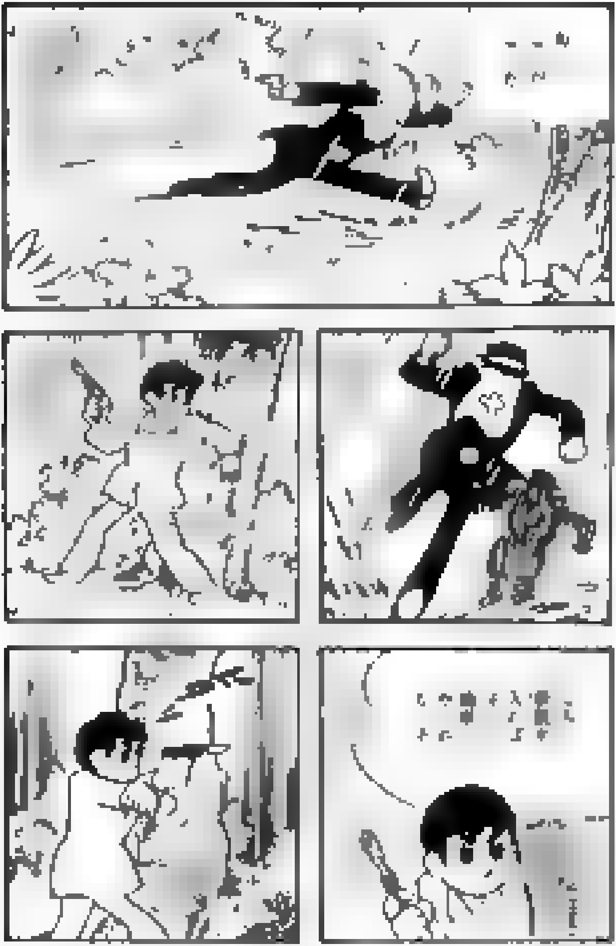
十字結社





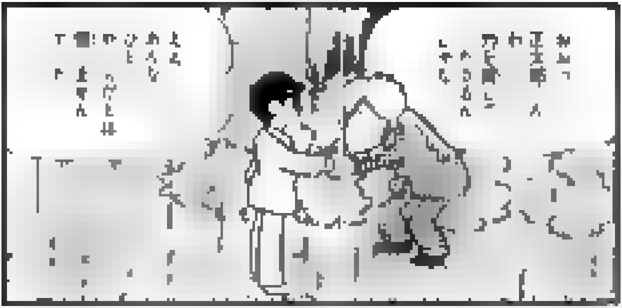
大丈夫です
もう





あっ
待て
ひろっ
なんて
逃げ足の
早い
やつだ
ゴロダン
博士
ゴロダン
博士
あっ
正太郎へ
信号か

ええ
しかし
みんな
でも
目的を 達するまで
んです
そんな
博士! 鉄人の設計図を 大急ぎで 作ってもらい ましょう



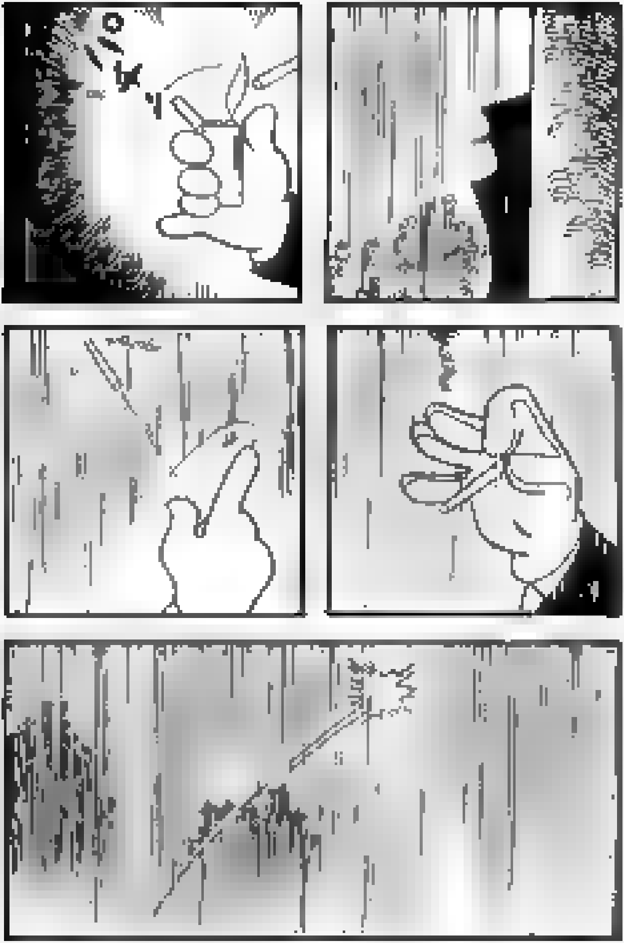
十字結社の暗躍

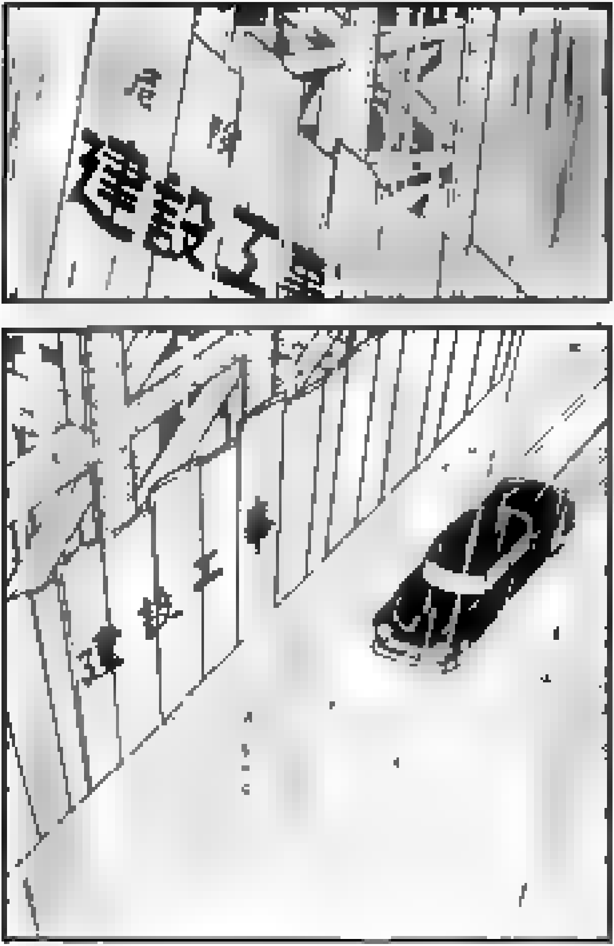
?
あっ
例の地下室の入り口です
ほう

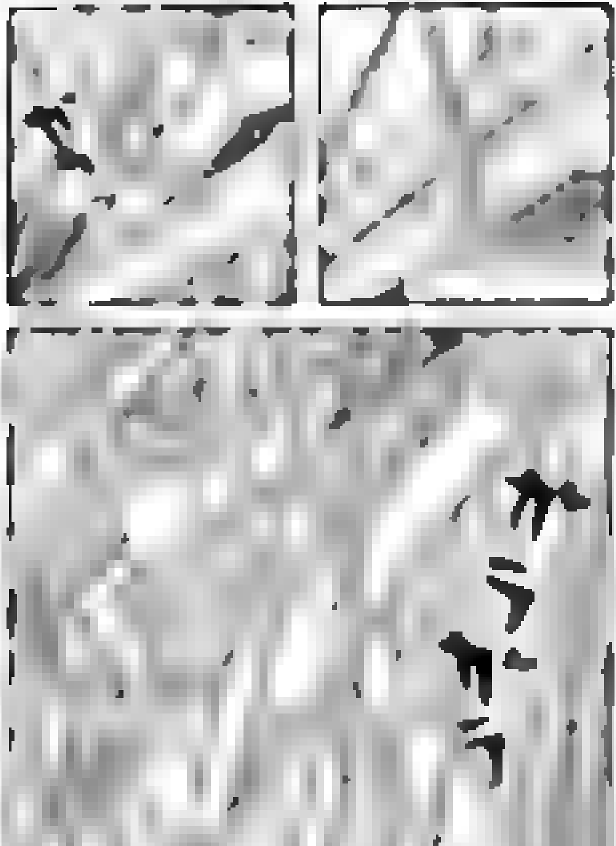
ほう
安心てす

それから
母屋を
接します
何か変な
事でもあったら
これで調べて
ください
はーい
ありがとう
ですか
時々
この部屋から
出なくなる
博士の家へ
行ってきます

ああ
忙しく




建設工



ガン
ガン
うわっ

かきのこした手紙

えっ

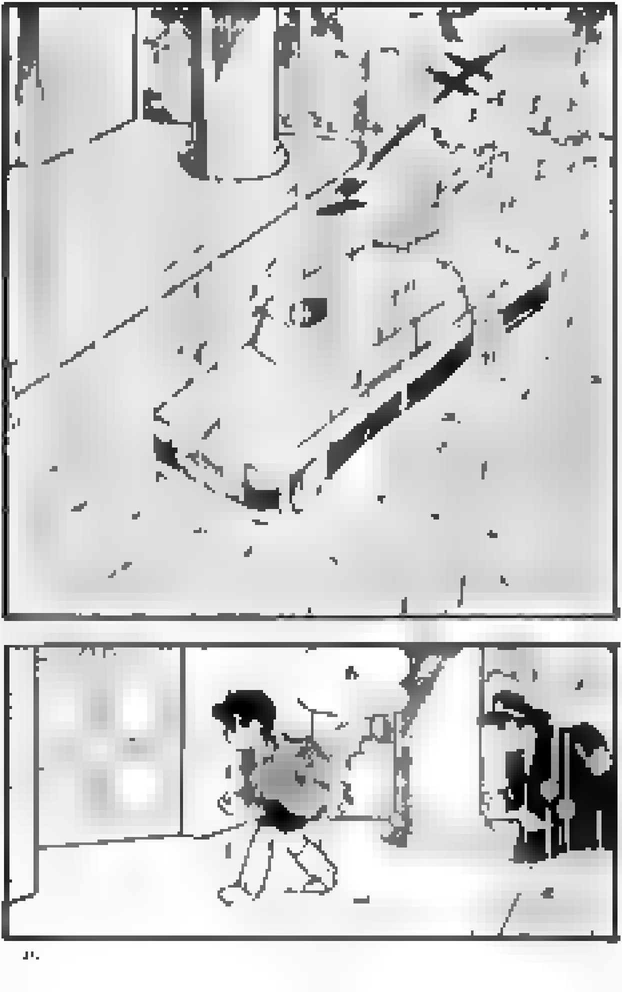
ひょっとすると ヤツらかも しれん
何か 心当たりが あるのか
ええ

その人の国では
ある国 十字結社という
殺人結社があって
その結社にセクスタ
・ロボットを
奪われた
そうなんです

ゴルゲル
さんは
セ・スターが
奪われない
うちに
盗んでくれと
頼み まれたんです
ところが
それをどうして
かぎつけたのか
敵国の十字結社
が の首を
斬ったん
です

その時は
です
ふん
すると
ってのは
わけだな
どうやら
きたようです

大丈夫です
正太郎くん ところで その モーホーってやつは どんなやつなんだい
それが 僕にもよくわからないんです
でも 警察じゃ
へえ



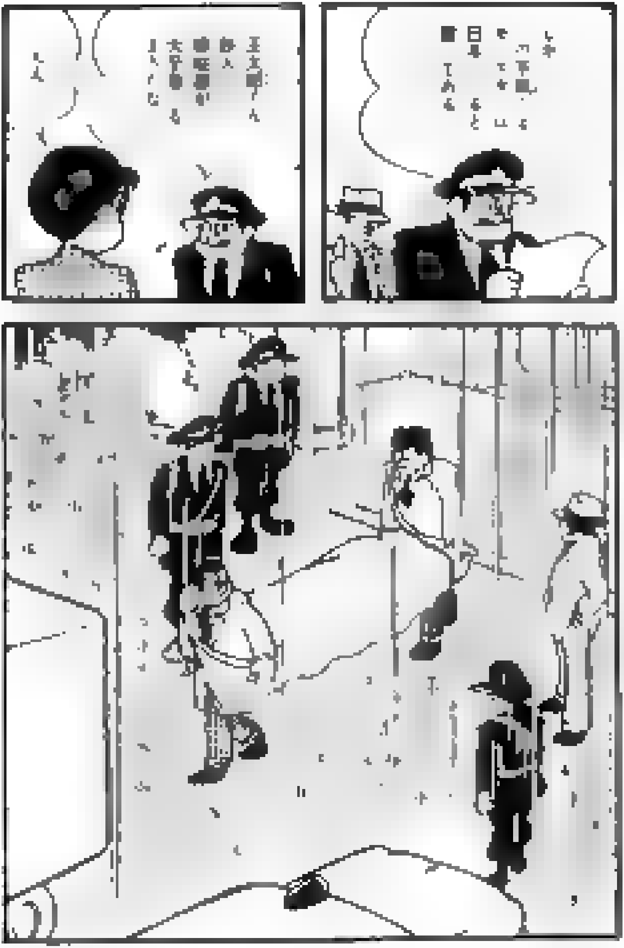
うむ
あっ

カッ
うん

ふむ
パラ
パラ

口の中から

やつらが
やってきたので
大急ぎで
口の中
入れたん
だろう



しかし
何か
しれないぞ
?

そのキトビのスイッチを入れると自動的に整理されるんです
よいしょっと

あ 警部さん 入ってますよ
おう

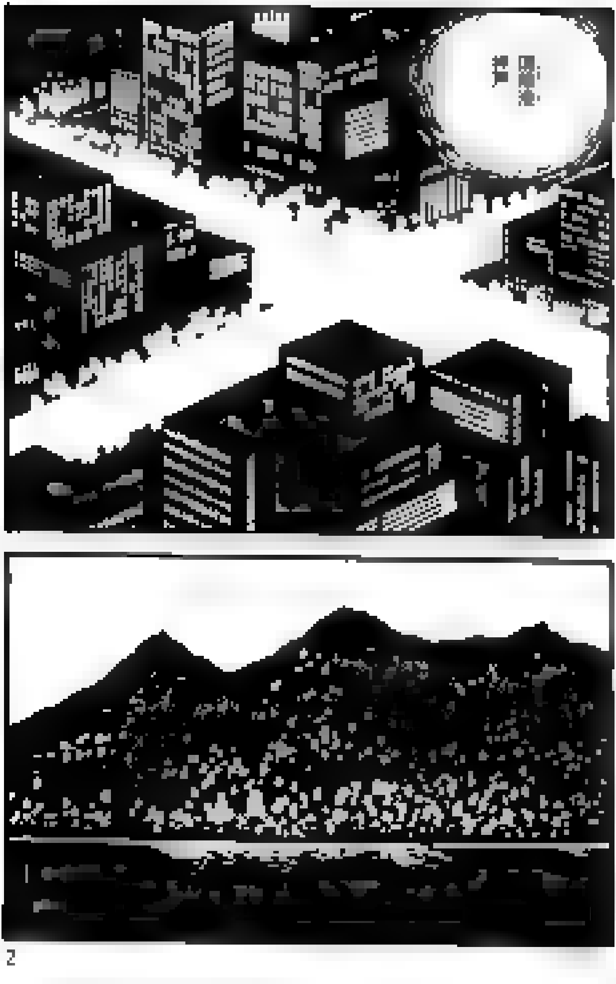
しかし
お前たちは
わしも
フフフ
よく
ご存じだな
わが
国土を
いるんだ
さあ
もう
だろう

ガ ガ ガ
ああ
バリ

神戸へ

わかったよ
すぐ作ろう
ええ
じゃ
たのみます
ええ
わかった

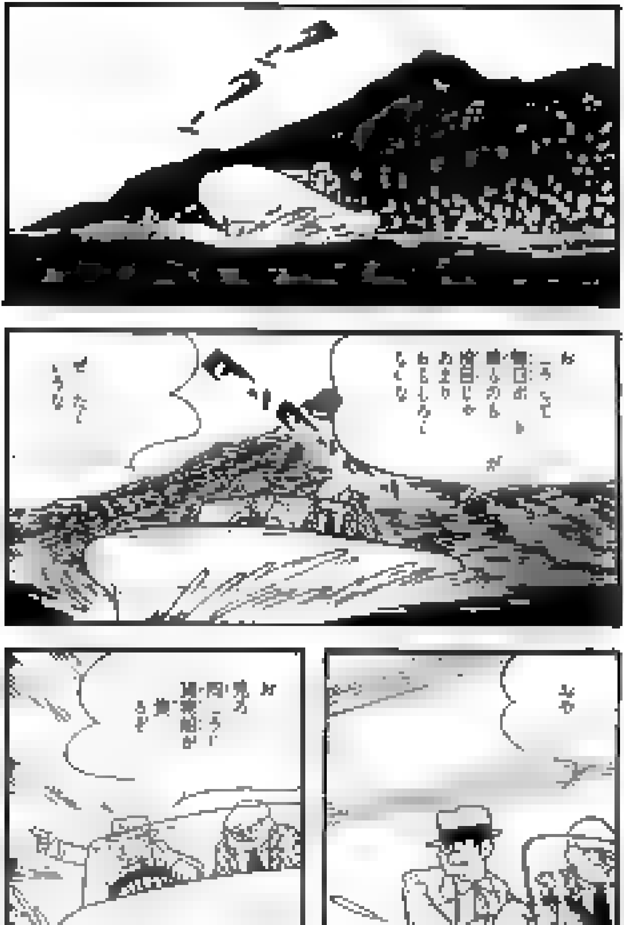
うむ
しかし 神戸港は 日に何隻も 船が 入ってくる 港ですから 大変ですよ
神戸港 ばかりでなく 神戸の海岸線も 警戒しなくちゃならん
そうですね 神戸港に 入る前に 沖合で 積下ろしをするかも しれませんね



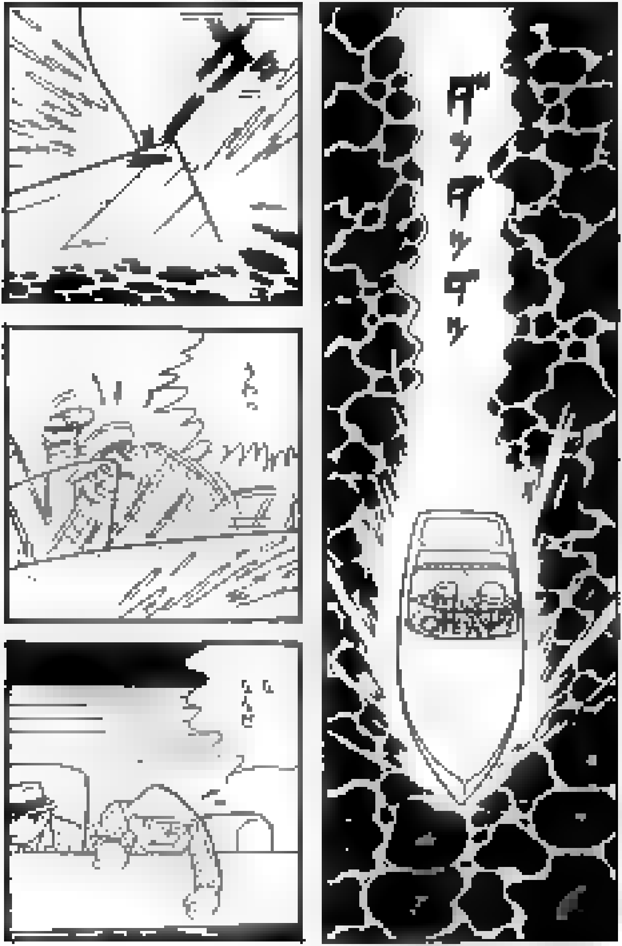
今日で三日になるのに何も変わったことはありませんね
うん

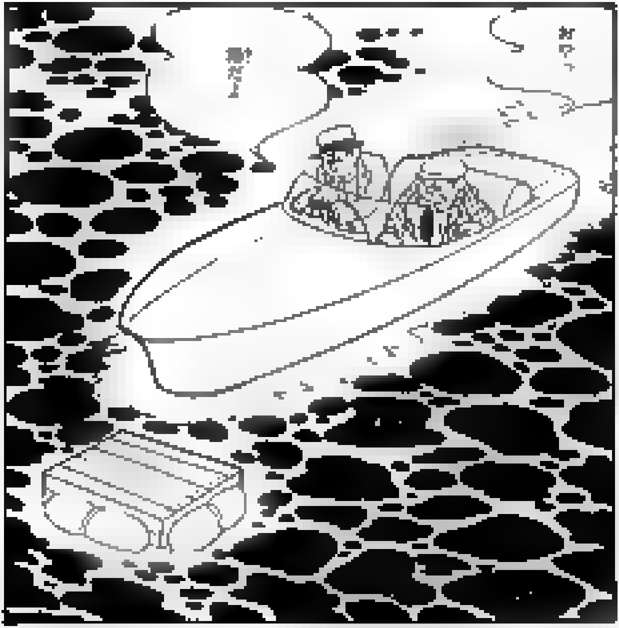
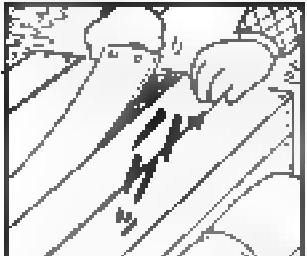
やあ おかえり
なかったよ
しっかり
ああっ

もしもし
わっ
そうですか
ができたんですか
ええ
わかりました
正太郎くん
ができたのか
ええ
博士が
いらして

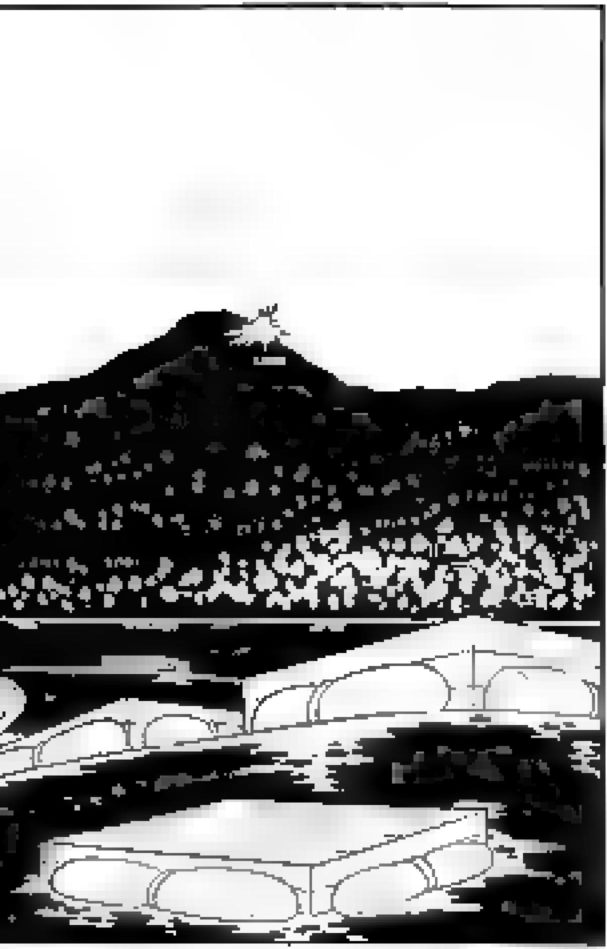


ム 見たぞ あの戦艦は ちんと ライトをつけてるぞ
うむ
艦名も よくわから なぞ
近づいてみろ


ダッダッタッ

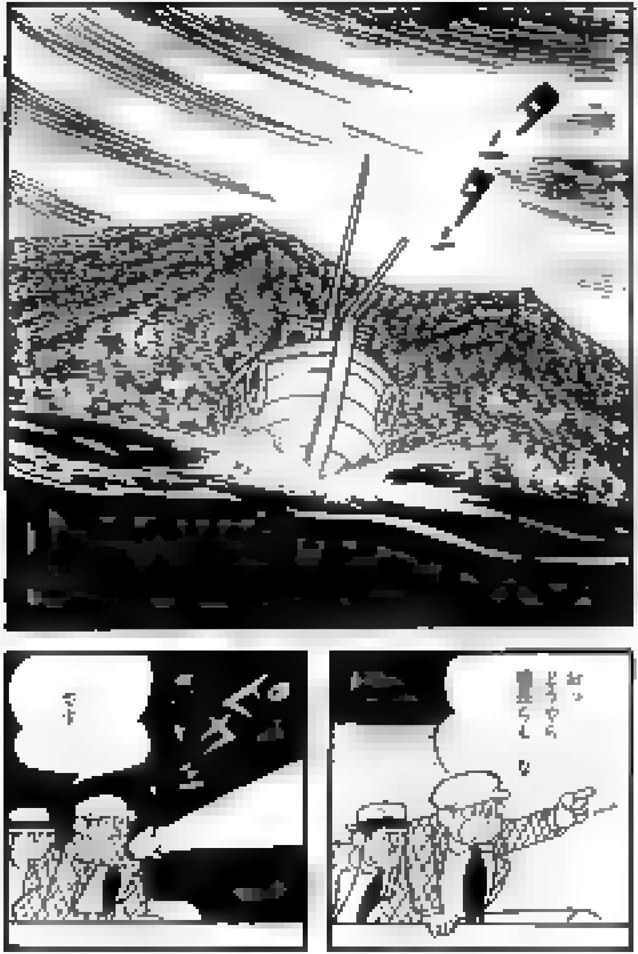

おわっ


あ
あ



こいつは
これが

大門の
すぐ行く
いるのを
しかし
どうして
あんな
だろう

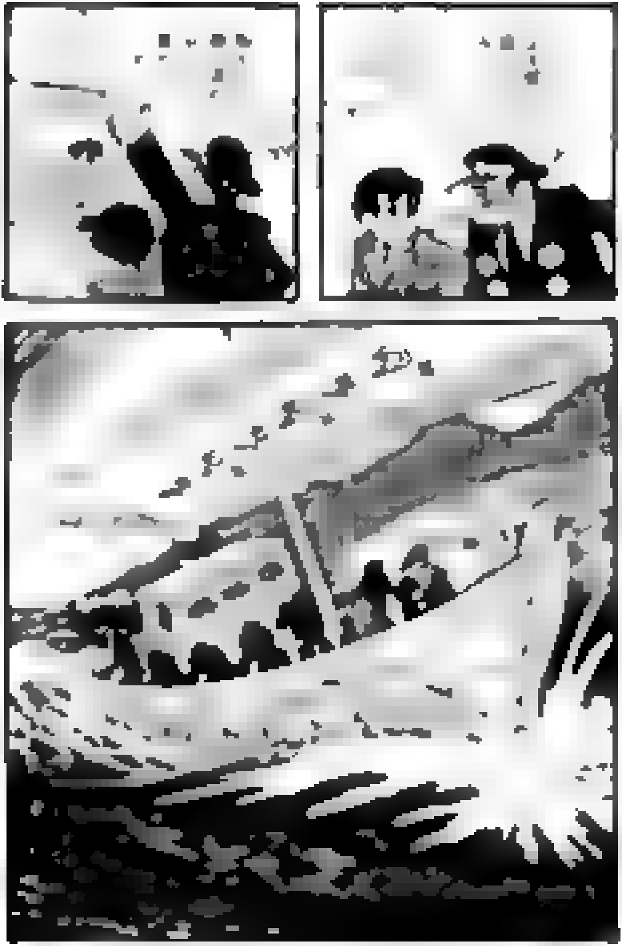

おっ
どうやら
島らしいぞ

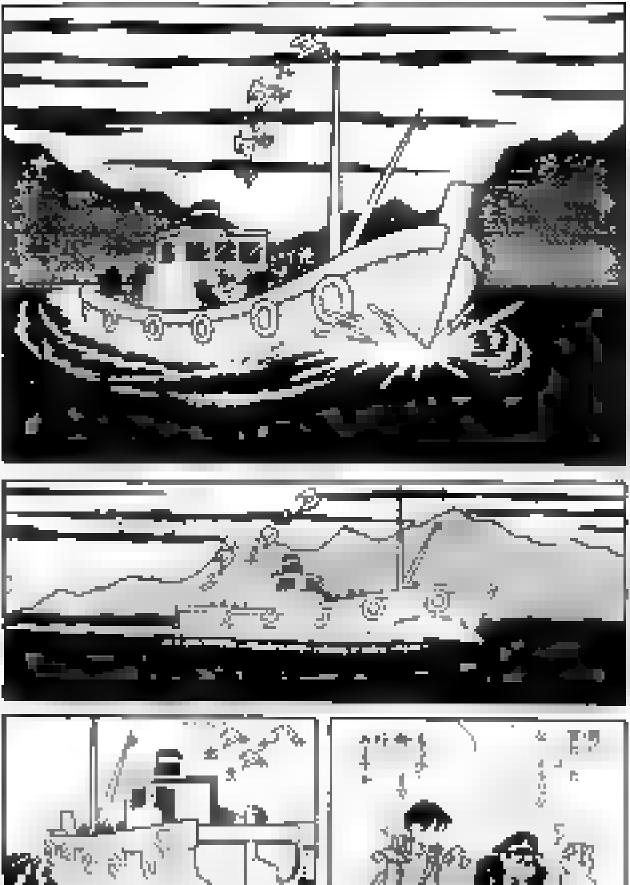
やあ
そーです
なるほど たくさん あるわ。

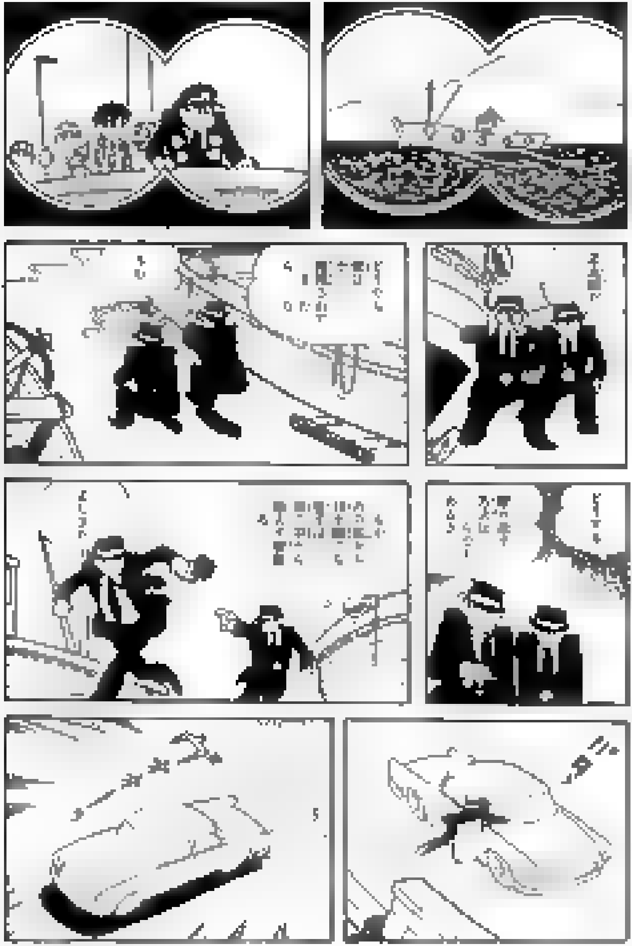
よし

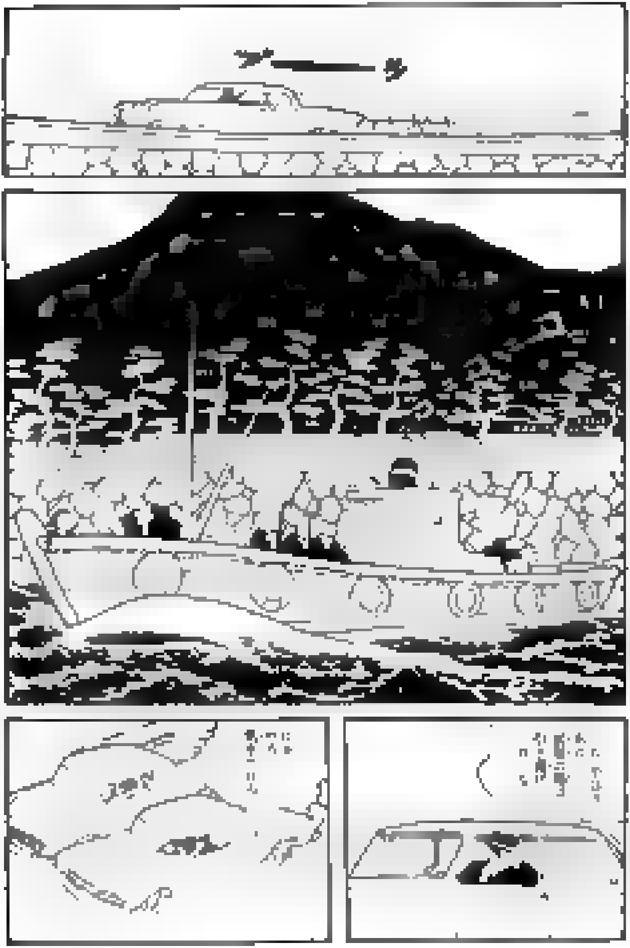
あれっ
すみません
あんたたちは

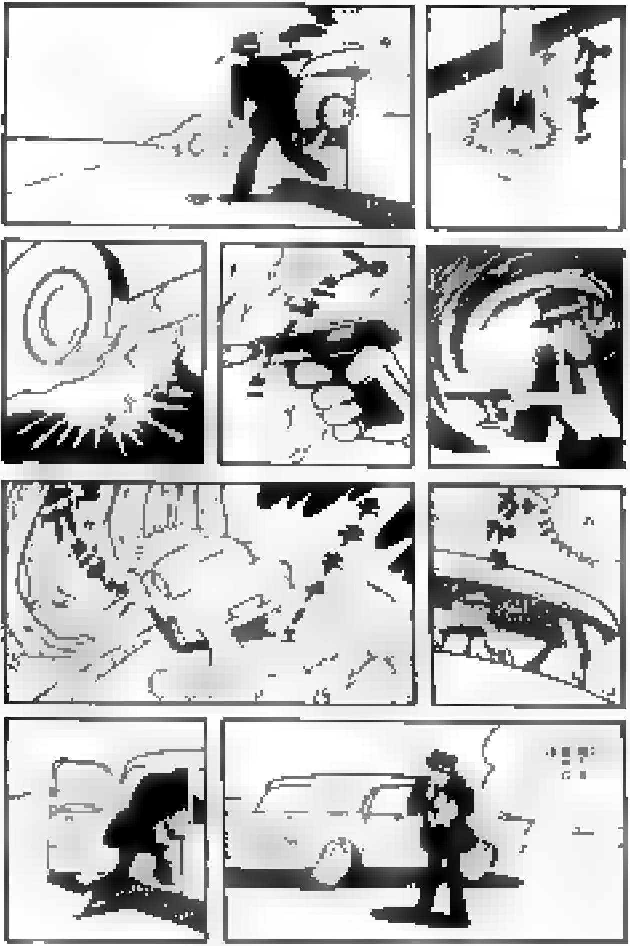
ふーん

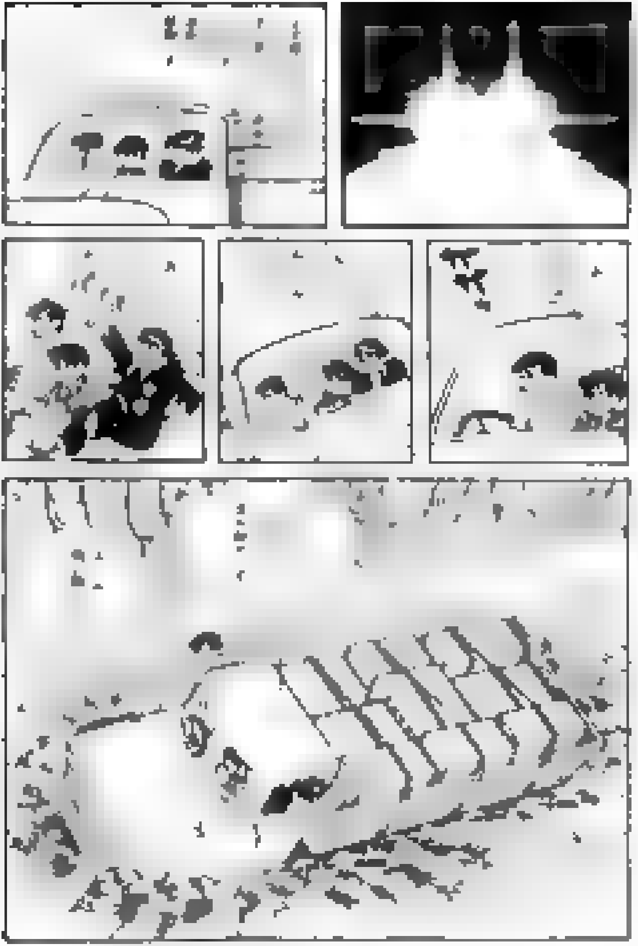




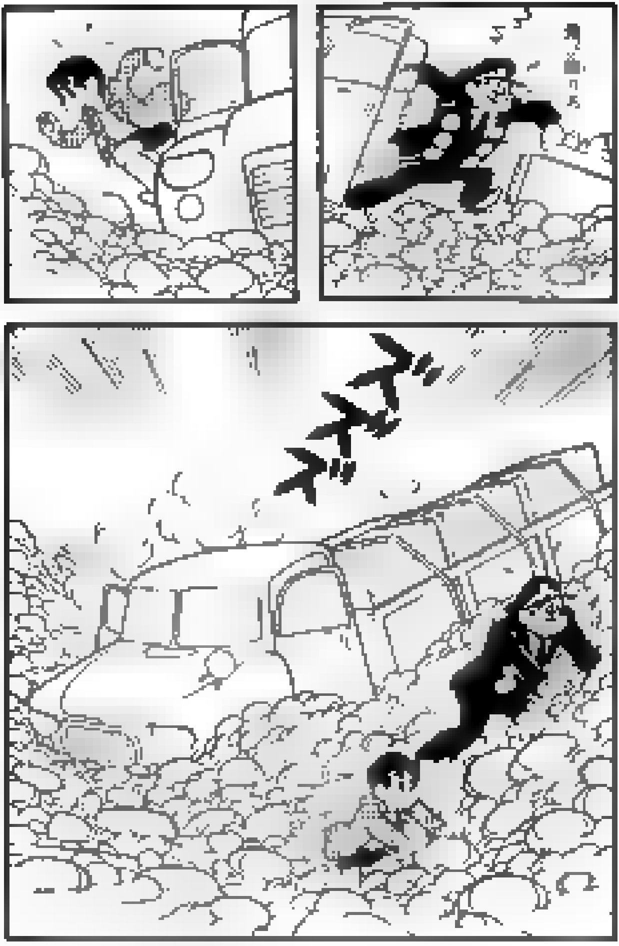


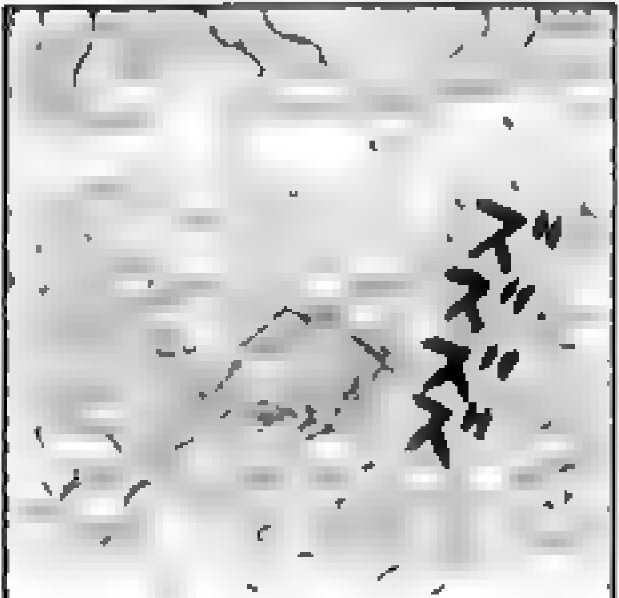

ブーーーッ

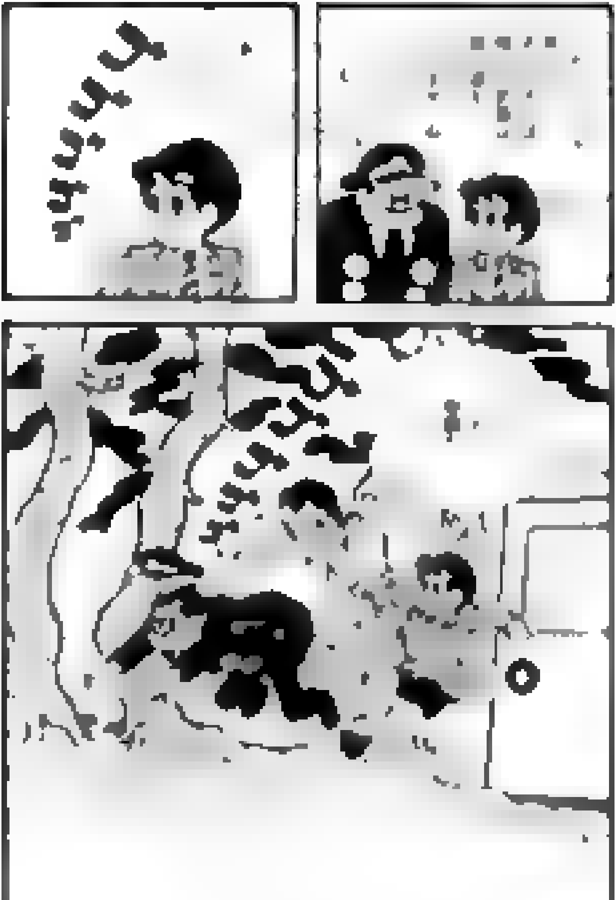




うずもれたトラック


ズズズ

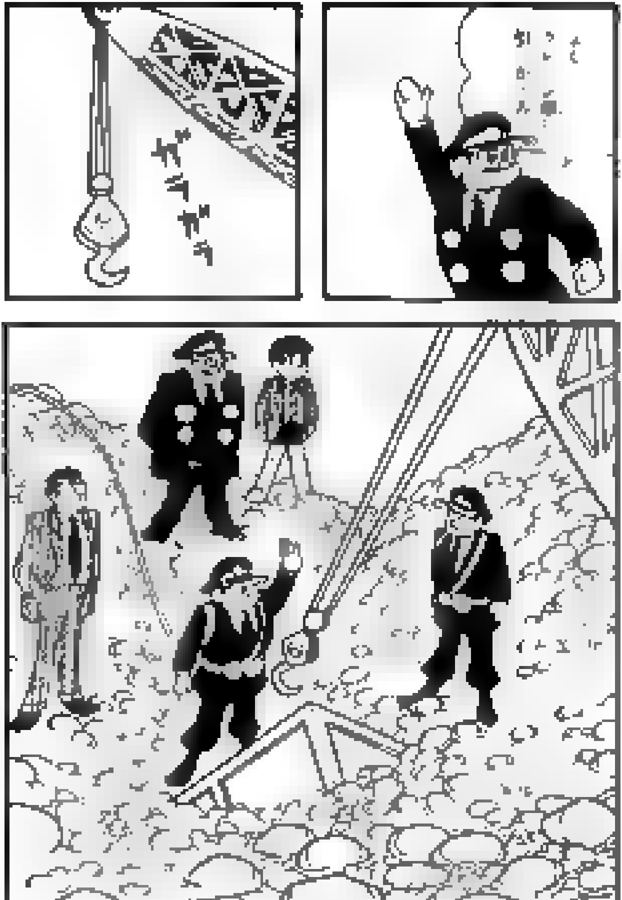

ズズズズ



ストタ
ストタ

あっ
ほら 持って きたよ

閣下：アでもあたのかな
あまり過剰りなはぐかしてナム
あっありましたありましたトタっおありました


ガチャガチャ

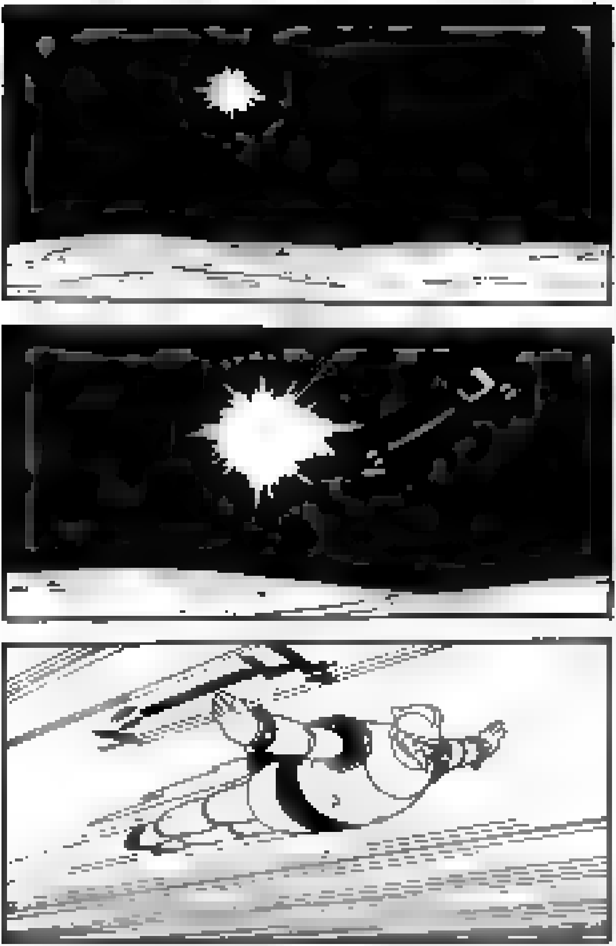
どうしました
ああっ
あっ

そんなばかな
なくなる
なんて
しれません
よう
なんにも
ありませんな
とかく
しかし
のかな

よし 残りの 武器の運搬は
そうした ほうが いい だろう
わかりました

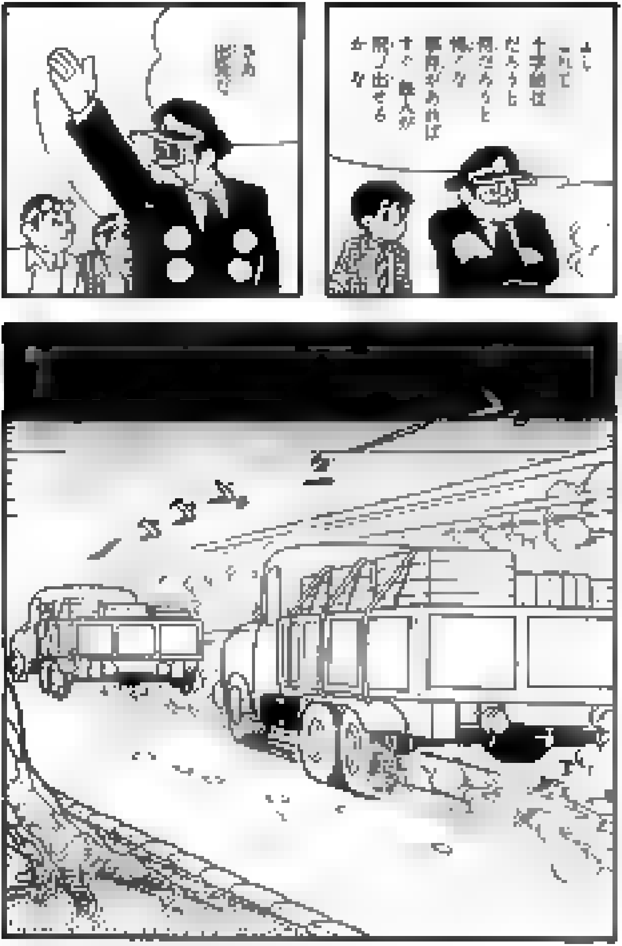
あらわれたモンスター

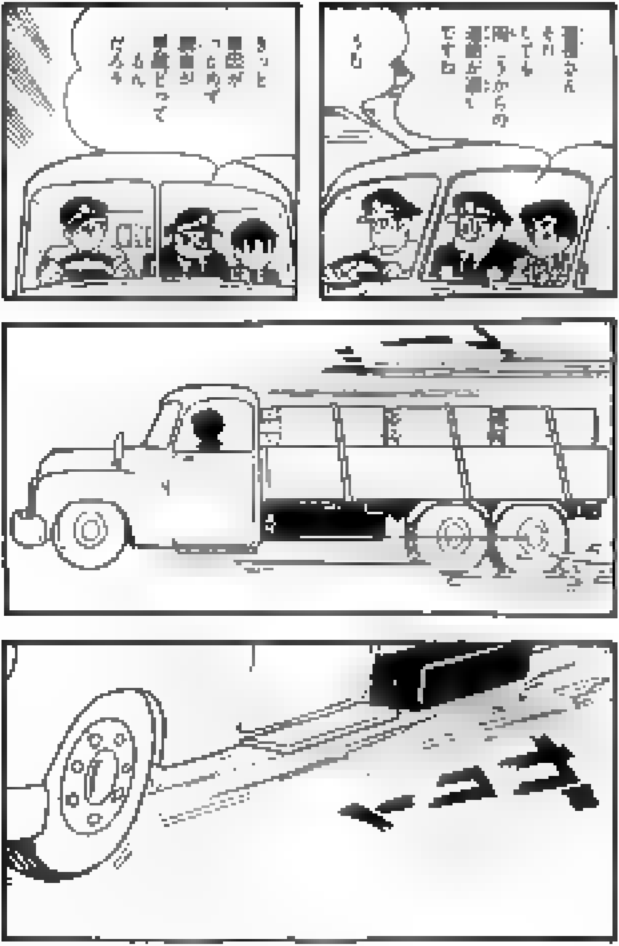
さあ これで
そうか
よし 出発だ
もうちょっと
待ってください
そうか



あっ
みんな

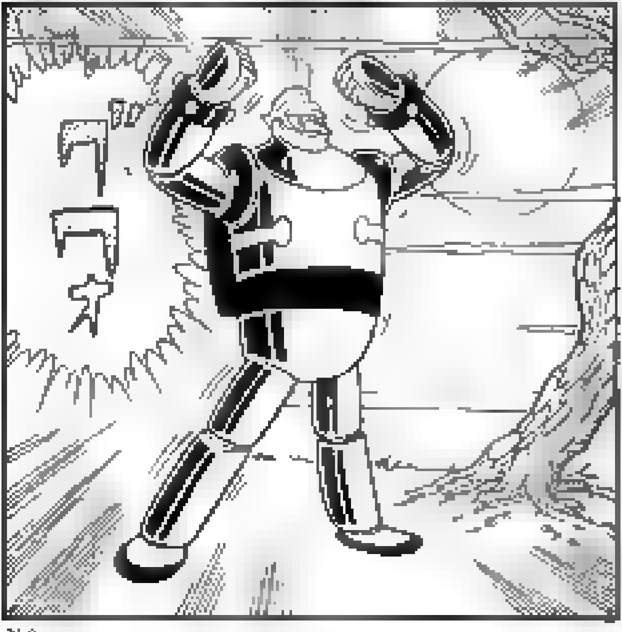
アア
ス
スゲエもんだな
みなさん
もう
大丈夫です


事件があれば
すぐ 軍人が


うむ

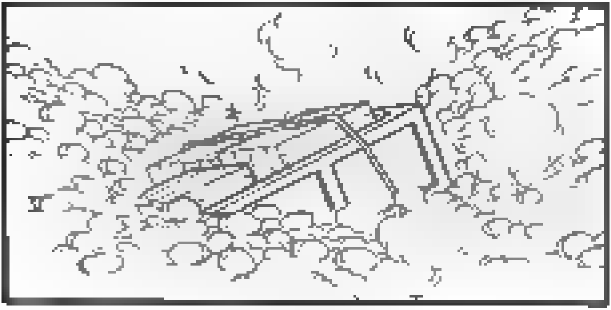
わっ
うわっ
ズズズズ
うわっ 署長さん まえ輪が 地面に沈み 始め ましたよ

正太郎くん!
早く
鉄人を
呼んで
引きあげ
させろ
うん
鉄人が
間に合って
よかった

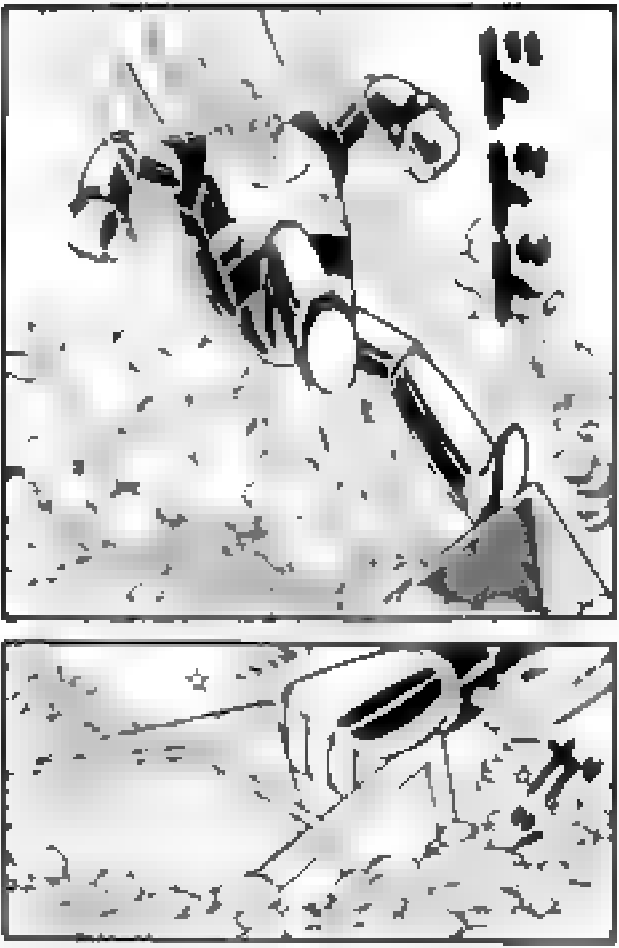


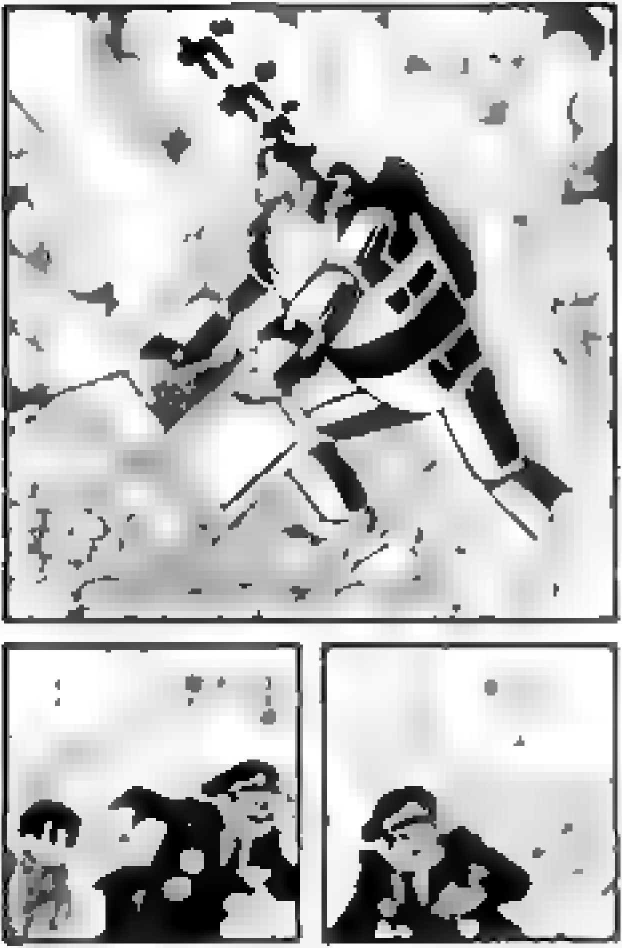
あっ
はっ

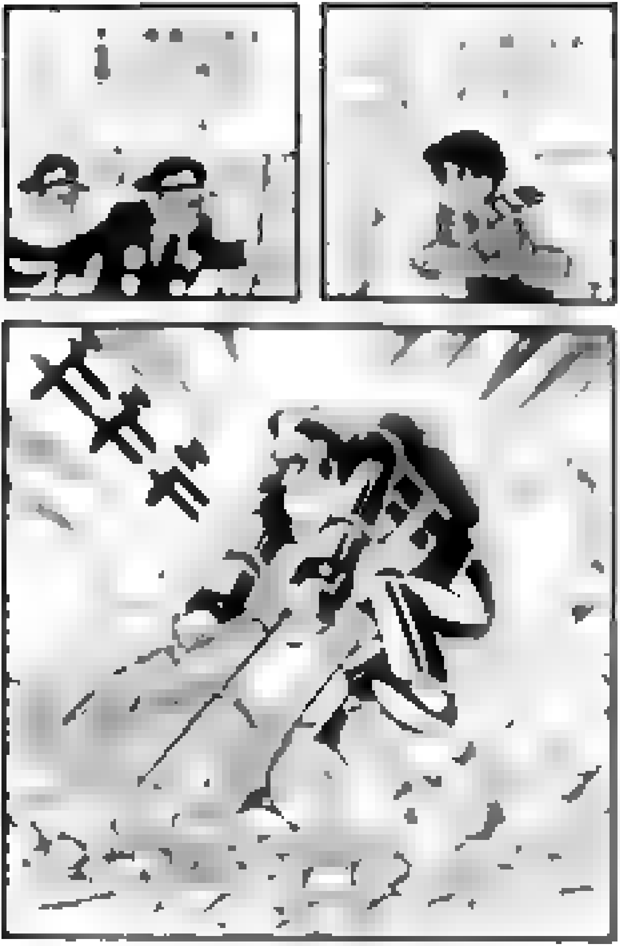
正太郎さん
もうすこ
です



あっ
来ました
鉄人
自動車を
持ち上げた


ドドド
ズッ





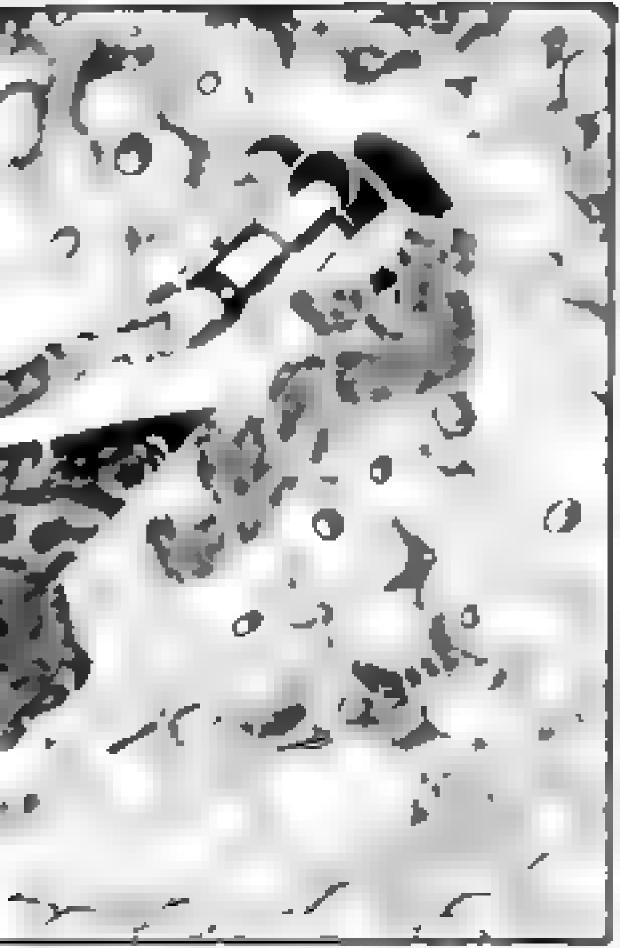
どうなってるんです
あっ [redacted]さん あれは
土へ
そうか
野人 その手の正体を引っぱり出せ

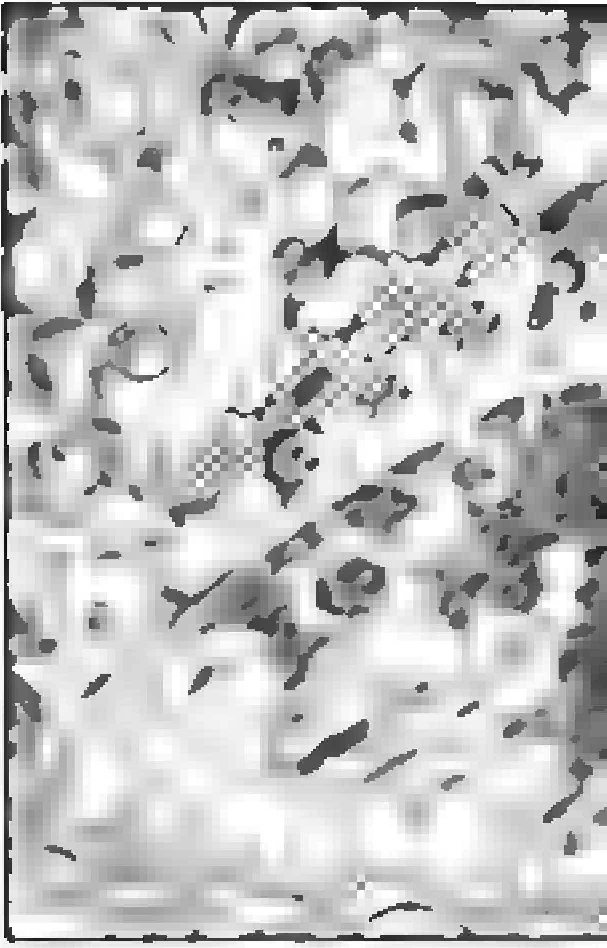
ゴッ

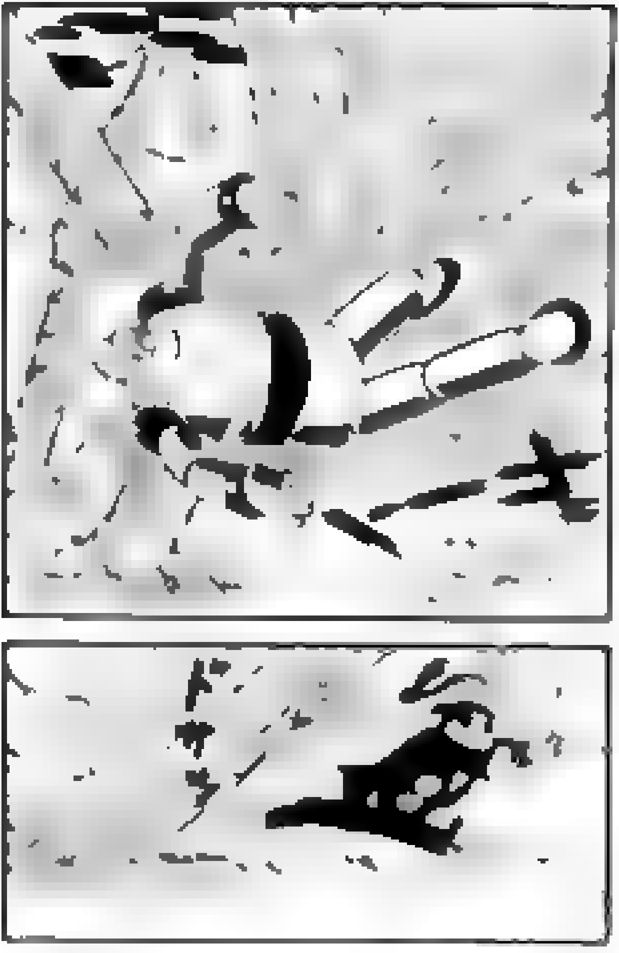
グワッ
ズボッ

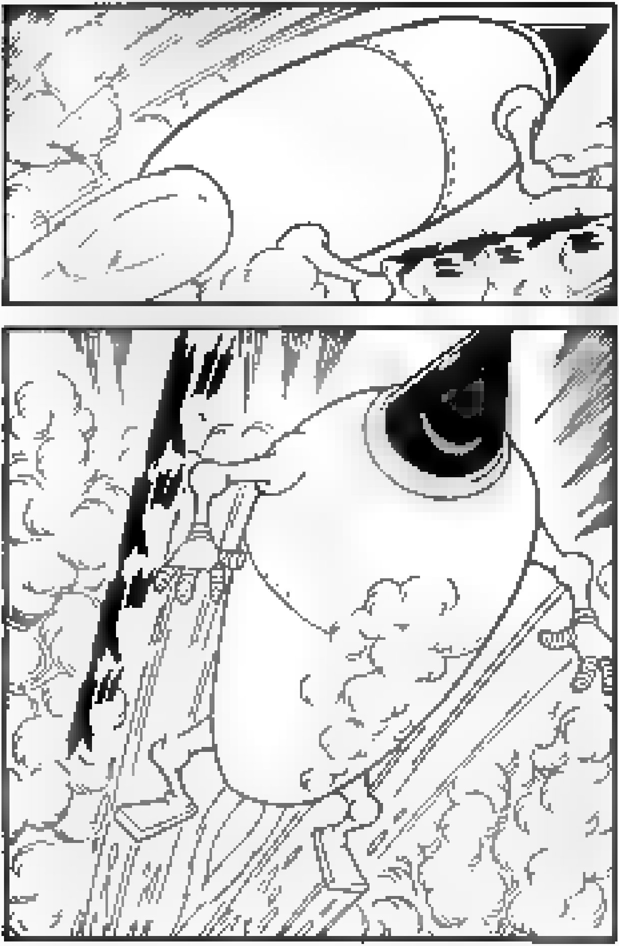
うわっ 今度は鉄人が引っ張り
よし 鉄人の力を最大にしよう

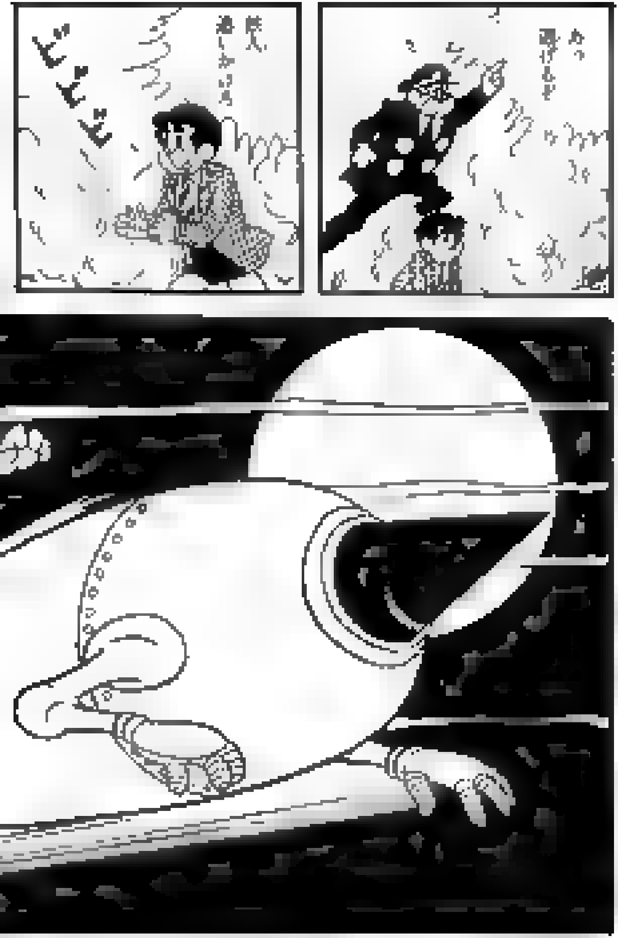
正太郎くん
ええ
ほら

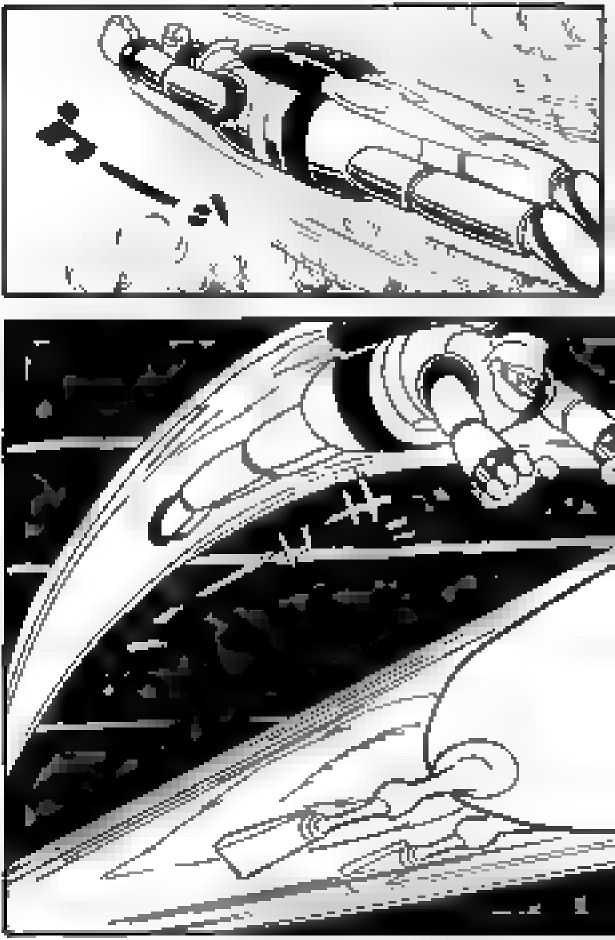


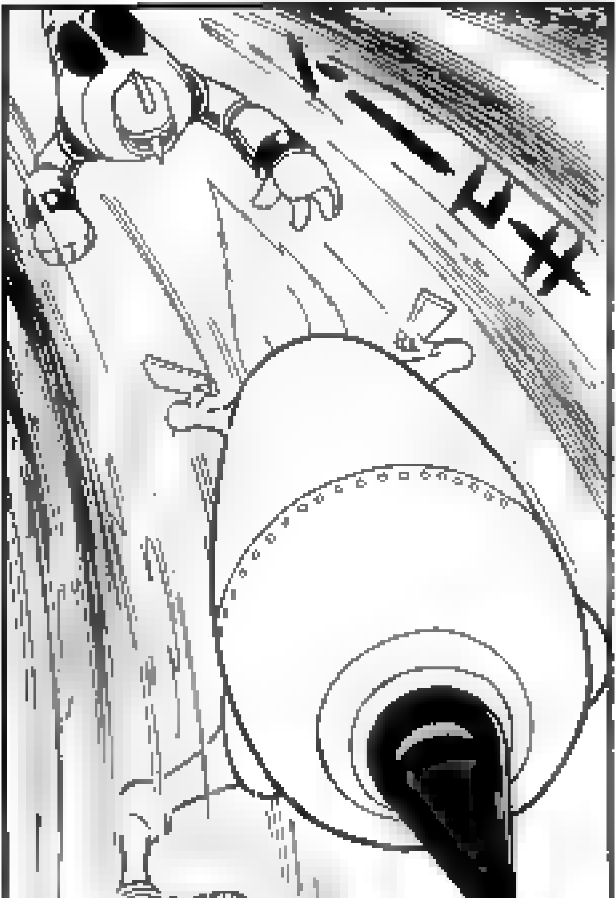







おっ 動けるぞ
ビビビ





しまった
逃がした
あっ

ふむ
よし 海上保安庁に 連絡しよう
それが いいですね

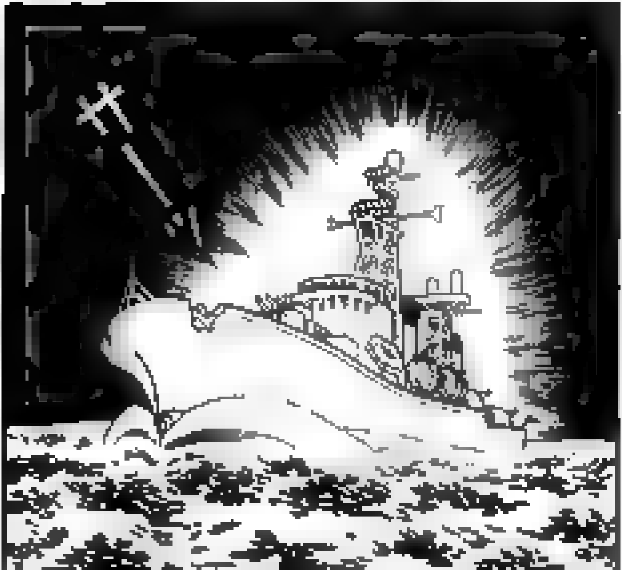
よし
海上保安庁の
出動して
くれる
そうだ
やれやれ

正太郎くん何か起こったのか
犯人が乗り立ったので大急ぎで追いかけてきたんだが
そうでしたか
あっそうか

とても大きなロボットでひょっとするとあれがモノスターかもしれん
しか前の自動車もそのひことトが最初ですか
そうらし
聞いてたところから今さし十字司社の世間が
するとやはりモンスターですな
それでそのロボットは？

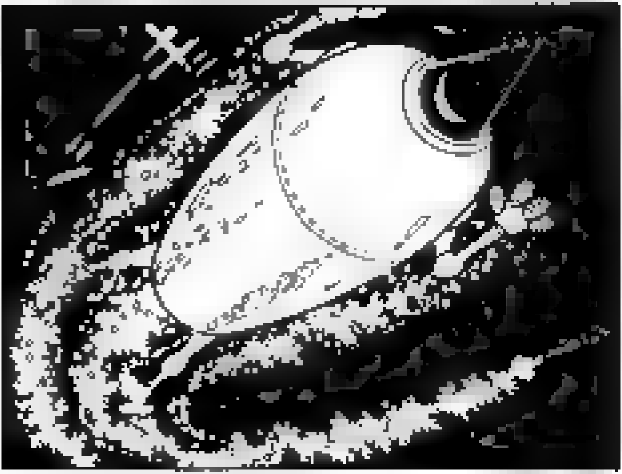
すぐ 海上保安庁が 連絡をしたら 警備艇が 出動してくれた そいつらしが で キャッチ するだろう

モンスターをおって…

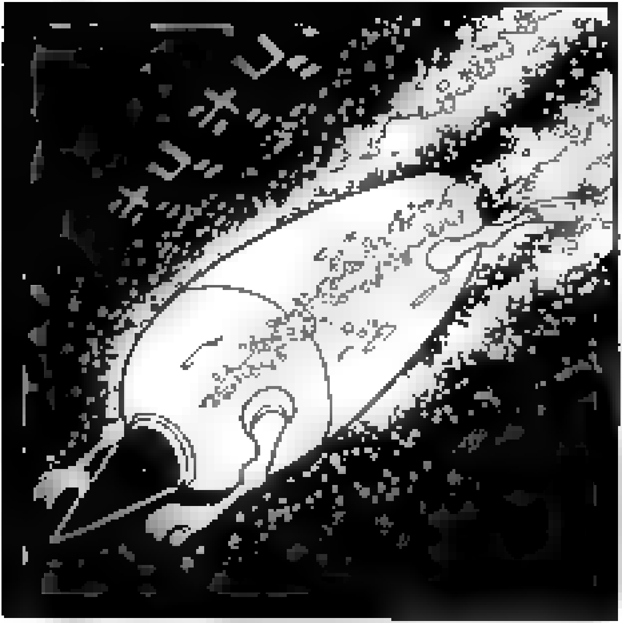


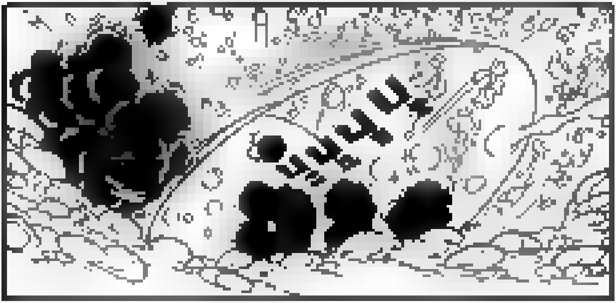
よし 仲間と 深さを 調べろ
水深四十 左舷方向、百
よし 全速 とりかじ はんてん

地上に発見したと伝えろ
は
相手のスピード上
十五ノット
です
よし
現状のまま
つけろ
高度は
地上から
我々は
相手の出鼻を



あっ ロボットが 位置を 変えました
運転は
やはり 十五ノ
もう 少し
四十度





あっ
レーダーに
ロボットが
映らなく
なりました
なんだと
？

よし 金属探知器で 探れ 変わった 反射音が 入ったら 知らせろ
はっ
あっ 反射音が ありました 真下です

第17巻につづく

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

電子書籍版

鉄人28号
原作完全版

16

横山 光輝

© 光プロダクション／潮出版社

Original 潮出版社

Digital Distributor
eBOOK Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp